

上野遺跡

発掘調査報告書

山形県埋蔵文化財センター調査報告書第149集



2006

財団法人 山形県埋蔵文化財センター



う わ の
上野遺跡

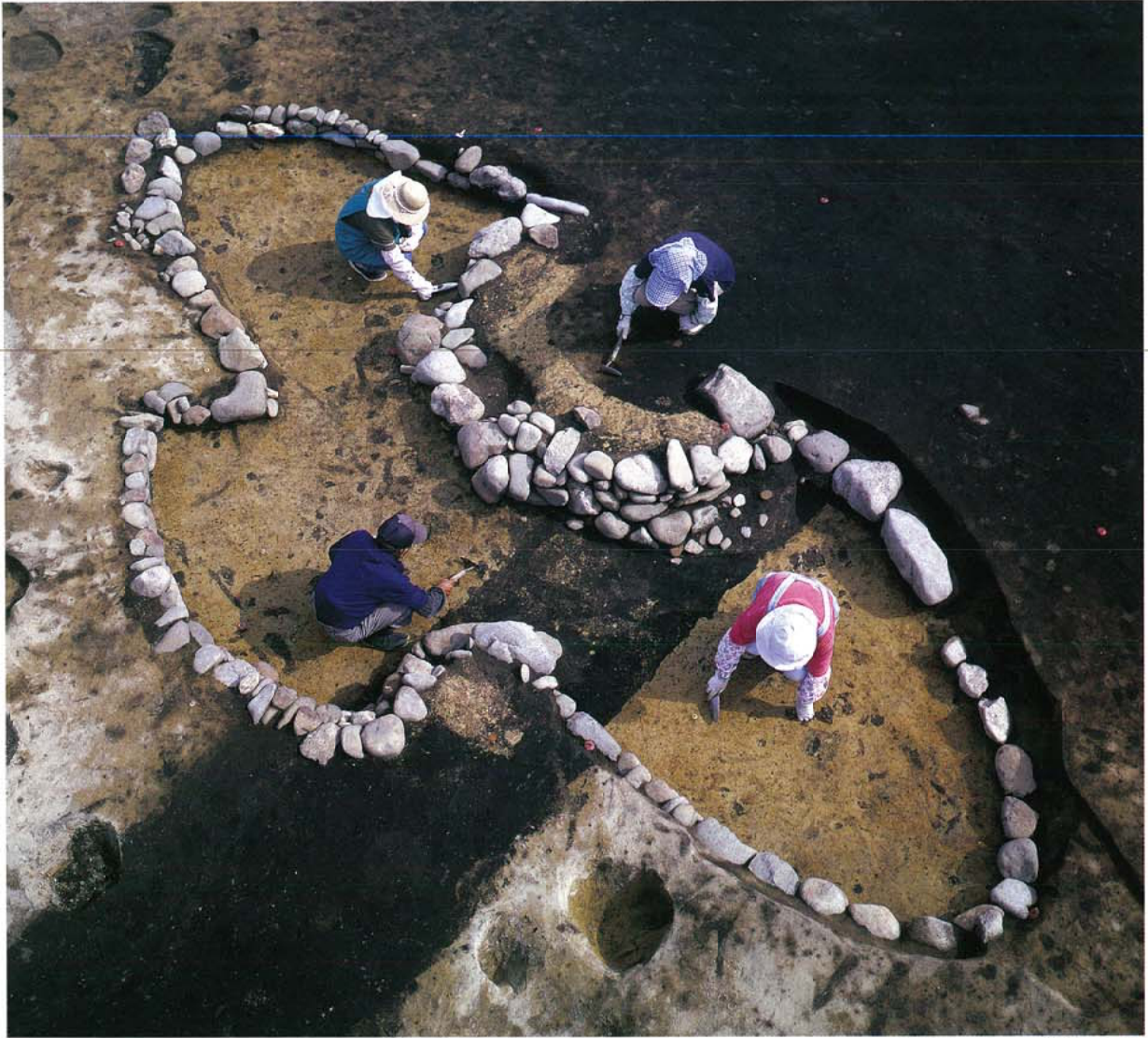
発掘調査報告書

山形県埋蔵文化財センター調査報告書第 149 集

平成 18 年

財団法人 山形県埋蔵文化財センター





石組池S G37 (北西から)



石組池S G37 (南西から)



調査区全景（上が北東）



調査区遠景（南東から）



調査区遠景（北東から）



石敷 S X 141,
池 S G 166
(西から)



石敷 S X 141, 池 S G 166 (上が北東)



石敷 S X 141 (北東から)



38
懸仏



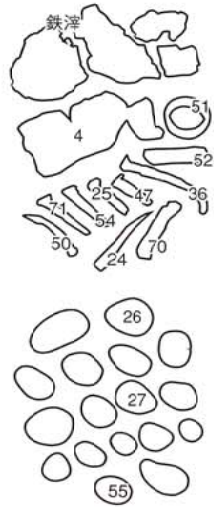
45
擬漢式鏡



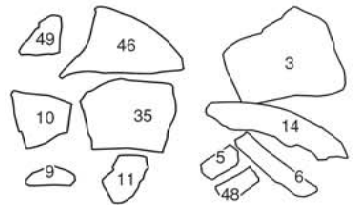
硯 (53) と水滴 (57)



碁石



左：天聖元寶
右：銭文不明



鉄製品 (釘・鉄滓など)



砥石 (5・48・6), 石臼 (14), 石鉢 (3)



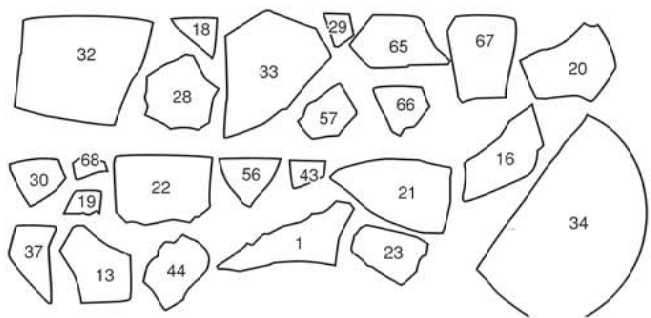
漆器



陶器・磁器

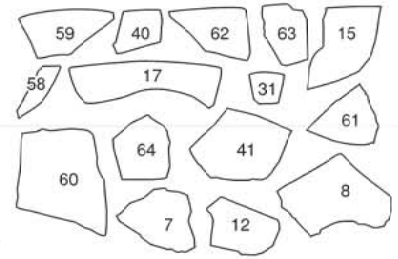


風炉 (49・46・10・35), かわらけ (9), 取瓶 (11)



34
絵皿

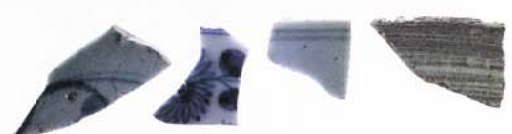
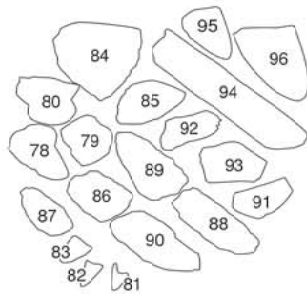
瓦質土器 (播鉢)



42



珠洲系陶器



近世の磁器 (左から :73・72・2・74)



古代の土器 (左 :77, 中 :76, 右 :75)



縄文時代の遺物

序

本書は、財団法人山形県埋蔵文化財センターが発掘調査を実施した、上野遺跡の調査成果をまとめたものです。

上野遺跡は、山形県北部に位置する鮭川村に所在します。その中央を鮭川が南北に流れ、南西に月山、北西には鳥海山を望むことができます。また、鮭川村は「キノコ王国」とも呼ばれ、山形県のキノコ生産量の約半分を占めるほど栽培が盛んです。

このたび、県営ほ場整備事業鮭川左岸地区に伴い、工事に先立って上野遺跡の発掘調査を実地しました。

調査では中世の遺構として石組池、池、石敷、堀、掘立柱建物、竪穴建物などが検出されました。池や石敷は庭園の存在を示唆するものです。また、出土した遺物には硯、碁石、茶道具などもあり、優雅な暮らしぶりがうかがえます。遺跡の性格は武士の館と考えられますが、上野遺跡周辺には「金光寺」という地名も残っており寺院であった可能性も残ります。特筆すべき調査成果としては、館の敷地内をほぼ全て調査することができたことが挙げられます。当時の館の全容を知る上で貴重な調査事例となりました。

埋蔵文化財は、祖先が長い歴史の中で創造し、育んだ貴重な国民的財産といえます。この祖先の足跡を学び、子孫へと伝えていくことが、私たちの重要な責務と考えます。その意味で、本書が文化財保護活動の啓発・普及・学術研究・教育活動などの一助になれば幸いです。

最後になりましたが、調査においてご協力いただいた各位に心から感謝申し上げます。

平成 18 年 3 月

財団法人 山形県埋蔵文化財センター

理事長 佐藤 俊彦

本書は、県営ほ場整備事業鮭川左岸地区に係る「上野遺跡」の発掘調査報告書である。
既刊の年報、調査説明資料などの内容に優先し、本書をもって本報告とする。
調査は山形県の委託により、財団法人山形県埋蔵文化財センターが実施した。
出土遺物・調査記録類は、報告書作成後、山形県教育委員会に移管する。

調査要項

遺跡名	うまの 上野遺跡
遺跡番号	平成14年度登録
所在地	山形県最上郡鮭川村大字京塚字上野
調査委託者	山形県
調査受託者	財団法人山形県埋蔵文化財センター
受託期間	平成16年4月1日～平成17年3月31日 平成17年4月1日～平成18年3月31日
現地調査 調査担当者	平成16年8月18日～10月13日
平成16年度	調査第一課長 野尻 侃 (県農林公共事業関係発掘調査担当) 主任調査研究員 黒坂 雅人 調査研究員 水戸部 秀樹 (調査主任) 調査員 渋谷 純子 調査員 鈴木 健太郎 調査員 阪 英子
平成17年度	調査第一課長 野尻 侃 (県農林公共事業関係発掘調査担当) 主任調査研究員 須賀井 新人 調査研究員 水戸部 秀樹 (調査主任) 調査員 渋谷 純子 調査員 阪 英子
調査指導	山形県教育庁社会教育課文化財保護室
調査協力	山形県総合支庁産業経済部農村整備課 最上教育事務所 鮭川村教育委員会 鮭川村農村整備課

凡 例

1 本書の執筆分担は、以下のとおりである。

第Ⅰ章	水戸部 秀樹
第Ⅱ章	水戸部 秀樹, 阪 英子
第Ⅲ章, 第1・3節	渋谷 純子
第Ⅲ章, 第2・4節	水戸部秀樹
第Ⅳ章	高桑 登, 阪 英子
第Ⅴ章	水戸部 秀樹

2 遺構の写真は水戸部秀樹・渋谷純子・鈴木健太郎が、遺物の写真は水戸部秀樹・須賀井明子が撮影した。

3 遺構図に付す座標値は、平面直角座標系第X系（世界測地系）により、高さは標高で表す。また、方位は座標北を表す。

4 本書で使用した遺構の分類記号は下記のとおりである。

ST…竪穴建物	SB…掘立柱建物	SK…土坑・陥穴・貯蔵穴
SP…柱穴・ピット	SD…堀・溝	
SG…池・石組池・川	SX…石敷・性格不明遺構	

5 遺構・遺物実測図の縮尺、網点などの用法は各図に示した。

6 土層図の色調記載については、1997年版農林水産省農林水産技術会議事務局監修の「新版基準土色帖」によった。

7 発掘調査および本書を作成するにあたり、下記の方々からご協力、ご助言をいただいた。(敬称略)

伊藤清郎, 小林啓, 佐々木浩一, 鈴木健太郎, 鈴木慎吾, 田中哲雄, 中村隼人, 松井敏也,
横館真吾, 吉田歙, 米村祥央, 八戸市教育委員会

8 委託業務は下記のとおりである。

基準点測量業務	有限会社京葉技術
地形・遺構測量（俯瞰撮影）業務	日本特殊撮影株式会社
遺構写真実測・図版編集業務	株式会社セビマス
遺物実測業務（石器）	創和システム株式会社

目次

I 調査の経緯	1
II 遺跡の環境と概要	3
III 遺構	7
IV 遺物	15
V 総括	18

報告書抄録	巻末
遺構全体図	付図1
遺構全体図（掘立柱建物）	付図2

表

表1 掘立柱建物諸元表	8	表2 遺物観察表	16
-------------	---	----------	----

図版

第1図 調査区概要図	2	第22図 掘立柱建物, 6・7類	33
第2図 上野遺跡周辺の地形分類図	4	第23図 掘立柱建物, 7・8類	34
第3図 遺跡位置図	6	第24図 柱穴SP 13・18・26・27・ 28・29・38・39・102	35
第4図 第1～4期遺構配置変遷図	11	第25図 柱穴SP 60・61・101・62・100・ 109・116・148・51・52・55・56・68	36
第5図 第5～8期遺構配置変遷図	12	第26図 柱穴SP 103・108・115・117・128・ 131・135・136・138・139・140・151	37
第6図 第9～12期遺構配置変遷図	13	第27図 柱穴SP 122・124・63・123	38
第7図 第13～15期遺構配置変遷図	14	第28図 堀・溝・池SG 146のセクションポイント配置	39
遺構実測図		第29図 溝SD 72・73, 堀SD 12・43, 川SG 49	40
第8図 遺構実測図の割付	19	第30図 溝SD 73, 堀SD 3・43, 川SG 49, 性格不明遺構SX 53	41
第9図 遺構実測図1	20	第31図 堀SD 43・172・254	42
第10図 遺構実測図2	21	第32図 堀SD 3・4・11・12・48	43
第11図 遺構実測図3	22	第33図 堀SD 4・10・11・12, 埋没谷SX 214	44
第12図 遺構実測図4	23	第34図 堀SD 3・10, 埋没谷SX 214	45
第13図 遺構実測図5	24	第35図 堀SD 10・142・210, 埋没谷SX 214	46
第14図 遺構実測図6	25	第36図 堀SD 126・127・171・172・180・212	47
第15図 遺構実測図7	26	第37図 溝SD 2・112, 池SG 146	48
第16図 遺構実測図8	27	第38図 溝SD 2・93・86, 池SG 165	49
第17図 掘立柱建物, 1類	28	第39図 石組池SG 37	50
第18図 掘立柱建物, 1類	29		
第19図 掘立柱建物, 2類	30		
第20図 掘立柱建物, 3・4類	31		
第21図 掘り立柱建物, 4・5類	32		

第40図	石組池 S G 37	51	第49図	土坑(方形) S K 147・155・173・174・181・186, 溝 S D 187	60
第41図	池 S G 166 と石敷 S X 141, その周辺の遺構	52	第50図	土坑(方形) S K 189・196・209・215	61
第42図	土坑 S K 251・252・253, 石敷 S X 141, 溝 S D 194, 池 S G 166	53	第51図	土坑(円形) S K 8・85・91・104・105・ 130・204・206	62
第43図	池 S G 166, 溝 S D 201, 土坑 S K 213, 竪穴建物 S T 205	54	第52図	土杭(円形) S K 162・163・203	63
第44図	池 S G 166, 竪穴建物 S T 199・200, 溝 S D 194, 土坑 S K 207	55	第53図	陥穴 S K 7・33・77・79・87・88・137	64
第45図	竪穴建物 S T 67・80・170, 柱穴 S P 150・179, 土坑 S K 120	56	第54図	陥穴 S K 89・144・169・197・198	65
第46図	竪穴建物 S T 81・113・129・156, 陥穴 S K 157	57	遺物実測図		
第47図	竪穴建物 S T 160・164・175・176, 石敷 S X 141, 陥穴 S K 159	58	第55図	堀・溝の出土遺物	66
第48図	土坑(方形) S K 30・31・36・78・92・106・107, ピット S P 32	59	第56図	池・石組池・竪穴建物の出土遺物	67
			第57図	土坑・柱穴の出土遺物	68
			第58図	遺物包含層, 表土, 出土地点不明, 近世・古代の土器	69
			第59図	縄文時代の遺物	70

写真図版

巻頭写真		写真図版 4	堀・埋没谷
巻頭写真 1	石組池 S G 37	写真図版 5	堀・埋没谷
巻頭写真 2	調査区全景・遠景	写真図版 6	堀
巻頭写真 3	石敷 S X 141, 池 S G 166	写真図版 7	溝・池 S G 146
巻頭写真 4	懸仏・擬漢式鏡・硯と水滴・古銭・碁石・ 鉄製品	写真図版 8	石敷 S X 141, 池 S G 166 と関連遺構
巻頭写真 5	砥石・茶臼・石鉢・漆器・陶器・磁器・風炉・ かわらけ・取瓶・絵皿	写真図版 9	石敷 S X 141, 池 S G 166 と関連遺構
巻頭写真 6	瓦質土器・珠洲系陶器・近世の磁器・ 古代の土器・縄文時代の遺物	写真図版 10	石組池 S G 37
写真図版		写真図版 11	竪穴建物
写真図版 1	調査区中央部・調査区南半部	写真図版 12	竪穴建物
写真図版 2	堀・溝・川・性格不明遺構	写真図版 13	土坑(方形)
写真図版 3	堀・川	写真図版 14	土坑(円形), 陥穴
		写真図版 15	陥穴
		写真図版 16	掘立柱建物の柱穴



作業状況

I 調査の経緯

1 調査に至る経過

上野遺跡^{うわの}の発掘調査は、山形県による県営ほ場整備事業鮭川左岸地区に伴って行なわれた。平成14年に新規登録された遺跡であるが、周辺には「金光寺」という地名が残っており（豊里村編1928）、出羽国分寺、あるいはこの地方の修験の総寺が存在したとの説が出されたこともあった（鮭川村史編集委員会編b1986）。

ほ場整備事業
鮭川左岸地区

ほ場整備事業に先立ち、平成14年10月に山形県教育委員会が実施した試掘調査では、地表下17～48cmから配石状遺構・溝・土坑・ピット性格不明遺構などの遺構が検出され、縄文土器・須恵器・石器・磁器・板状木製品などの遺物が出土した。よって、遺跡範囲内ではほ場整備事業を行う際には、発掘調査による記録保存が必要であると判断された（渋谷ほか2004）。

記録による保存

上記の判断により、平成16年4月1日付で山形県知事と財団法人山形県埋蔵文化財センター理事長の間で委託契約書が交わされ、上野遺跡の発掘調査が行われることになった。

平成16年5月18日には、鮭川村中央公民館において、山形県教育委員会、ほ場整備事業を担当する最上総合支庁産業経済部農村整備課、鮭川村教育委員会、同農村整備課、財団法人山形県埋蔵文化財センターによる事前打ち合わせを行い、調査期間、調査方法、事務所・駐車場設置場所、調査工程などの確認を行った。

なお、このほ場整備事業ではもう1カ所の遺跡が調査対象となっている。上野遺跡から北へ約600mに位置する小反遺跡^{こぞり}である。調査は上野遺跡と同じ担当者が行うため、先に小反遺跡を終了させてから、上野遺跡の調査に移行した。

小反遺跡

2 調査の経緯

調査期間は、平成16年5月24日から同年10月15日までの予定だが、これは上野遺跡と小反遺跡の2遺跡の調査期間を併せたものである。先に調査を開始した小反遺跡の調査に並行して、上野遺跡の表土除去、遺構検出を行ったところ、地山面で無数の柱穴とそれらを取り囲む幾重もの堀跡が姿を現した。これらの調査を行うには相当の日数が必要だと判断されたため、小反遺跡の調査を急いで終了させ、上野遺跡の調査に移らなければならなかった。ところが、小反遺跡でも14棟の竪穴住居を検出、またその何れもが複式炉を有していたこともあり、記録作業などに遅れを生じた。結果、小反遺跡の調査は8月17日まで行われることとなった。本格的に上野遺跡の調査に取り掛かったのはその翌日からである。

当初、小反遺跡と上野遺跡は、発掘調査から報告書作成までを平成16年度内に行う予定であったが、上述のとおり、両遺跡の規模・内容では同一年度内に整理作業を終了し、報告書を刊行することは困難な状況となった。そのため、平成16年7月12日に山形県最上総合支庁産業経済部農村整備課と対応を協議した。その結果、現地での調査は予定通り行うこととしたが、整理作業を次年度に繰り越し、報告書刊行を平成17年度に行うこととなった。

約 80 名
の 参 加 者

平成 16 年 10 月 3 日（日曜日）には現地にて調査説明会が開催され、約 80 名の参加があった。また報道機関による取材も数社あり、特に石組池 S G 37 については全国に向けて配信された。

3 調査の方法

調査区の表土と旧表土は重機を用いて除去した。また、遺物の包含されていない黒色土についても同様である。

世界測地系
グリッドの設定

調査区内に設置したグリッドの方向は平面直角座標系第 X 系（世界測地系）に沿う。グリッドの名称はハイフンによって繋がられた二組の数字（例：390 - 550）で表した。グリッドの数値は座標の数値を省略したものを使用している。つまり、南北に増減する X 軸の数値の下 3 桁と、東西に増減する Y 軸の下 3 桁の数値の組みあわせでグリッドの位置が表されるようになっている。また、本来は X 軸、Y 軸ともマイナスの値であるが、ここでは自然数の値に置き換えて使用した。例えば、X の値が “ - 130,390 ”、Y の値が “ - 51,550 ” を示す地点のグリッドならば、“ 390 - 550 ” と表されることになる。グリッドは 2 m おきに設置しているため、グリッドが移動するとその数値は “ 2 ” ずつ増減する。また、グリッド名が示す範囲は、X 軸と Y 軸の交点の第一象限となる 2 m 四方の 4 平方 m である。

表土・旧表土を除去した後は、遺構検出、遺構調査、遺構断面図・遺構平面図の作成、遺構断面・遺構の完掘状況・遺物出土状況の写真撮影などの調査・記録作業を行なった。終盤ではラジオコントロールヘリコプターを用いた空中写真撮影を行なった。

遺物の出土地点の記録については、遺構から出土したものは遺構と層位とグリッドにより、遺構外から出土したものはグリッドと層位によった。



第 1 図 調査区概要図（1：2,000）

II 遺跡の環境と概要

1 地理的環境

上野遺跡は山形県最上郡鮭川村大字京塚字上野に位置する。鮭川村立大豊小学校の北方約 120 m、県道 35 号線（主要地方道真室川・鮭川線）の東側である。調査区中心の経緯度は北緯 38 度 49 分 47 秒、東経 140 度 14 分 29 秒である。立地は鮭川左岸の段丘の末端部であるため、遺跡の位置
遺跡西隣の県道 35 号線を越えるとすぐに崖があり、低地へと至る。

鮭川村は、最上郡の中央部にあたる新庄盆地の西縁部に位置し、遺跡からは南西に月山、鮭川村
北西に鳥海山を望むことができる。規模は東西 20km、南北 12km、総面積は 122.3 平方 km である。東部は新庄市、南部は戸沢村、北部は真室川町、西部は酒田市に接する。また、東側の奥羽山脈の支脈と西側の出羽丘陵によって挟まれる谷状の地形を示している。

遺跡の西側を流れる一級河川である鮭川は、鮭川村の中央部を南流した後、戸沢村津谷付 鮭川
近で最上川に合流する。鮭川本流は自由蛇行を繰り返し、左右に折れる複雑な形状を呈している。そのため、鮭川沿岸部は水害の常習地であり、集落はこれを避けるように両岸の段丘と、鮭川が曲流する個所の内側である中央部低地に形成されている。侵食されずに残った地塊には中世城館が残り、神社などが祀られている。

鮭川村は積雪寒冷地帯に属するため、春から夏にかけては多雨多湿であり、集中豪雨による災害が起こる場合もある。年間の積雪期は約 5 ヶ月と長く、積雪量も多い。このような厳しい気候のため、果樹栽培が難しい地域であり、鮭川本流域の肥沃な土地を利用した水稻、畑作が営まれている。中心となる地場産業はキノコ栽培であるが、他に山菜加工業やサケのふ化放流や養殖業などもある。自然環境

2 歴史的環境

上野遺跡が位置する京塚より出土したと伝えられている「金銅双鳳環把頭」がある。これは金銅双鳳環把頭
は 1941 年 11 月 15 日付の『山形新聞』で始めて報道された。この把頭は 6 世紀中葉のもので、直径 7.1cm、全長 8.5cm の金銅製である。環の中央部には 2 羽の鳳凰が八双に首を交差させて、中央の玉を争い喰合う状態を透彫で表現されている。この把頭の出土地を捜す作業が行われるなか、付近で前方後円墳状の高まりが見つかり、1982 年に鮭川村教育委員会により発掘調査が行われた（長沢 1983）。

その高まりが見つかった薬師長嶺は、上野遺跡の東方に位置する標高約 160 m の丘陵の頂上に開けた東西約 1 km、南北約 500 m の平坦地のことである。高まりはその北西端に位置する。報告によれば、円墳部の直径は約 8 m、方墳部の長さは 9 m とされる。また埋葬施設、副葬品とも発見されなかったため、前方後円墳としての確証は得られなかった。よって薬師長嶺と「金銅双鳳環把頭」との関連も確認されなかった。

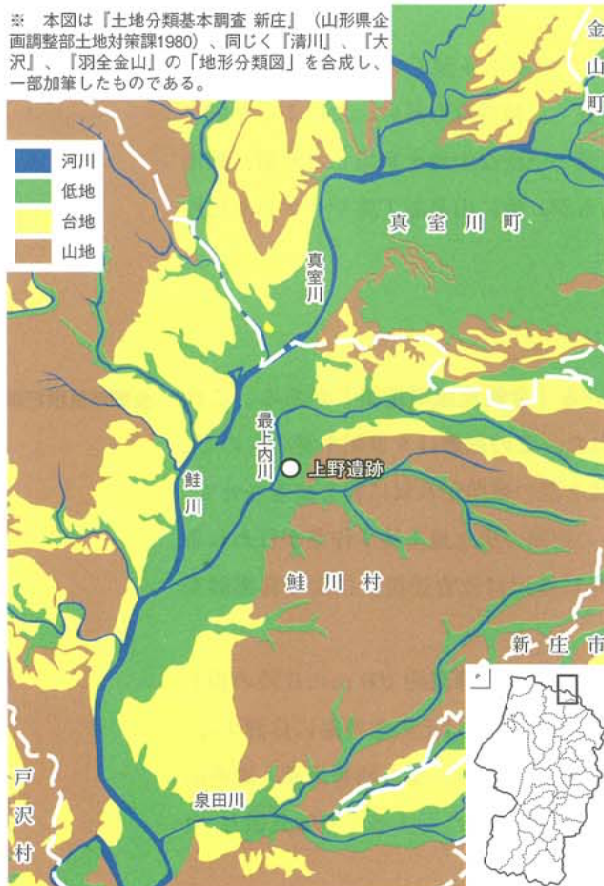
その後、1984 年から翌 85 年にかけて薬師長嶺一帯の調査が行われ、その結果が鮭川村史に

報告（鮭川村史編集委員会編 a 1986）されている。調査結果によると、前方後方墳形の墳墓が160基確認されている。地山を利用して盛り土が行われ、長軸方向は鳥海山・月山・葉山・神室山・甌岳のいずれかに向いており、山岳信仰との関係が考えられている。その分布は、鮭川流域を中心として新庄市・真室川・戸沢村にまで広がり、形状は、前方後方墳形のほかに方形塚、円形塚、長円形塚、積石塚などが報告されている。

合併後 鮭川村となる

「豊里村誌」（豊里村編 1928）には、古くから上野遺跡周辺を宇金光寺と呼び、寺跡・屋敷跡が残り、畦には岩梅が残ると記されている。付近の水田からは古瓦も出土したとしている。また金光寺の性格に関しては、二つの説が取り上げられている。一つは月山、鳥海山、鑓ヶ岳を霊山として、金光寺が三方を連絡する中央の懸所であり、本尊は薬師長嶺に祀られていたというものである。もう一つは、金光寺とは金光明四天王護国寺のことであり、すなわち出羽国分寺であるという説である。高橋普宰氏も出羽国分寺の京塚所在説を唱えている（高橋 1931）。論拠として、『続日本後紀』や『続日本紀』に記述されている国分寺に関する地名などと、国分寺に付属するものとして、尼寺と金光明最勝王経一字一石経塚が鮭川村に存在することを挙げている。国分寺か否かは発掘すれば解決する問題であるが、中世の寺院であれば類例に乏しく判断が困難な場合が多い。これらを課題として調査に臨む必要があった。

南北朝の戦乱の中、山形県内でもそれぞれの勢力に分かれていたが、斯波兼頼の山形入部によって一気に南朝側の勢力は弱まる。兼頼は天正 11 年（1357 年）に山形城を築き、その子孫が、地名より最上を名乗り、山形各地に子弟・家臣を配置していた。その中で、最上氏勢力



第 2 図 上野遺跡周辺の地形分類図（1：100,000）

の北進の拠点として、文明 8 年（1476 年）に兼頼の末裔であり清水氏の祖となる満久が大蔵村大字清水に派遣され、この地を本拠地として最上郡南部を約 138 年間統治する。その後、藤田沢川と最上川との合流地点の丘陵に清水城を築城した。その東側には最上川が天然の要害として流れる。清水氏は清水四八館を形成し、その勢力を伸ばしていった。その館主の多くは、おそらく清水氏入部以前からの在地勢力であり、清水氏の勢力拡大によってその支配に組み入れられていったとされている（鮭川村史編集委員会編 a 1986）。清水氏が郡南部において勢力を伸ばす一方で、郡北部においては鮭延城を本拠地とした鮭延氏が勢力を伸ばしていた。

鮭延城は上野遺跡から北へ約 2 km の真室川町内に所在する。真室川左岸に位置する丘陵の中心に城郭が作られていた。城の平坦部は東西約 158 m、南北約 218 m の広さを占める。周囲には重層的な曲輪跡が見られ、天然の要害を活用した中世の典型的な城砦とされている（小川 2002）。鮭延氏に関する史料は最後の城主越前守秀綱に関するものがわずか

に存在するのみであり、秀綱以前については皆無に近い。城を築いたのは23代佐々木貞綱とされるが、鮭延氏を名乗る以前の佐々木氏の最上郡進出については、有力な史料がなく確定されていない。鮭川村史では、佐々木氏が最上郡に進出した時期は大永年中（1521～27年）としている（鮭川村史編集委員会編 a 1986）がこれも定かではない。上野遺跡が廃絶した時期に近く、何らかの関係が存在した可能性がある。

上野遺跡が位置する京塚地域は、最上郡北部の鮭延氏、最上郡南部の清水氏、庄内の武藤氏の各勢力が手を伸ばし鎬を削った場所である。よってその勢力範囲は京塚地域を中心に拡大、あるいは縮小し、常に変動していたと言える。上野遺跡周辺では、京塚館（44）などは清水氏の支配に属し、庭月館（36）を中心に八幡館（35）、小十郎館（37）、玄蕃館（38）などは鮭延氏の支配下に属していたとされる（山形県教育委員会 1997）。眺望の良い丘陵の突端やそのすそ野に築かれた館は戦時に備えたものと考えられる。ほかに上野遺跡周辺では、その北西にオクミ館（26）、薬師長嶺にはミタケ館（39）なども知られているが、詳細は分かっていない。

※遺跡名の後の括弧内の数字は「第3図 遺跡位置図」の番号に対応する

最上郡北部には上記のように各勢力が混在していたが、天保9年（1581年）、北へ勢力を拡大していた山形の最上義光が鮭延城に攻め入り、城は陥落した。この戦において、鮭延秀綱は敗北はしたが、義光によりその武勇と知略が高く評価され、最上氏の重臣として取り立てられることとなった。その後は、長谷堂城における上杉勢との合戦などでも活躍したことが伝えられている。

上野遺跡がどのような勢力内に属していたのかは、既知の史料の中では明らかにされていない。この点の解明も重要な課題となる。

3 遺跡の概要

A 調査区の設定 調査区は山形県教育委員会の指示のとおりを設定したが、遺構の分布が東側へ広がることが確認されたため、面積を5,000平方mから7,000平方mに拡張した。調査前の現状は水田である。遺構検出を行った地山面の標高は65m前後である。

検出された遺構のまとめ、分布からすれば、おそらく調査区外までは遺構は続かないものと判断される。つまりこの調査区内に現存する上野遺跡の全容が収まるものと考えられる。調査区西隣の県道35号線部分も本来は遺跡範囲であったと考えられるが、その敷設の際にすでに失われている。また、調査区全体が耕地整理の際に削平を受けている。

B 基本層序 調査区壁土層図は、第31図SD 43・172の断面図、および第34図SD 3断面図、SD 10、SX 214断面図に示した。それぞれの土層図のセクションポイントの位置は第28図を参照されたい。遺跡の層序は、上から表土、旧表土、地山の順である。一部には遺物包含層も認められたが、出土する遺物はわずかであった。遺構検出面は、黄色系シルト、黄色系粘質土などの地山として扱った層の直上とした。

地 山

第34図SD 10、SX 214断面図には調査区南端部に見られる埋没谷が図化されている。その範囲は堀SD 10以南に広がっているものの、遺物の出土はなく、早い段階で埋没したものと考えられる。さらに南側の調査区外となる水田の標高は、調査区より約2m低い。調査区より南側へ下る傾斜面を削平して造成した水田であろう。

埋 没 谷

調査区内の地形は、基本的に北東から南西に緩やかに傾斜している。最も標高が高い地点は

調査区中央部であり、建物が最も集中する地点でもある。南側へも傾斜しているため、調査区付近は眺望も利く一方、周辺からも目立つ位置と言える。

C 遺構と遺物の分布 縄文時代に属する遺構は、陥穴 15 基、中世・近世では堀 17 条、池 3 基、石組池 1 基、石敷 1 基、掘立柱建物 78 棟、竪穴建物 14 棟、溝、土坑などが検出された。その

多くは遺物の出土数から見ても中世のものと考えられる。遺構の密度は非常に高く、調査区内は無数の柱穴などで埋め尽くされた状態であった。

掘立柱建物は 78 棟としたが、この中に含まれなかった柱穴も非常に多い。本来は、さらに多くの掘立柱建物、掘立柱列が存在していたと推察される。

出土した遺物は、全部で 15 箱である。数は少ないが、懸仏、鏡、硯、基石、漆器、釘、陶磁器などさまざまな種類の遺物が認められた。当時の暮らしぶりが垣間見える資料である。



第 3 図 遺跡位置図 (1 : 100,000)

番号	遺跡名	時代	種別	番号	遺跡名	時代	種別	番号	遺跡名	時代	種別
1	上野	縄文・中世	集落跡	27	鮭延城		城館跡	53	鶴頭坂	縄文	散布地
2	小反	縄文	集落跡	28	岩下・後野	縄文	集落跡	54	鶴田野	縄文・平安	集落跡
3	長野	縄文	集落跡	29	岩下	縄文	集落跡	55	上大淵	縄文	集落跡
4	川の内	縄文	集落跡	30	岩木野	縄文	集落跡	56	鶴田野 3	縄文	集落跡
5	平岡館		城館跡	31	葎田	鎌倉	集落跡	57	古問屋	縄文	散布地
6	悪戸	縄文	集落跡	32	谷地	縄文	散布地	58	古問屋 2	縄文	散布地
7	上野	縄文	集落跡	33	石名坂	縄文	集落跡	59	鶴田野 2	縄文	散布地
8	中ノ瀬館		城館跡	34	平坂山	縄文	散布地	60	姥館		館
9	滝ノ沢山	縄文 (後期)	集落跡	35	八幡館		館	61	平家館		館
10	秋山 B	旧石器・縄文	集落跡	36	庭月館		館	62	川口館		館
11	秋山 C	縄文	集落跡	37	小十郎館		館	63	中峯山	縄文 (早期)	散布地
12	秋山 A	縄文	集落跡	38	玄蕃館		館	64	泉ヶ丘	縄文 (中期)	集落跡
13	宮沢	縄文	集落跡	39	ミタケ館		館	65	中谷地	縄文 (早・中・晩期)	散布地
14	山神社	縄文	集落跡	40	ミクラ館		館	66	真室道	旧石器・縄文 (早期)	散布地
15	糸出稲荷神社	縄文	集落跡	41	五枚田沢	縄文	散布地	67	八幡裏	旧石器	散布地
16	新田平岡	縄文	集落跡	42	観音寺	縄文	集落跡	68	滝ノ倉	旧石器・縄文 (早・前期)	散布地
17	小林	旧石器・縄文	集落跡	43	庭月観音堂	縄文	集落跡	69	滝ノ倉前 A	縄文	散布地
18	糸出	縄文	集落跡	44	京塚館	室町	経塚	70	滝ノ倉前 B	縄文	散布地
19	塩野	縄文	集落跡	45	京塚	室町	経塚	71	上新田 A	縄文 (前期)	散布地
20	片杉野	縄文	散布地	46	セゴロ館		館	72	上新田 B	縄文 (前・晩期)	散布地
21	鷺ノ瀬	縄文 (後期?)	散布地	47	熊野館		館	73	山崎 D	旧石器 (早・前・晩期)・縄文	散布地
22	蓮花城	縄文	集落跡	48	山の神	縄文・古墳	集落跡	74	山崎 C	旧石器	散布地
23	木の下	縄文 (後期)	集落跡	49	向居新淵	縄文	集落跡	75	山崎 B	縄文 (前期)	散布地
24	正源寺境内	縄文	集落跡	50	松沢	縄文	集落跡	76	山崎 A	旧石器	散布地
25	神ヶ沢墳墓	鎌倉	集落跡	51	真木	縄文	集落跡	77	下山崎 A	縄文	散布地
26	オクミ館		城館跡	52	長者屋敷		館				

III 遺 構

1 掘立柱建物

掘立柱建物は、78棟を確認した。主に堀に囲まれた区画内に集中して検出されており、調査区中央に集中域を持つ。柱穴の掘形は円形もしくは隅丸方形で、柱材は出土しなかった。柱痕は円形のもののが大半を占めるが、方形のものも少数認められた。柱は掘形底面上で固定するもの、掘形を途中まで埋め戻した部分に固定するもの、掘形底面よりも部分的に深く掘り込んだ個所に固定するものなどがあり、掘形内で柱上部の高さを調整を行ったと考えられる。柱穴、柱痕の大きさは建物によって異なるが、建物規模の大小に対応する傾向が看取される。

大型の建物を中心に柱間寸法を見ると、5尺以下、10尺以上の場合も認められるが、主体となるのは6.5～8尺である。中でも、6.5尺が多用される。また、桁と梁では異なる寸法を使用する例が多い。梁行が2間までの場合は梁行の柱間寸法が長く、梁行が3間以上になると桁行の柱間寸法が長くなる傾向がある。なお、1尺の長さは、中世に使用された尺に近いとされる、明治度量衡法（1尺=10/33m）によった。本遺跡は15世紀から16世紀前葉を中心としており、永正年間（1504～21年）に定められたとされる又四郎尺（1尺=約30.258cm）などが使用された可能性もある。

検出した建物の規模は、桁行2間、梁行1間の小型のものから、桁行8間×梁行3間の大型のものまで見られる。これらを規模・構造・性格から8つに分類した。1類は各時期において主屋となる可能性が高い建物である。大型であり、間仕切り・庇を持ち、六間を含む部屋を2つ以上持つ。本遺跡の間仕切りを持つ建物の中で、最も大きい部屋は3間×2間の六間であり、これが二つ並ぶ形式の建物が最も高格であると考えられる。2類は大型で間仕切りを持つ建物であり、主屋に準ずる建物と考えられる。3類は大型の建物ではあるが間仕切りを持たず、梁間寸法が広い建物である。内部に広い空間を持つため、作業場などの用途が考えられる。4類は庇を持つ建物である。5類は、桁行3間以上、梁行2間、6類は、桁行2間、梁行2間、7類は、桁行3間以上、梁行1間、8類は、桁行2間、梁行1間の建物である。4類以降の小型の建物は、主屋を避け区画内の諸所に配される。これらの中には、ほぼ同位置に同分類の建物が繰り返し構築される例が多数認められた。同じ用途の建物が、同位置に繰り返し構築されたものと推察される。また、建物同士を区画する柵などは確認されなかった。

掘立柱建物とほかの遺構について配置の変遷（第4～7図）を試みた。変遷を考えるに当たっては、主屋と主屋に準じる大型建物に主眼を置き、建物の新旧関係を把握した上で、重複を避けながら各期に配置した。池・堀・溝など掘立柱建物の配置に影響を与えた遺構も変遷に含めた。竪穴建物については、配置する決め手に欠けるため変遷から除いた。この結果、建物配置の変遷は古い方から第1～15期に区分された。これらは主屋と考えられる大型建物の位置変遷から、大きく5段階にまとめられる。

第1段階は、主屋が調査区西側の堀SD12付近に配置される第1～4期である。それぞれ

第4～7図
第18図～27図

1尺の基準

表1 掘立柱
建物諸元表

遺構配置変遷案

Ⅲ 遺 構

表 1 掘立柱建物諸元表

遺構名	分類	所属時期	グリッド	桁行	梁行	桁行 (m)	桁行 (尺)	梁行 (m)	梁行 (尺)	主軸方向 (北で東に)	備考 (此, 新旧関係)
SB301	6類	10・11・ 12・13	374 - 568	2	2	4.09	13.5	3.94	13	28° 50' 17"	
SB302	4類	10	366 - 560	3	2	5.45	18	4.39	14.5	22° 33' 40"	1面. SB309 → SB302
SB303	5類	8・9・10・ 11・12	362 - 550	3	2	6.21	20.5	3.94	13	29° 10' 55"	
SB304	1類	2	378 - 558	4	2	7以上	21以上	4.85	16.5	22° 48' 36"	2面, 南側2間欠. SB304 → SB318・338
SB305	1類	12・13	390 - 550	4	3	8.18	27	6.06	20	26° 51' 72"	3面. SB320 → SB305
SB306	1類	13	372 - 540	8	3	16.06	53	7.27	24	27° 8' 13"	2面, 南側5間二重庇. SB312・322・324・326・334・337・339・341・376 → SB306, SB306 → SB325・342
SB307	1類	10・11	400 - 544	6	2	12.12	40	5.45	18	33° 45' 30"	2面, 東側3間欠. SB316・321・378 → SB307
SB308	7類	8・9・10・ 11・12・13	388 - 536	3	1	5.91	19.5	4.55	15	30° 3' 58"	
SB309	4類	7・8	370 - 560	3	2	6.06	20.5	4.39	14.5	31° 19' 16"	1面. SB309 → SB302・328
SB310	2類	11・12	376 - 552	3	2	6.06	20.5	5	16.5	18° 21' 7"	1面. SB311・334 → SB310
SB311	2類	4	370 - 544	3	2	6.67	22	4.09	13.5	28° 12' 18"	1面, 南側に張り出し部. SB311 → SB310・337
SB312	1類	12	370 - 534	4	3	8.48	28	5.91	19.5	33° 39' 43"	2面. SB340 → SB312, SB312 → SB306
SB313	7類	15	380 - 532	3	1	5.61	18.5	2.58	8.5	31° 42' 58"	
SB314	2類	5	380 - 544	4	2	7.89	26	3.94	13	20° 12' 58"	2面. SB339 → SB314, SB314 → SB331・334・336
SB315	8類	15	386 - 544	2	1	4.7	15.5	2.12	7	24° 6' 36"	
SB316	1類	8・9	398 - 542	4	3	9.09	30	5.45	18	33° 35' 31"	2面. SB316 → SB307
SB317	5類	1・2	392 - 550	3	2	6.36	21	4.09	13.5	27° 19' 52"	SB317 → SB320
SB318	1類	4	378 - 556	5	4	8.48	28	9.55	31.5	29° 1' 44"	1面, 1間欠. SB304・333 → SB318
SB319	8類	13	376 - 552	2	1	4.09	13.5	3.18	10.5	27° 37' 12"	SB338 → SB319
SB320	7類	3・4	388 - 550	4	1	7.27	24	3.33	11	25° 1' 8"	SB317 → SB320, SB320 → SB305
SB321	4類	5・6	398 - 544	4	2	7.58	25	5	16.5	33° 37' 19"	1面. SB321 → SB307
SB322	4類	9	374 - 532	5	1	11.21	37	3.03	10	30° 43' 48"	1面. SB330 → SB322, SB322 → SB306・346
SB323	2類	1・2	370 - 540	3	2	5.45	18	3.94	13	27° 51' 36"	
SB324	5類	5	366 - 546	3	2	4.85	16	3.64	12	27° 51' 40"	SB324 → SB306
SB325	7類	14	374 - 544	3	1	6.67	22	2.27	7.5	16° 33' 58"	SB306・336・337 → SB325
SB326	2類	4	380 - 540	4	2	8.18	27	3.94	13	22° 42' 25"	1面. SB341 → SB326, SB326 → SB306・334
SB327	7類	7	378 - 534	3	1	6.21	20.5	2.27	7.5	29° 2' 31"	
SB328	2類	9	372 - 560	5	2	8.48	28	4.09	13.5	29° 6' 50"	1面. SB309 → SB328
SB329	2類	9	372 - 546	4	2	7.88	26	3.94	13	27° 19' 59"	
SB330	7類	8	374 - 534	3	1	6.67	22	2.27	7.5	29° 24' 4"	SB330 → SB322
SB331	7類	14	380 - 542	3	1	6.67	22	2.58	8.5	16° 13' 55"	SB314 → SB331, SB331 → SB342
SB332	7類	15	382 - 554	3	1	5.61	18.5	2.58	8.5	19° 1' 59"	
SB333	1類	1	378 - 556	5	2	9.55	31.5	3.94	13	22° 54' 3"	2面, 南側2間, 北側2間二重庇. SB333 → SB318・334
SB334	1類	6	374 - 544	7	2	14.7	48.5	5.61	18.5	22° 25' 55"	2面, 北側2間. SB314・326・333・339・341 → SB334, SB334 → SB306・310・336・337
SB335	1類	3	378 - 558	4	3	8.03	26.5	7.88	26	22° 50' 38"	1面
SB336	4類	10	374 - 542	4	1	9.24	30.5	2.12	7	36° 14' 46"	1面. SB314・334 → SB336, SB336 → SB325・340
SB337	7類	8	376 - 550	4	1	7.73	25.5	3.67	12	20° 52' 55"	SB311・334・338 → SB337, SB337 → SB306・325
SB338	1類	7	382 - 550	4	2	8.94	29.4	3.94	13	27° 14' 10"	3面. SB304 → SB338, SB338 → SB319・337
SB339	4類	1・2	378 - 542	3	1	6.67	22	3.18	10.5	29° 6' 14"	SB339 → SB306・314・334・342
SB340	7類	11	376 - 534	3	1	6.36	21	3.03	10	25° 59' 53"	SB336 → SB340, SB340 → SB312
SB341	2類	3	376 - 542	4	1	8.03	26.5	5.3	17.5	27° 54' 58"	1面. SB341 → SB306・326・334
SB342	7類	15	380 - 540	3	1	6.82	22.5	2.88	9.5	33° 17' 49"	SB306・331・339 → SB342
SB343	7類	9	376 - 542	3	1	6.21	20.5	2.42	8	35° 22' 30"	
SB344	7類	12	378 - 540	3	1	5.91	19.5	3.33	11	27° 27' 4"	
SB345	7類	15	370 - 546	3	1	6.36	21	2.27	7.5	37° 5' 13"	
SB346	5類	14	368 - 528	3以上	3	6.06以上	20.0以上	5.91	19.5	11° 57' 7"	SB322 → SB346
SB347	7類	10	372 - 528	3	1	5.3	17.5	3.33	11	15° 16' 37"	
SB348	8類	3・4	372 - 520	2	1	5.76	19	2.88	9.5	35° 16' 37"	
SB349	4類	5・6	376 - 514	2	2	5	16.5	3.18	10.5	36° 48' 25"	1面
SB350	8類	1・2	374 - 520	2	1	5.6	18.5	2.42	8	40° 22' 55"	
SB351	8類	9	386 - 494	2	1	4.24	14	1.67	5.5	23° 22' 26"	
SB352	5類	7	390 - 526	3	2	5.76	19	3.79	12.5	28° 44' 42"	
SB353	3類	3	386 - 516	5	1	10.15	33.5	6.06	20	24° 54' 32"	2面, 北側2間, 南側2間欠. SB354 → SB353, SB353 → SB360

遺構名	分類	所属時期	グリッド	桁行	梁行	桁行 (m)	桁行 (尺)	梁行 (m)	梁行 (尺)	主軸方向 (北で東に)	備考 (庇, 新旧関係)
SB354	3類	1・2	386・518	4	1	8.33	27.5	4.85	16	29° 10' 19"	1面, SB354 → SB353
SB355	8類	10	384・516	2	1	4.55	15	2.42	8	29° 0' 29"	
SB356	7類	11	384・512	4	1	6.97	23	2.58	8.5	23° 35' 28"	SB356 → SB358
SB357	3類	4	388・514	4	1	11.6	36.5	4.7	15.5	24° 22' 30"	1面
SB358	8類	12	386・514	2	1	4.55	15	1.67	5.5	32° 12' 47"	SB356 → SB358
SB359	6類	13	392・516	2	2	4.55	15	3.03	10	33° 1' 59"	
SB360	6類	5	392・516	2	2	4.55	15	3.03	10	41° 55' 8"	SB353 → SB360
SB361	6類	6	394・514	2	2	4.09	13.5	3.03	10	32° 21' 40"	
SB362	4類	7・8・9	386・508	2	2	3.79	12.5	3.49	11.5	26° 13' 41"	1面
SB363	8類	8	382・500	2	1	4.09	13.5	1.97	6.5	26° 13' 12"	
SB364	4類	5・6	382・498	3	1	6.06	20	3.49	11.5	34° 58' 59"	1面
SB365	6類	7	384・496	2	2	4.09	13.5	3.33	11	27° 50' 20"	
SB366	2類	12	390・492	3	2	6.21	20.5	4.55	15	28° 17' 56"	2面
SB367	6類	13	394・488	2	2	4.09	13.5	4.09	13.5	28° 57' 40"	
SB368	2類	10・11	396・494	4	2	9.24	30.5	5.15	17	33° 35' 17"	1面
SB369	4類	5・6	376・562	3	1	7.27	24	3.18	10.5	25° 42' 29"	1面
SB370	4類	1・2	350・522	3	1以上	6.67	22	2.2以上	6.5以上	28° 53' 17"	1面
SB371	4類	3	348・522	2以上	2	3.6以上	11以上	3.94	13	28° 57' 54"	2面, SB371 → SB377
SB372	8類	7	366・548	2	1	5.45	18	2.88	9.5	26° 13' 8"	
SB373	6類	6	364・540	2	2	4.55	15	3.79	12.5	30° 11' 46"	
SB374	7類	14	362・536	-3	1	5.76	19	3.03	10	17° 42' 50"	
SB375	6類	3	364・536	2	2	5.6	18.5	3.49	11.5	31° 0' 50"	
SB376	6類	7・8	364・534	2	2	4.24	14	4.09	13.5	27° 56' 32"	SB376 → SB306
SB377	4類	4	350・522	不明	不明	不明	不明	不明	不明	29° 4' 34"	SB371 → SB377
SB378	4類	7	396・544	4	1	7.12	23.5	3.03	10	32° 2' 49"	1面, SB378 → SB307

S B 333・304・335・318が主屋となる。S B 370・371・377が、堀S D 43の北側に配置される。第2・3期には石敷S X 141、池S G 166が共存する。第4期では東側の区画が、堀S D 172・212から東隣の堀S D 127・180に移動し、敷地が拡張される。

第2段階では主屋が第1段階から東へ移動する。第5～7期がこれに入る。それぞれS B 314・334・338を主屋とした。主屋の西側と南側に主屋に準ずるやや大型の建物が配置される。また、東側の区画である堀S D 127・180の外側にも建物が配置される。

第3段階は、第2段階で主屋に準ずる大型建物が配置された位置に主屋が移動する。第8～11期がこれに入る。第8・9期はS B 316、第10・11期はS B 307を主屋とした。第8・9期ではS B 316が主屋となり、第1・2段階で主屋が配置された付近に、主屋に準ずる大型の建物が配置される。第10・11期ではS B 307が主屋となり、東側の区画である堀S D 127・180の外側にも主屋に準ずる大型の建物が配置される。また第10期では西側の区画が堀S D 4へと移り、敷地が拡張される。

第4段階では主屋が北側に移る。第12・13期がこれに入る。それぞれS B 312・306を主屋とした。石組池S G 37もこの時期に共存すると考えられる。第13期では主屋が最大となるなど、本遺跡の最盛期と考えられる。東西の堀もS D 210・126・3へ移動され、敷地が拡張される。

最 盛 期

第5段階には、調査区内に主屋に相当する建物が存在しない第14・15期が入る。建物の規模が縮小される時期である。

以上が遺構配置変遷案の概要である。第5段階を除き、各段階とも中心となる主屋のほかに、1・2棟の主屋に準ずる大型の建物、倉庫などと考えられる小型の建物が備わり、さらに作業場などと考えられるやや大型の建物なども加わる場合がある。中には複数の時期にわたって存在する建物も認められた。これは建物全てが一斉に建て替えられるのではなく、老朽化などに伴って順次建て替えがなされたためと理解される。この変遷案によると、上野遺跡は、第1期から第11期まで徐々に規模を拡大し、第12・13期に最盛期を迎えるが、その後第14・15期に至り急激に衰退したと考えられる。

2 堀・川・溝・石組池・池・石敷

堀 調査区中央に集中する建物群の四方を囲む堀が、南北に1条ずつ、東西では3条ずつ検出された。西側の堀SD 12・4・3には、それぞれを東西につなぐSD 48・11がある。南側のSD 10は調査区中央ほどで南折し調査区外に延びる。東側の堀が途切れる個所は、出入口部分となろうが、表口かあるいは裏口か判然としない。北側のSD 43は川SG 49と接しており、取水を行ったのもこの付近と考えられる。第28～36図にこれらの堀の断面図を掲載した。これによると最も古い段階で埋め戻された堀はSD 10、次にSD 12のSD 11と連結する個所以南部分である。その後の堀の変遷は第4～7図の遺構配置変遷図に示した。これらの変遷は、堀の断面図からその埋没順を追って作成した。堀の底面は平坦、断面形は逆台形を呈する。幅は0.6～3.8 mであるが、上端は削平を受けているため、本来はさらに広い。底部付近には微細で均質なシルトが薄く層状に堆積している場合が多く、水を湛えていたと推察される。堀の水は地形の傾斜から、北東から南西に向かって緩やかに流れていたと考えられる。SG 49から取水したのだろうが、SG 49と接するSD 43はSG 49が埋没した後も機能しており、その後の取水口は別途用意されたであろう。おそらく調査区東端付近のSD 43から取水したと推察される。この付近は削平のためSG 49につながる遺構が遺存していないが、SD 43の東端部は北側へ向かい曲折しかけている。本来はここから北へ溝状の遺構が伸びSG 49につながったと推察される。また、SD 10が南折する個所の外側は水流により侵食されていたようであり、この個所のみ作り替えが行われていた(第35図S 27・S 27')。

水堀

「いりみず」と呼ばれる

川SG 49 調査区内では井戸は検出されておらず、主な水源として川SG 49が利用されたものと考えられる。現在でも本遺跡の所在する京塚では、東方の丘陵部の沢から流れる水を引き入れ、生活用水としている家があるという。また、昔から井戸を掘らない(鮭川村史編集委員会編b 1986)とされている。SG 49の北側の堀SD 72・73は調査区外からSG 49に接続する。北側からの排水をSG 49へ導いたと考えられるが、SG 49より先に埋没している。

池SG 146・165, 溝SD 112・2・93・258(第37・38図) SD 112の北端は削平により遺存していないが、北側のSD 43などからSG 146へと導水した溝と考えられる。SG 146に溜められた水はSD 2を通じて調査区外に排水される。SG 146とSD 2の接続部断面(第37図S 44・S 44')によると、両者はSG 146の上端付近で接続していることが分かる。SG 146に十分水を溜めた後にあふれた水をSD 2へと排水したと考えられる。SD 93はSD 2へ接続し同様に排水を行ったものと考えられる。SD 258(第15図)は短く排水用とは考え難い。SD 2から水を引き、水を必要とする作業などを行った施設と推察される。SG 165もSG 146と同様の機能を有する池と考えられるが、導水・排水施設は検出されなかった。地上施設か、あるいは削平により失われたのであろう。

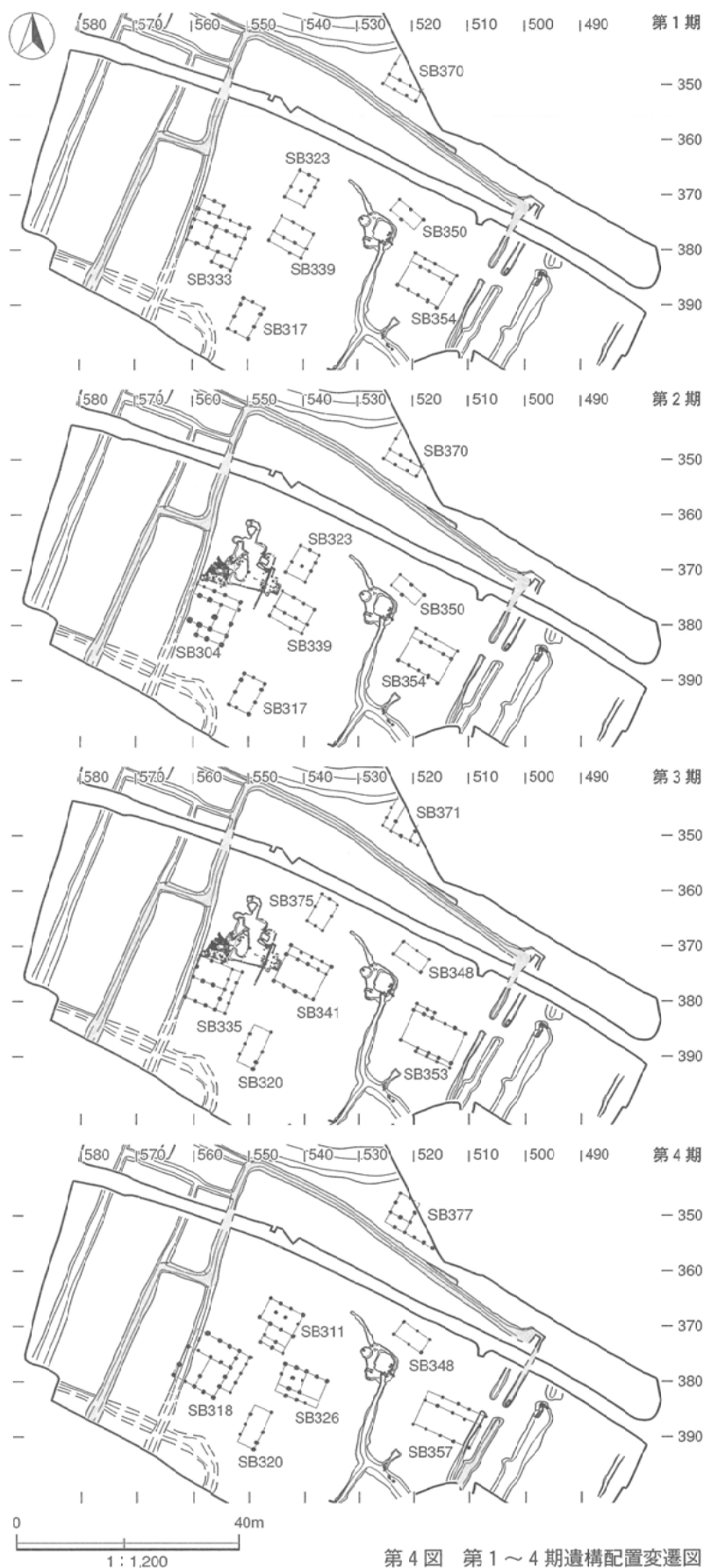
州浜形
景石

石組池SG 37(第39・40図) 調査区南西部に位置する周囲に石組による護岸が施された池であり、州浜形と呼ばれる形状を呈する。堀SD 10が埋め戻された跡に築かれ、長軸7.1 m、短軸3.7 m、深さ0.3 mを測る。出島の西側の付け根部分には、景石が配置されている。第40図の断面図e-e'に図示されている大型の石である。表土除去の際に重機により倒されてしまったが、本来は直立していたことが分かる。また、同じく付け根部分の池底にはわずかに

玉石が残っている。出島部分の石組の裏込め土には黄色系粘土が用いられ、強度が保たれている。池西端部の石組は1段分のみ遺存しており、上位の石組は抜き取られたと考えられる。池東端部分には、池からさらに東へと石敷が続く様相が看取される。S G 37の周辺に建物などほかの遺構はなく、池を含む庭園が存在したことを想起させる。築山など存在した可能性はあるが、遺構として検出はされなかった。

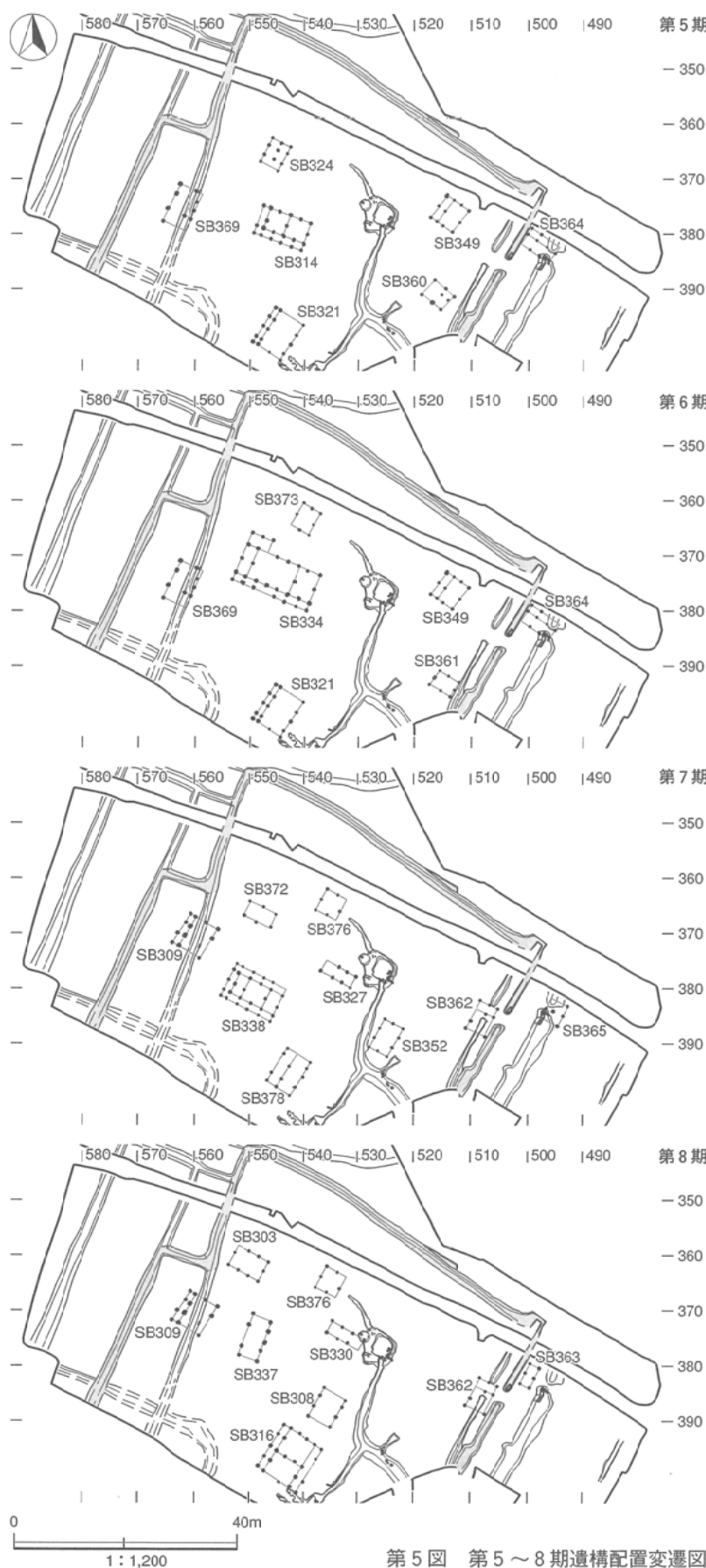
池 S G 166, 石敷 S X 141 (第41～44図) S G 166は長軸8.3m、短軸7.4m、0.3mを測る素掘りの池である。調査区中央部に位置し、最も遺構が集中する地点でもあるため、埋没後は数多くの遺構と重複している。竪穴建物 S T 205・200・119などと重複しているが、いずれよりも古い。本来の池の規模はこれら竪穴建物を除いた大きさとなり、S D 257の延長部分に見られる小溝・杭列までとなる。杭列は池の東岸に一樣に検出された。護岸のために板材などを固定、あるいはしがらみを設けたと考えられる。護岸施設は東端部分にのみ検出されており、ほかの岸に比べて受ける水勢が強かった可能性がある。また、東岸には玉石敷が遺存している(写真図版8)。その多くは失われているが、岸の傾斜に面をそろえて配置されている様子が看取される。

導水施設は判然としないが、北端部の溝状部分と推察される。S D 43などから導水したと見られるが、S D 43と接続する個所は遺存して



第4図 第1～4期遺構配置変遷図

Ⅲ 遺構



第5図 第5～8期遺構配置変遷図

第5期 いない。排水は南東端の溝SD 257
 -350 を利用したと考えられる。池よりも
 -360 格段に浅い溝であり、池から溢れた
 -370 水のみを排水したと考えられる。や
 -380 はり途中までしか遺存していない
 -390 が、本来はSD 2・93などまで延
 びていただろう。SK 85の北側に
 同規模の溝が東西に走っているが、
 SD 257の一部と想定される。

第6期 SG 166の中央部には出島部分
 -350 ある。これはSG 166が単なる池で
 -360 ではなく、庭園内に設けられた池泉で
 -370 あることを意味するだろう。

SG 166と複合する遺構が石敷S
 X 141である。西半部の遺存状態は
 良好だが、東半部に残された石は少
 ない。巻頭写真3を観察すると明ら
 かであるが、SX 141の周辺部の石
 第7期 は内部に比べて数倍大きい。これら
 -350 がSX 141の周囲を縁取るように配
 -360 置される。緩やかに曲折するこの縁
 -370 取りの石列は、意図的に石敷の範囲
 -380 を形成したことの現れであろう。石
 -390 敷の範囲は一旦浅く掘り込まれ、そ
 の後、土を戻しながら石が敷かれる。

石敷内に3基の土坑SK 251・
 252・253が検出された。SK 251は、
 埋め戻された後に、石敷がその上面
 第8期 を覆う。SK 252の周囲は、石敷と
 -350 同様に大型の石により縁取りされ、
 -360 その内部には石敷が及ばない。しか
 -370 し断面(第42図b-b', 写真図版8)
 -380 によると、石敷は埋め戻されたSK
 -390 252の直上に施されていることが分
 かる。つまり、SK 252を埋め戻し
 た後に、その内部を避けて石敷きを
 施し、さらに大型の石を列状に配し
 縁取りを行っている。状況からの判

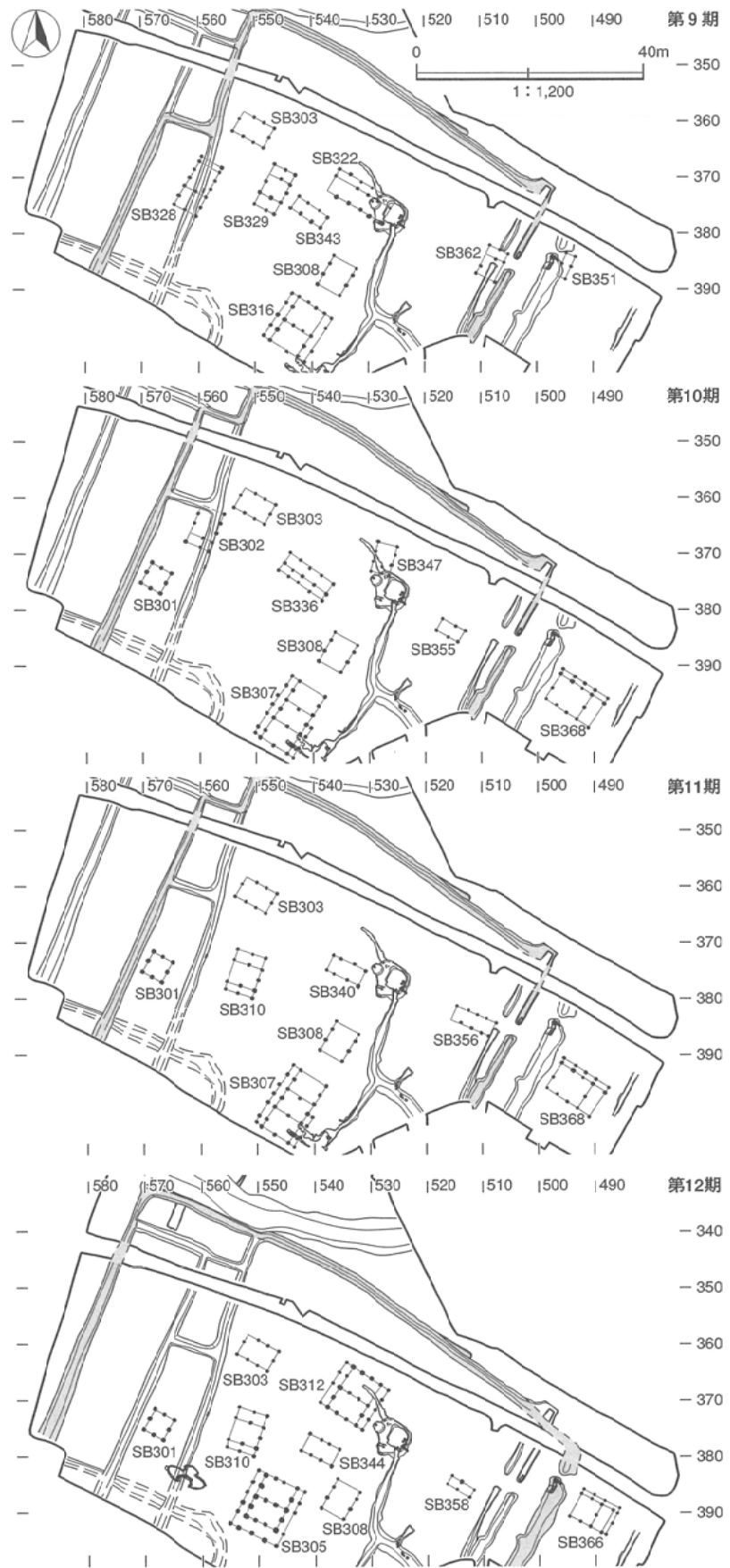
断であるが、ここでは植栽の痕跡と想定したい。植栽を行い、土を埋め戻し、根元部分を空けて縁取りしながら石敷を施したと推察される。

池泉・出島・石敷・植栽など庭園の要素が看取されるが、地上部分にもほかの庭園の要素を有していただろう。本遺跡内では早い段階でこの庭園は廃され、掘立柱建物・竪穴建物などの集中域となった。

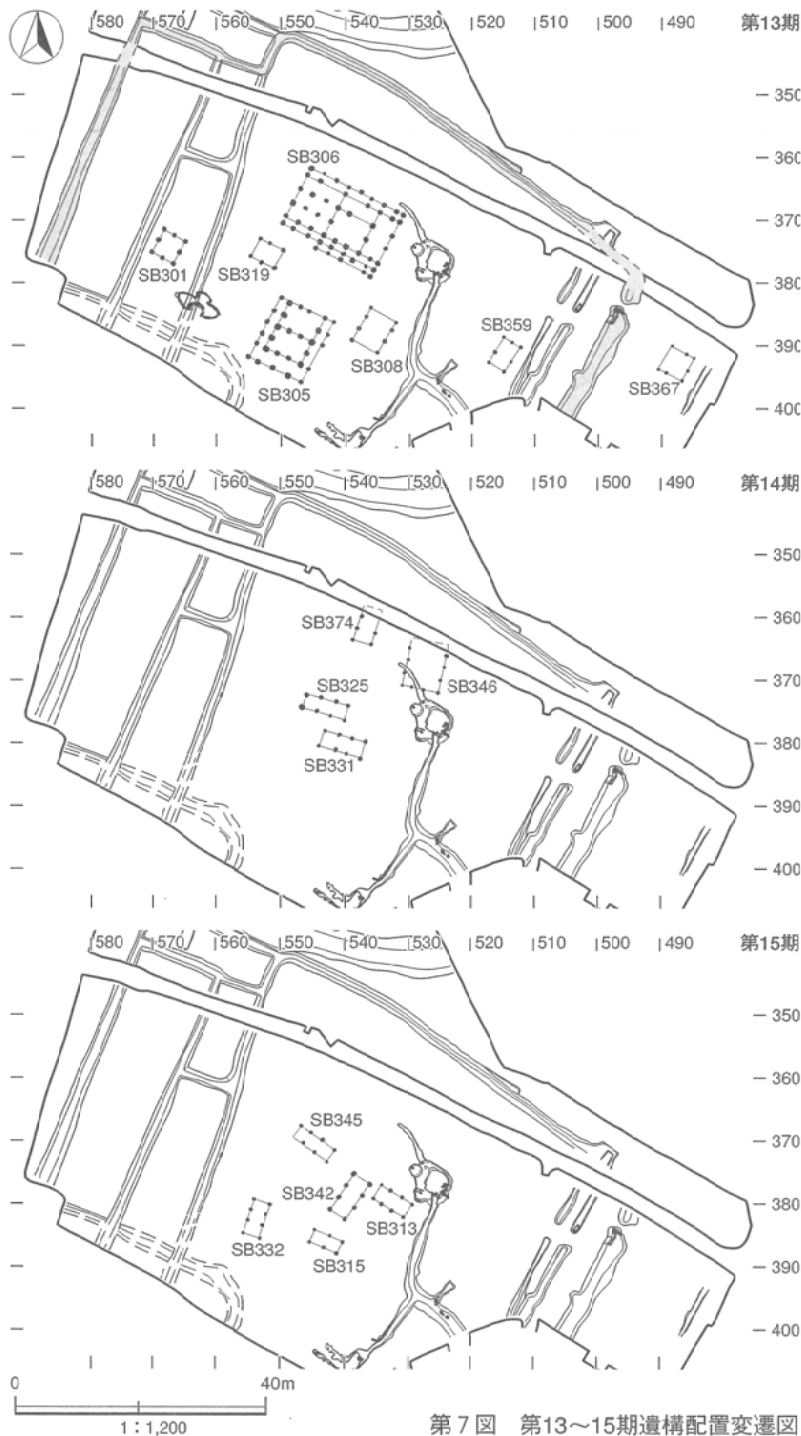
3 竪穴建物・土坑

竪穴建物（第41・45～47図）14棟を確認した。隅丸方形・長方形の平面形を呈する遺構の内、床面が平坦なものを竪穴建物とし、小型あるいは床面が平坦ではない遺構は土坑として報告する。竪穴建物としたのはS T 67・80・81・113・129・156・160・164・170・175・176・199・200・205である。竪穴建物同士の重複は少ないが、やはり掘立柱建物との重複は多い。柱穴を持たない構造のものが多く、柱穴を伴う例はわずかである。限られた区画内の土地を繰り返し使用するため、廃絶後短期間の内に埋め戻された。

竪穴建物S T 170は長軸2.79m、短軸2.56m、深さ0.38mを測る。明確な柱穴を伴う唯一の竪穴建物であり、南北の壁面付近に3基ずつ、計6基の柱穴を伴う。懸仏38が出土した。ほかにS T 67・80・81・113が、S T 170と同様に隅丸長方形を呈し、長軸が北東を指す竪穴建物である。いずれも明確な柱穴を持たず、掘方も浅い。S T 67の床面には、土が入り平坦に造成されている



第6図 第9～12期遺構配置変遷図



第7図 第13～15期遺構配置変遷図

第13期
 -35c
 -36c
 -37c
 -38c
 -39c
 -40c
 第14期
 -35c
 -36c
 -37c
 -38c
 -39c
 -40c
 第15期
 -35c
 -36c
 -37c
 -38c
 -39c
 -40c

る。S T 80の東西の壁面付近で検出された柱穴は、その配置からこの竪穴建物に伴う可能性が高い。床面で検出された土坑S K 120は、縄文時代の所産と考えられる。S T 129・156・160・164・175・176はやはり北東を向くが、ほぼ方形を呈する竪穴建物である。S T 129では東側に1基の柱穴が認められた。S T 175・176は重複しており、前者が先行する。S T 199・200・205は池S G 166と重複、またS T 199・200も互いに重複する。いずれもS G 166より新しい。S T 205とS G 166の新旧関係は断面では確認されなかったが、S G 166の玉石敷がS T 205の構築により失われているため、S G 166が先行すると判断される。これら3基の竪穴建物の平面形は隅丸方形・長方形のいずれかであろう。柱穴は認められない。

土坑(第48～52図) 第48～50図に方形・長方形の土坑を掲載した。長・短軸のいずれかは、竪穴建物と同じく北東を指す。第51・52図に円形・楕円形の土坑を掲載した。S K 162は大型で、人頭大の石がまとまった状態で出土した。S K 203は深さ0.84 mを測る。形状から本遺跡唯一の井戸とも考えられるが、素掘りのため判然としない。

4 陥 穴 (第13・46・47・53・54図)

平面形が円形の陥穴S K 7・33・35・77・79・87は、調査区南部で北西から南東へ並ぶ。S K 88・137は、この陥穴列と合流する可能性もある。底面には逆茂木痕が1基認められるが、S K 77・79では検出されなかった。平面形が長方形の陥穴S K 197・198・169・157・159・89・144は、調査区中央部で南北に並ぶ。S K 198のみ1基の逆茂木痕、ほかは2基ずつ有する。時期の分かる遺物は出土しなかった。ほかに明確な縄文時代の遺構は、検出されなかった。

IV 遺物

中世・近世の遺物（第55～58図）は、遺構外または遺構から単独で出土するものが多い。複数出土している遺構についても溝や河川跡からの出土が多く一括性は低い。そこで、大まかに13～14世紀、15世紀前半、15世紀後半～16世紀前葉、近世以降に分類し、各時期の主な遺物について記述する。個別の遺物の詳細については遺物観察表（表2）に譲る。表または文中に記載した遺物の分類は、珠洲は吉岡1994、瀬戸美濃は藤澤1991・2002、貿易陶磁器は歴博1994による。

13～14世紀 東北地方産と考えられる瓷器系陶器播鉢、珠洲の甕、播鉢が出土している。瓷器系陶器播鉢（7・8・12）は胎土や色調が類似し、同一個体の可能性がある。珠洲（15・40・60）は口縁部の形状等から珠洲Ⅳ期段階と判断した。

15世紀前半 出土数が多く、遺跡の中心的な時期と考えられる。珠洲Ⅴ期の播鉢（17・31・58・62・63）、古瀬戸後期様式の平碗など（28・29・33・57）が標識となる。貿易陶磁器は白磁D群の皿（30）や角杯（68）、無文の青磁碗（13・37）、口縁部雷文帯の青磁碗（43）などが出土している。

15世紀後半～16世紀前葉 大窯第1段階の瀬戸美濃皿、外面に線描連弁文を施した青磁碗（22・44・56）、青磁稜花皿（1・21・23）、染付皿B1群（34）などが出土している。風炉や火鉢などの瓦質土器（10・35・42・46・49）もこの段階と考えられる。

このほか碁石や砥石、茶臼等の石製品、釘などの鉄製品が出土している。遺物自体の年代は不明確だが、多くが遺跡の盛期である15世紀代に属するものと考えられる。

近世以降 肥前陶器（74）、肥前磁器（2・72・73）出土している。

古代の土器（75～77）須恵器の甕（75）と壺（76）、内黒の坏（77）が出土している。伴う遺構はない。

鏡・懸仏 鏡（45）は銅製、14世紀後半～16世紀初頭の「擬漢式鏡」である。懸仏（38）は青銅製で、鏡から外れた尊像のみが出土した。表には鍍金が施されている。裏には鏡へ取り付けるための鈕がある。大きさ、手の向きから、脇侍であると考えられる。

縄文土器（78～80）大木7式（78）と大木9式新段階（79）の深鉢形土器と後期初頭の台付鉢（80）が出土している。伴う同時代の遺構はない。

石器（81～96）石鏃81は凹基無茎鏃、82・83は平基無茎鏃である。84・85は木葉形尖頭器である。両者とも上半部を欠損する。85の裏面に施された調整は、周辺部に限られる。石筥（86～90）には頭部が尖るもの（87・89・90）と平坦なもの（86・88）がある。調整はいずれも両面に及ぶ。搔器（91）の表面には礫面が残る。急角度の刃部が作出されている。石錐（92・93）は、錐部両側縁に調整加工が施され、素材の剥片の形状を留めるD2類（矢島・前山1995）である。93の錐部は使用により著しく摩滅している。石棒（94）の先端部と末端部は欠損している。中央部には横方向の磨痕が認められる。95・96は定角式磨製石斧である。下半部の欠損は使用によるものであろう。

吉岡康暢
1994「中世
須恵器の研究」
吉川弘文館

藤澤良祐1991
「古瀬戸古窯趾
群II—古瀬戸後
期様式の編年
—」『研究紀要
X』瀬戸市歴
史民俗資料館

藤澤良祐2002
「瀬戸・美濃大
窯編年の再検
討」『研究紀要
第10輯』財団
法人瀬戸市埋蔵
文化財センター

国立歴史民俗博
物館1994「日
本出土の貿易陶
磁—東日本編
1」国立歴史民
俗博物館資料
調査報告書5

擬漢式鏡
鍍金
脇侍

表2 遺物観察表

凡例 〈破〉:破片数 接合前(接合後) 〈遺〉:遺存部位(遺存率) 〈色〉:色調 〈混〉:混入物/砂:砂粒/英:石英/雲:雲母/黒:黒色粒/白:白色粒/赤:赤色粒/海:海面骨針 〈成〉:成形 〈調〉:調整 〈釉〉:釉薬(色調) 〈文〉:文様 〈他〉:その他、使用痕・分類など

番号	種類・生産地など	器種	出土位置	残存高(m)	備考
1	青磁	稜花皿	SD2	19	〈破〉1(1) 〈遺〉口(1/8以下) 〈色〉10Y8/1灰白色 〈成〉ロクロ 〈釉〉内外面青磁釉(5GY6/1オリーブ灰色) 〈文〉口縁部内面櫛描波状文
2	肥前磁器	碗	SD2(400-524)	22	〈破〉1(1) 〈遺〉口(1/8以下) 〈色〉N8/0灰白色 〈成〉ロクロ 〈釉〉内外面透明釉 〈文〉外面二重圈線
3	石製品	石鉢	SD2(394-530)	76	〈破〉1(1) 〈遺〉底(2/8) 〈色〉2.5GY7/1明オリーブ灰色 〈調〉外面ノミ痕 〈他〉内面摩滅(推定底径)120mm
4	鉄製品	鉄鍋か	SD2(382-526)		〈成〉鋳造か(長)93,(厚)15,(幅)47mm
5	石製品	中砥	SD2(384-528)		〈破〉1(1) 〈色〉2.5Y8/2灰白色 〈成〉研磨 〈他〉4面摩滅(長)46,(厚)21,(幅)20mm
6	石製品	中砥	SD2(388-530)		〈破〉1(1) 〈色〉10Y6/1灰色 〈成〉研磨 〈他〉4面摩滅(長)127,(厚)24,(幅)22mm
7	瓷器系陶器	播鉢	SD4(378-574)	54	〈破〉1(1) 〈遺〉体 〈色〉5YR6/4にぶい橙色 〈混〉英多/白少 〈成〉ロクロ 〈調〉外面ロクロナデ/内面ロクロナデ 〈文〉内面卸目(幅17mmに8本)
8	瓷器系陶器	播鉢	SD4(366-570)	52	〈破〉1(1) 〈遺〉体 〈色〉5YR6/4にぶい橙色 〈混〉英多/白少 〈成〉ロクロ 〈調〉外面ロクロナデ/内面ロクロナデ 〈文〉内面卸目(幅21mmに9本)
9	土師質土器	かわらけ	SD10	11	〈破〉1(1) 〈遺〉底(2/8) 〈色〉10YR8/2灰白色 〈混〉英少/赤少 〈成〉ロクロ 〈調〉外面ロクロナデ/内面ロクロナデ/底部回転糸切り(推定底径)60mm
10	瓦質土器	風炉か	SD11(362-560)	57	〈破〉1(1) 〈遺〉体 〈色〉2.5Y6/2灰黄色 〈混〉英少/雲少/白少/海多 〈調〉外面ミガキ+黒色処理/内面ナデ+黒色処理
11	土師質土器	トリベ	SD12(378-562)	52	〈破〉1(1) 〈遺〉口(1/8以下) 〈色〉2.5Y6/1黄灰色 〈成〉非ロクロ 〈他〉内面ガラス化 内面・断面の一部に緑青付着
12	瓷器系陶器	播鉢	SD12(360-558)	40	〈破〉1(1) 〈遺〉体 〈色〉5YR6/4にぶい橙色 〈混〉英多/白少 〈成〉ロクロ 〈調〉外面ロクロナデ/内面ロクロナデ 〈文〉内面卸目(幅20mm以上に7本以上)
13	青磁	碗	SD12(370-560)	31	〈破〉1(1) 〈遺〉体 〈色〉2.5Y7/1灰白色 〈成〉ロクロ 〈調〉外面ケズリ(釉)内外面青磁釉(5GY7/1明オリーブ灰色) 〈文〉見込圈線 〈他〉龍泉窯系統D類
14	石製品	茶臼	SD12(362-558)	33	〈破〉1(1) 〈遺〉口(1/8) 〈色〉10YR5/1褐灰色 〈成〉研磨(推定口径)404mm
15	珠洲	甕	SD43(364-512)	60	〈破〉1(1) 〈遺〉口(1/8以下) 〈色〉2.5Y6/1黄灰色 〈混〉黒多/白多/海多 〈成〉タタキ 〈調〉外面タタキ+ナデ/内面アテ痕+ナデ 〈他〉珠洲Ⅳ期
16	瀬戸美濃	瓶類	SD43(358-522)	24	〈破〉1(1) 〈遺〉体 〈色〉2.5Y8/1灰白色 〈成〉ロクロ 〈調〉外面ケズリ/内面ロクロナデ(釉)外面鉄釉(N1.5/黒色),内面灰釉滴(7.5Y4/3暗オリーブ色)
17	珠洲	播鉢	SD126(384-496)	35	〈破〉2(1) 〈遺〉口(2/8) 〈色〉7.5Y5/1灰色 〈混〉黒少/白少/海少 〈成〉ロクロ 〈調〉外面ロクロナデ/内面ロクロナデ 〈文〉口縁部櫛描波状文 〈他〉珠洲Ⅴ期(推定口径)280mm
18	瀬戸美濃	平碗	SD126(310-500)	18	〈破〉1(1) 〈遺〉口(1/8以下) 〈色〉2.5Y7/1灰白色 〈成〉ロクロ 〈釉〉内外面灰釉(7.5Y7/2灰白色) 〈他〉古瀬戸後Ⅱ期
19	白磁	碗	SD126(398-504)	11	〈破〉1(1) 〈遺〉口(1/8以下) 〈色〉2.5Y8/1灰白色 〈混〉黒少 〈成〉ロクロ 〈釉〉内外面透明釉 〈他〉白磁碗C群
20	瀬戸美濃	天目茶碗	SD127(384-504)	35	〈破〉1(1) 〈遺〉体 〈色〉2.5Y8/1灰白色 〈成〉ロクロ 〈釉〉内外面鉄釉(N1.5/黒色)
21	青磁	稜花皿	SD93(396-532)	19	〈破〉1(1) 〈遺〉口(1/8) 〈色〉5Y8/1灰白色 〈成〉ロクロ 〈釉〉内外面青磁釉(1Y6/2オリーブ灰色) 〈文〉口縁部内面櫛描波状文/輪花状口縁
22	青磁	碗	SG165	34	〈破〉1(1) 〈遺〉口(1/8) 〈色〉N7/0灰白色 〈混〉白少 〈成〉ロクロ 〈釉〉内外面透明釉(1Y6/2オリーブ灰色) 〈文〉外面線描連弁文 〈他〉龍泉窯系統B4類
23	青磁	稜花皿	SG165	17	〈破〉1(1) 〈遺〉底(1/8以下) 〈色〉7.5Y7/1灰白色 〈混〉白多 〈成〉ロクロ 〈調〉底部ケズリ 〈釉〉内外面青磁釉(7.5Y5/2灰オリーブ色) 〈文〉見込圈線
24	鉄製品	切釘	SG37(384-562)		(長)55,(厚)7,(幅)10mm
25	鉄製品	叩折釘	SG37(384-562)		(長)33,(厚)7,(幅)9mm
26	石製品	碁石(黒)	SX141(370-556)		〈破〉1(1) 〈色〉N3/0暗灰色(長)18.5,(厚)6,(幅)17mm
27	石製品	碁石(白)	SX141(370-556)		〈破〉1(1) 〈色〉2.5Y8/2灰白色(長)17,(厚)8.2,(幅)14mm
28	瀬戸美濃	平碗	SX141(372-554)	30	〈破〉1(1) 〈遺〉口(1/8以下) 〈色〉2.5Y8/1灰白色 〈成〉ロクロ 〈釉〉内外面灰釉(2.5Y7/3浅黄色),外面下半部無釉 〈他〉古瀬戸後期
29	瀬戸美濃	平碗	SX141(372-554)	20	〈破〉1(1) 〈遺〉口(1/8以下) 〈色〉5Y8/1灰白色 〈成〉ロクロ 〈釉〉内外面灰釉(5Y7/2灰白色) 〈他〉古瀬戸後期か
30	白磁	皿	SX141(370-554)	20	〈破〉1(1) 〈遺〉口(1/8以下) 〈色〉2.5Y8/1灰白色 〈成〉ロクロ 〈釉〉内外面透明釉,体部下無釉 〈他〉白磁皿D群
31	珠洲	播鉢	SG166(368-546)	22	〈破〉1(1) 〈遺〉口(1/8以下) 〈色〉7.5Y6/1灰色 〈混〉白少/海多 〈成〉ロクロ 〈調〉外面ロクロナデ/内面ロクロナデ 〈文〉口縁部櫛描波状文 〈他〉珠洲Ⅴ期
32	瀬戸美濃	平碗	SG166(368-550)	50	〈破〉1(1) 〈遺〉口(1/8) 〈色〉5Y8/1灰白色 〈成〉ロクロ 〈調〉外面ロクロナデ/内面ロクロナデ(釉)内外面灰釉(5Y7/3浅黄色) 〈他〉古瀬戸後Ⅱ期
33	瀬戸美濃	平碗	SG166(370-550)	35	〈破〉1(1) 〈遺〉体 〈色〉2.5Y8/3淡黄色 〈成〉ロクロ 〈調〉外面ケズリ/内面ロクロナデ(釉)内外面灰釉(5Y7/4浅黄色),外面下半部無釉 〈他〉古瀬戸後期
34	青花(景)	皿	SG166(372-554)	26	〈破〉1(1) 〈遺〉口(3/8)~底(4/8) 〈色〉N8/0灰白色 〈混〉黒少 〈成〉ロクロ 〈調〉/底部ケズリ 〈釉〉内外面透明釉,疊付無釉 〈文〉外面圈線唐草文/内面圈線/見込二重圈線獅子文 〈他〉染付皿B1群(推定口径)121,(推定底径)68mm
35	瓦質土器	風炉	ST129(372-536)	73	〈破〉1(1) 〈遺〉体 〈色〉10YR7/2にぶい黄橙色 〈混〉砂少/英少/雲少/海多 〈調〉外面ミガキ+黒色処理/内面ナデ+黒色処理(釉)内外面(文)外面突帯印花三巴文
36	鉄製品	叩折釘	ST160(370-550)		(長)65,(厚)11,(幅)19mm
37	青磁	碗	ST170(374-538)	32	〈破〉2(1) 〈遺〉口(1/8以下) 〈色〉N6/0灰色 〈混〉黒少 〈成〉ロクロ 〈釉〉内外面青磁釉(2.5GY6/1オリーブ灰色) 〈他〉龍泉窯系統D類
38	銅製品	懸仏	ST170(374-538)		(長)41,(厚)18,(幅)28mm 表面に鍍金裏面に紐あり 鋳造
39	古銭	銭種不明	SK83(322-558)		〈他〉2枚付着(長)22,(厚)2.5,(幅)24mm
40	珠洲	播鉢	SK91	31	〈破〉1(1) 〈遺〉口(1/8以下) 〈色〉7.5Y5/1灰色 〈混〉英少/白多/海多 〈成〉ロクロ 〈調〉外面ロクロナデ/内面ロクロナデ 〈文〉内面卸目(7mm以上に2本以上) 〈他〉珠洲Ⅳ期 漆接ぎ
41	珠洲	播鉢	SK189	50.5	〈破〉1(1) 〈遺〉底(1/8) 〈色〉7.5Y6/1灰色 〈混〉英少/白多/海多 〈成〉ロクロ 〈調〉外面ロクロナデ/底部静止糸切り 〈文〉内面卸目(幅21mmに6本) 〈他〉外面指頭痕
42	瓦質土器	播鉢	SK196(374-496)	70	〈破〉2(1) 〈遺〉口(3/8) 〈色〉N4/0灰色 〈混〉英少/白多 〈成〉ロクロ 〈調〉外面ナデ/内面ナデ 〈文〉内面卸目(幅30mmに13本) 〈他〉内外面に円形の剥離痕 推定口径330mm

番号	種類・ 生産地など	器種	出土位置	残存 高	備考
43	青磁	碗	SK217(372-560)	13	〈破〉1(1) 〈遺〉口(1/8以下) 〈色〉7.5Y6/1 灰色 〈成〉ロクロ 〈釉〉内外面青磁釉(1Y6/2 オリーブ灰色) 〈文〉外面雷文帯 〈他〉龍泉窯系碗 C2 類
44	青磁	碗	SP6(402-540)	32	〈破〉1(1) 〈遺〉底(1/8以下) 〈色〉7.5Y8/1 灰白色 〈成〉ロクロ 〈釉〉内外面青磁釉(5GY7/1 明オリーブ灰色), 高台内無釉 〈文〉外面線描連弁文 / 見込画花不明文 〈他〉龍泉窯系碗 B4 類
45	鏡	擬漢式鏡	SP9(376-562)		(長)44, (厚)10, (幅)65, (推定径)127mm
46	瓦質土器	風炉か	SP13(380-562)	68	〈破〉1(1) 〈遺〉体 〈色〉2.5Y6/2 灰黄色 〈混〉雲少 / 白少 / 海少 〈調〉外面ミガキ / 内面ナデ + 黒色処理 〈文〉外面突帯
47	鉄製品	叩折釘	SP14(378-560)		(長)29, (厚)7, (幅)12mm
48	石製品	中砥	SP40(380-554)		〈破〉1(1) 〈色〉5Y6/2 灰オリーブ色 〈成〉研磨 〈他〉漆付着 (長)57, (厚)12, (幅)24.5mm
49	瓦質土器	火鉢か	SP41(380-552)	43	〈破〉1(1) 〈遺〉体 〈色〉7.5Y7/1 灰白色 〈混〉白多 〈調〉外面ナデ + 黒色処理 / 内面黒色処理 〈文〉外面突帯3条 〈他〉内面剥離
50	鉄製品	叩折釘	SP46(374-562)		(長)45, (厚)6, (幅)15mm
51	鉄製品	リング状	SP47(374-562)		(長)32, (厚)8.5, (幅)30mm
52	鉄製品	板状	SP58(376-550)		(長)44, (厚)5, (幅)12mm
53	石製品	硯	SP64(380-550)		〈破〉1(1) 〈色〉5Y8/1 灰白色 〈成〉研磨 〈他〉陸部摩滅 (長)87, (厚)15, (幅)64mm
54	鉄製品	叩折釘	SP65(378-550)		(長)40, (厚)7, (幅)9mm
55	石製品	碁石(黒)	SP69(374-536)		〈破〉1(1) 〈色〉10Y2/1 黒色 (長)15, (厚)4.5, (幅)11mm
56	青磁	碗	SP110(370-548)	26	〈破〉1(1) 〈遺〉口(1/8以下) 〈色〉5Y8/1 灰白色 〈混〉黒少 〈成〉ロクロ 〈釉〉内外面透明釉(5Y5/3 灰オリーブ色) 〈文〉外面線描連弁文 〈他〉龍泉窯系碗 B4 類
57	瀬戸美濃	水滴	SP154(374-552)	26	〈破〉1(1) 〈遺〉体 〈色〉2.5Y7/1 灰白色 〈成〉ロクロ 〈調〉内面ロクロナデ 〈釉〉内外面灰釉(7.5Y7/3 浅黄色), 内面下半無釉 〈他〉古瀬戸後期か
58	珠洲	播鉢	(378-550)	35	〈破〉1(1) 〈遺〉口(1/8以下) 〈色〉5Y6/1 灰色 〈混〉英少 / 黒少 / 白少 / 海少 〈成〉ロクロ 〈調〉外面ロクロナデ / 内面ロクロナデ 〈文〉口縁部櫛描波状文 〈他〉珠洲V期
59	珠洲	播鉢	(406-500)	38	〈破〉1(1) 〈遺〉体 〈色〉2.5Y6/1 黄灰色 〈混〉黒多 / 白多 / 海多 〈成〉ロクロ 〈調〉外面ロクロナデ 〈文〉内面卸目(33mmに11本) 〈他〉内面摩滅 外面指頭痕
60	珠洲	播鉢	(392-570)	81	〈破〉1(1) 〈遺〉口(1/8以下) 〈色〉5Y6/1 灰色 〈混〉英少 / 白少 / 海少 〈成〉ロクロ 〈調〉外面ロクロナデ / 内面ロクロナデ 〈文〉内面卸目(幅11mmに4本) 〈他〉珠洲IV期
61	珠洲	壺	(382-542)	52	〈破〉1(1) 〈遺〉体 〈色〉5Y5/1 灰色 〈混〉白少 / 海多 〈成〉ロクロ 〈調〉外面ロクロナデ / 内面ロクロナデ 〈文〉外面櫛描波状文
62	珠洲	播鉢	XO	46	〈破〉1(1) 〈遺〉口(1/8以下) 〈色〉5Y8/1 灰白色 〈混〉白多 / 海多 〈成〉ロクロ 〈調〉外面ロクロナデ / 内面ロクロナデ 〈他〉珠洲V期
63	珠洲	播鉢	XO	52	〈破〉1(1) 〈遺〉口(1/8以下) 〈色〉2.5Y6/1 黄灰色 〈混〉白多 / 海多 〈成〉ロクロ 〈調〉外面ロクロナデ / 内面ロクロナデ 〈他〉珠洲V期
64	珠洲	播鉢	XO	54	〈破〉1(1) 〈遺〉体 〈色〉5Y6/1 灰色 〈混〉白多 / 海多 〈成〉ロクロ 〈調〉外面ロクロナデ / 内面卸目(幅14mmに5本) 〈他〉内面摩滅 漆接ぎ
65	瀬戸美濃	端反皿	(406-544)	15	〈破〉1(1) 〈遺〉口(1/8以下) 〈色〉5Y8/1 灰白色 〈成〉ロクロ 〈釉〉内外面灰釉(7.5Y7/2 灰白色) 〈他〉大窯第1段階
66	瀬戸美濃	丸皿	XO	19	〈破〉1(1) 〈遺〉口(1/8以下) 〈色〉10YR7/1 灰白色 〈成〉ロクロ 〈釉〉内外面灰釉(7.5Y7/2 灰白色) 〈他〉大窯第1段階
67	瀬戸美濃	小天目茶碗	(366-548)	37	〈破〉1(1) 〈遺〉口(1/8) 〈色〉10YR8/2 灰白色 〈成〉ロクロ 〈調〉外面ケズリ 〈釉〉内外面鉄釉(1YR1.7/1 黒色), 外面下半無釉 〈他〉古瀬戸後III期か
68	白磁	角杯	XO	8	〈破〉1(1) 〈遺〉体 〈色〉10YR8/1 灰白色 〈釉〉内外面透明釉, 外面下半無釉 〈文〉外面面取り 〈他〉白磁皿 D 群
69	古銭	天聖元寶	XO		〈他〉初铸年1023年 2枚付着 (長)25, (厚)2.5, (幅)25mm
70	鉄製品	切釘	(366-548)		(長)51, (厚)6, (幅)10mm
71	鉄製品	叩折釘	(378-548)		(長)41, (厚)6.5, (幅)11mm
72	肥前磁器	皿	XO	19	〈破〉1(1) 〈遺〉体 〈色〉N8/0 灰白色 〈成〉ロクロ 〈釉〉内外面透明釉 〈文〉外面圏線不明文 / 内面二重圏線花弁文
73	肥前磁器	皿	XO	12	〈破〉1(1) 〈遺〉体 〈色〉N7/0 灰白色 〈成〉ロクロ 〈釉〉内外面透明釉 〈文〉内面圏線不明文 〈他〉初期伊万里 17世紀前半
74	肥前陶器	皿	XO	18	〈破〉1(1) 〈遺〉口(1/8以下) 〈色〉5YR5/4 赤褐色 〈成〉ロクロ 〈釉〉内外面透明釉 〈文〉内外面白泥による刷毛目
75	須恵器	甕	SD126	86	口縁部~頸部 内面: 青海波叩き, 外面: 平行叩き
76	須恵器	壺	SP98(380-540)	52	体部
77	土師器	坏	SD10	19	内黒 口縁部
78	縄文土器	深鉢	XO	30	体部 大木7式
79	縄文土器	深鉢	XO	39	口縁部 大木9式
80	縄文土器	台付鉢	SK213(372-554)	26	後期初頭 体部下半~台部 底径: 32mm, 台径: 34mm
81	石鏃	凹基無茎	SD10		珪質頁岩 (長)26.2, (厚)3.1, (幅)11.9mm, 0.6 g 先端部・左脚部欠損
82	石鏃	平基無茎	XO		珪質頁岩 (長)24.2, (厚)3.6, (幅)12.8mm, 0.78 g
83	石鏃	平基無茎	XO		黒曜石 (長)23.3, (厚)6.5, (幅)16.6mm, 1.85 g
84	尖頭器	木葉形	SP46		珪質頁岩 (長)61.1, (厚)13.1, (幅)40.4mm, 87.8 g 上半部欠損
85	尖頭器	木葉形	(374-562)		珪質頁岩 (長)61.1, (厚)12.8, (幅)39.7mm, 30.44 g 上半部欠損
86	石鏃	両面加工	SP167		珪質頁岩 (長)46.8, (厚)12.9, (幅)35.4mm, 23.63 g
87	石鏃	両面加工	SD187		頁岩 (長)51.6, (厚)8.2, (幅)24.3mm, 8.06 g
88	石鏃	両面加工	SD10		珪質頁岩 (長)70, (厚)13.9, (幅)31.6mm, 30.92 g
89	石鏃	両面加工	(368-584)		珪質頁岩 (長)77.2, (厚)17.3, (幅)39.1mm, 43.18 g
90	石鏃	両面加工	SG165		珪質頁岩 (長)71.6, (厚)14.1, (幅)34.5mm, 36.40 g
91	搔器	XO			珪質頁岩 (長)45, (厚)13.1, (幅)31.7mm, 16.8 g
92	石鏃	SD3			珪質頁岩 (長)52, (厚)8, (幅)36mm, 10.53 g
93	石鏃	SD4			珪質頁岩 (長)48, (厚)12, (幅)49mm, 23.83 g
94	石棒	SG166			泥岩 (長)156, (厚)23, (幅)29mm, 188.62 g 先端部・末端部欠損
95	石斧	定角式	SD3		蛇紋岩 (長)49, (厚)20, (幅)34mm, 41.82 g 下半部欠損
96	石斧	定角式	XO		緑色凝灰岩 (長)82, (厚)27, (幅)45mm, 136.16 g 下半部欠損

V 総括

上野遺跡の発掘調査では数多くの調査成果が得られたが、同時にさまざまな問題を提起することになった。遺跡の主な存続期間は15～16世紀前半である。第Ⅱ章で触れた古い地名である「金光寺」に合致する寺院跡であること示す遺構・遺物は、確認されなかった。遺跡の性格としては館としたいが、なお寺院の可能性も含め検討課題として残る。存続期間内に性格が替わる場合もあり得る。また、出羽国分寺説に関する古代の遺構は検出されなかった。

上野遺跡は、史料に最上郡北部を拠点とした鮭延氏が登場する頃に廃絶したと考えられるため、安易に鮭延氏を館の主として比定できない状況となった。しかし、交通の要衝である鮭川を眺望できる高台に、庭園をも有する館を構えられる力を蓄えた人物は限られる。諸史料によれば、当地に拠を求め合い争った氏として、最上郡南部を拠点とする清水氏、庄内地方の武藤氏、鮭延氏の前身である佐々木氏が挙げられる。ほかに有力な人物は知られていないため、この3者のいずれかであると考えた方がよい。途中で交替したことも考慮に含める必要がある。

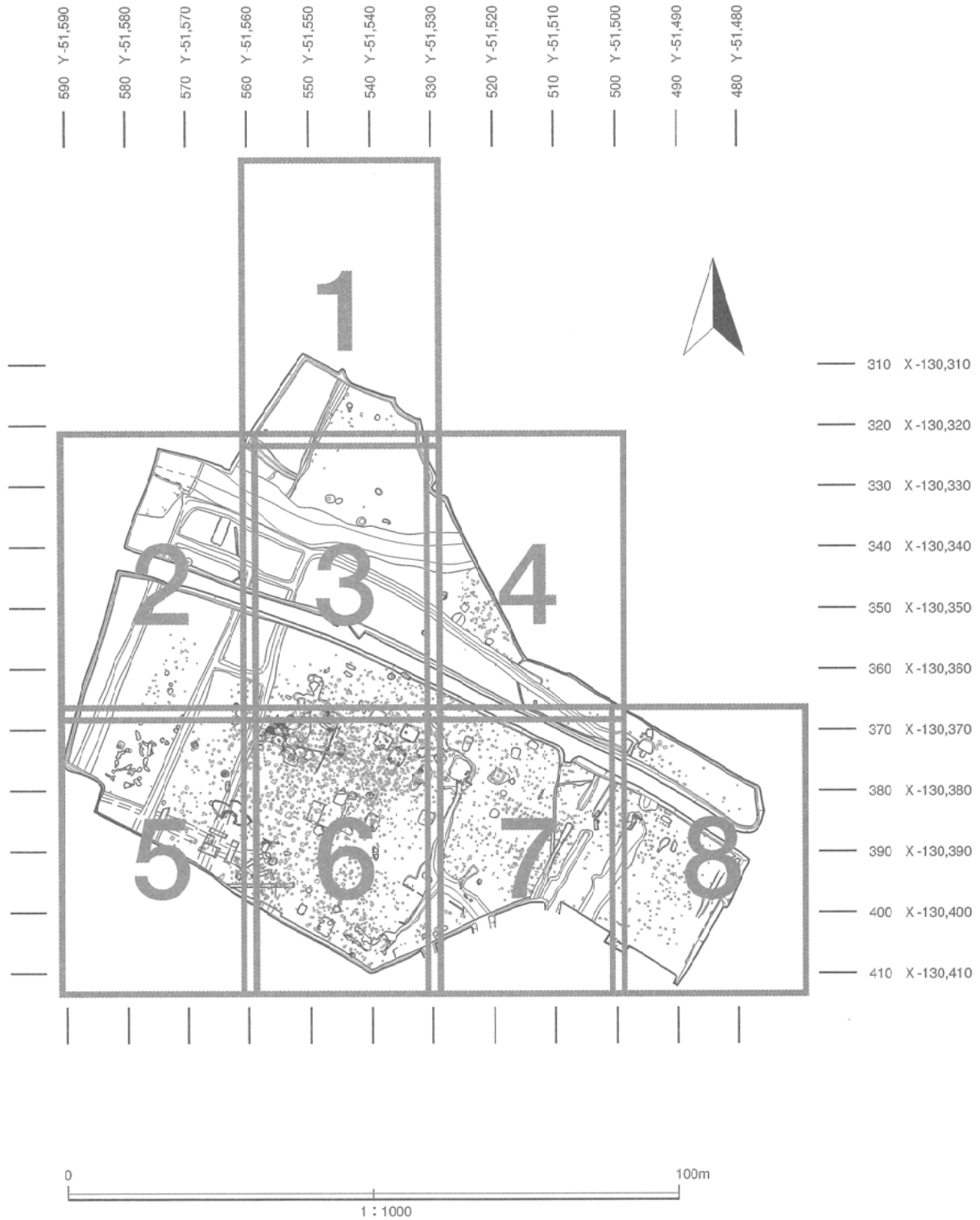
本書では、最も有力な人物として佐々木氏を館の主として想定したい。調査では戦時に備えた遺構は検出されなかった。堀の幅は狭く、水堀であっても容易に渡ることができる。また、水源は館内に存在せず、川SG 49から導水している。遺物では、什器のほかに目立つものとしては茶道具・書道具・碁石などであり、戦時の備えに関するものは皆無である。このような館は、自らの本拠地に相当近接していなければ維持できないのではないだろうか。しかも交通の要衝であり、常に他者からの攻撃に対する防備が必要である。一方、館には庭園などもしつらえており、注ぎ込んだ資財もわずかではないはずである。簡単には放棄できないと考えられる。最も近い所に本拠地を置くのは、鮭延城主となる佐々木氏である。仮に館ではなく寺院であったとしても、やはり佐々木氏の保護下にその法灯を照らしていたと考えられる。具体的な根拠に欠けるが、検討課題として提起したい。

調査では、館の区画施設としての堀を含めて、その内部のほぼ全てを調査したこととなる。内部施設の規模・数量などを含め、該期における館の全容解明に資する貴重な調査事例となった。また、石敷SX 141、池SG 166、石組池SG 37などの庭園に関する資料も貴重である。今後他地域の庭園などと比較検討する必要がある。

鮭川村周辺は、近世に至り新庄市に戸沢氏が城を築くまで、最上地方の中心部として栄えたといわれるが、正しくその証たるべき遺跡と言えよう。

引用文献

- 小川邦昭 2002年 「英傑鮭延典膳の居城」『図説 最上の歴史』 郷土出版社
 鮭川村史編集委員会編 a 1986年 「第4章 中世の鮭川」『鮭川村史 通史編』 鮭川村
 鮭川村史編集委員会編 b 1986年 「第5章 郷土の伝説」『鮭川村史 集落編』 鮭川村
 渋谷孝雄ほか 2004 「分布調査報告書(30)」(山形県埋蔵文化財調査報告書第204集) 山形県教育委員会
 高橋普宰 1931年 「最上郡豊里の国分寺遺跡」『山形郷土研究 第7号』 山形郷土研究刊行会
 豊里村編 1928年 「金光寺の遺跡」『豊里村誌』
 長沢正機 1983年 『薬師長嶺墳墓発掘調査報告書』(山形県最上郡鮭川村文化財調査報告書第1集) 鮭川村教育委員会
 矢島國雄・前山精明 1995年 「石錐」『縄文文化の研究 7 道具と技術』 雄山閣
 山形県教育委員会 1997年 「山形県中世城館遺跡調査報告書 第3集(庄内・最上地域)」



※これらを結合した図（1：200）は付図に収録した。

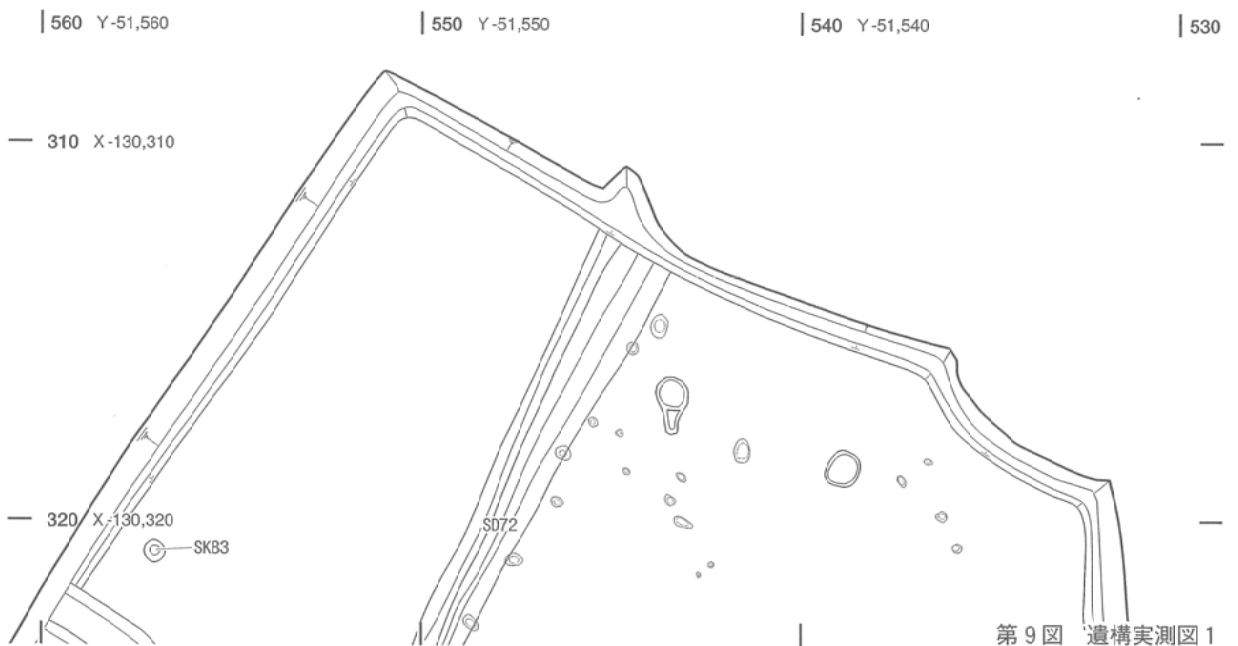
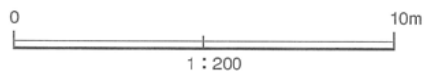
第8図 遺構実測図の割付

遺構実測図



※柱穴は濃度60%で表示、検出状況を掲載した。

石



第9図 遺構実測図1





第11図 遺構実測図3

| 530 Y-51,530

| 520 Y-51,520

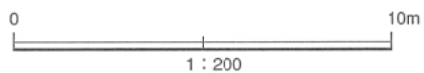
| 510 Y-51,510

| 500



※柱穴は濃度60%で表示、検出状況を掲載した。

石

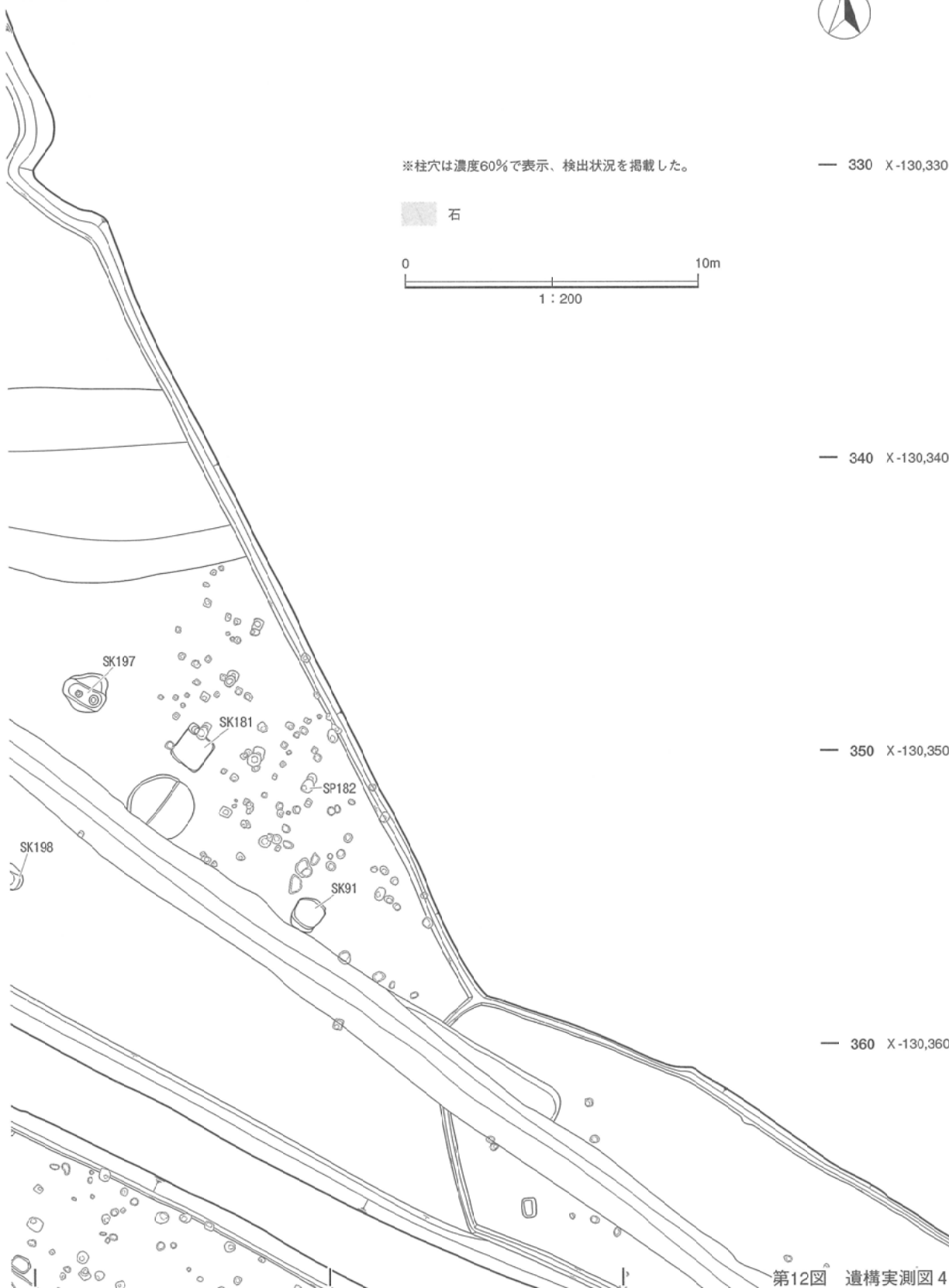


— 330 X-130,330

— 340 X-130,340

— 350 X-130,350

— 360 X-130,360



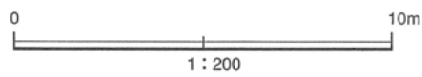
第12図 遺構実測図4

遺構実測図



※柱穴は濃度60%で表示、検出状況を掲載した。

■ 石



| 590 Y-51,590

| 580 Y-51,580

| 570 Y-51,570

| 560

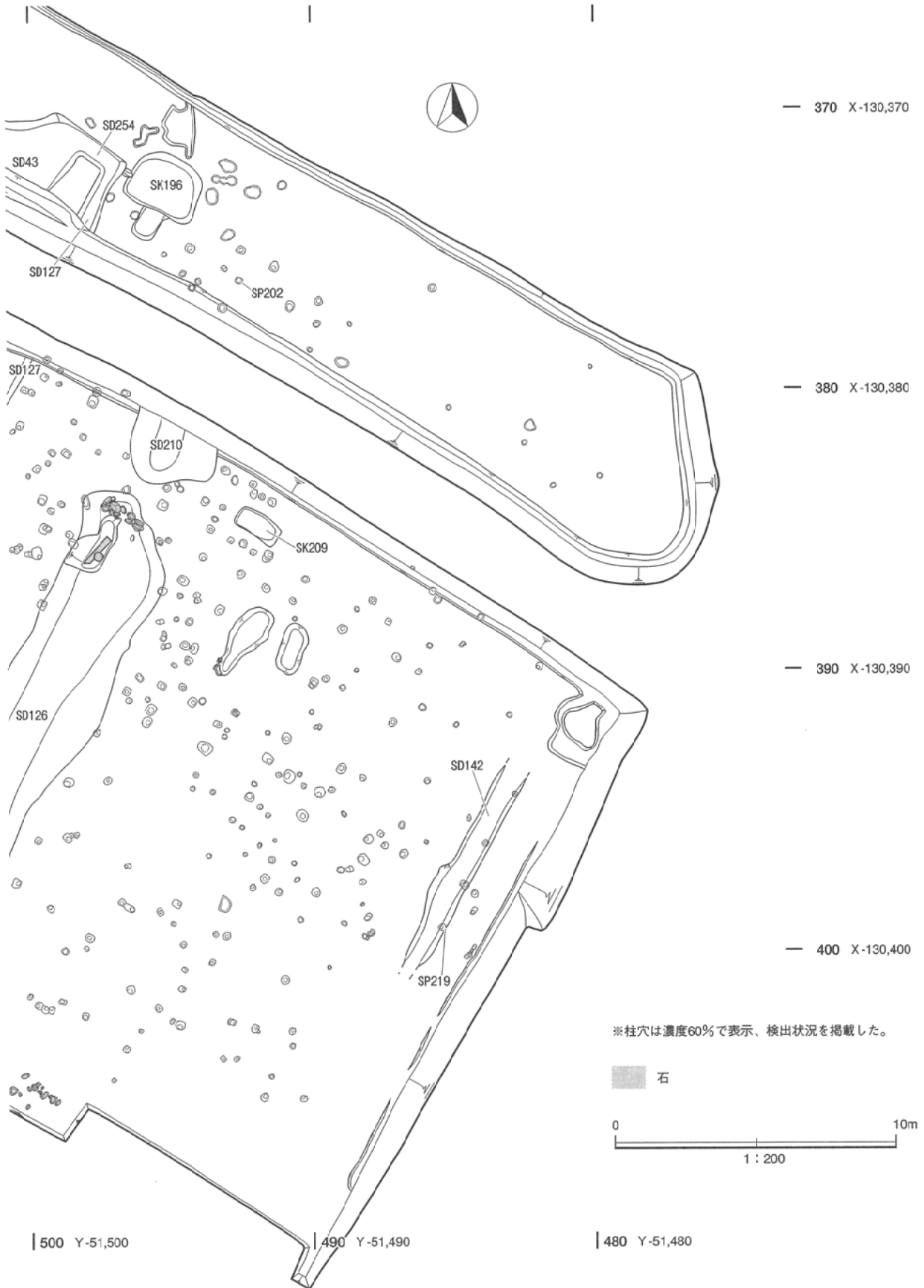
第13図 遺構実測図 5



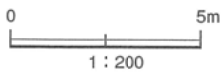
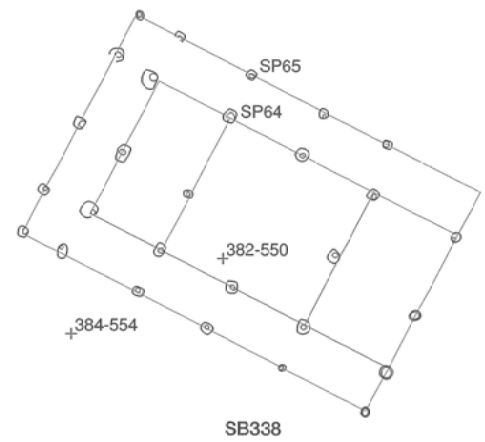
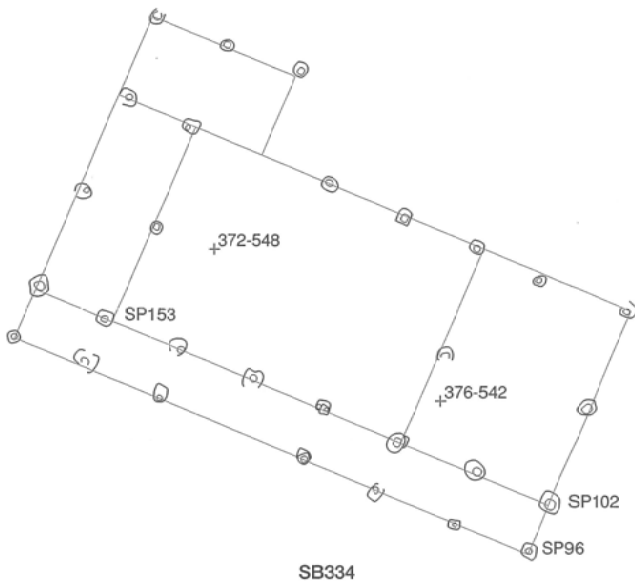
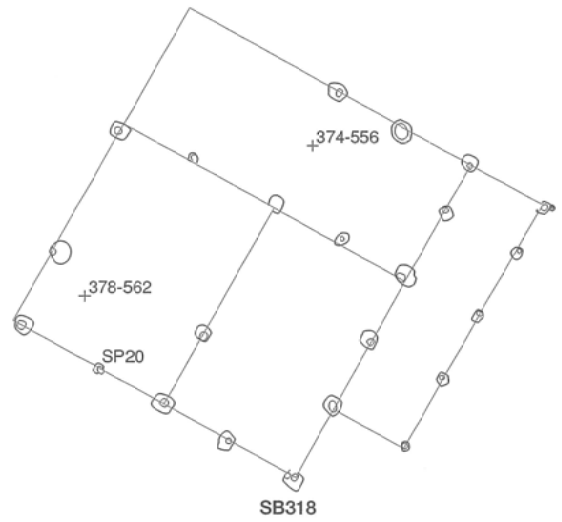
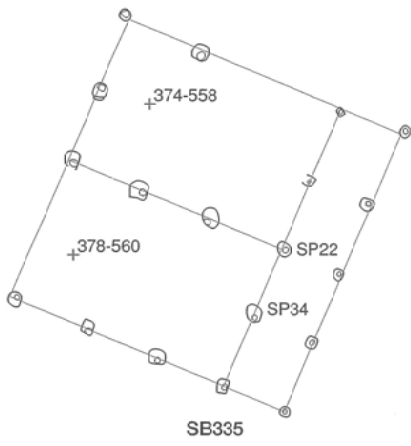
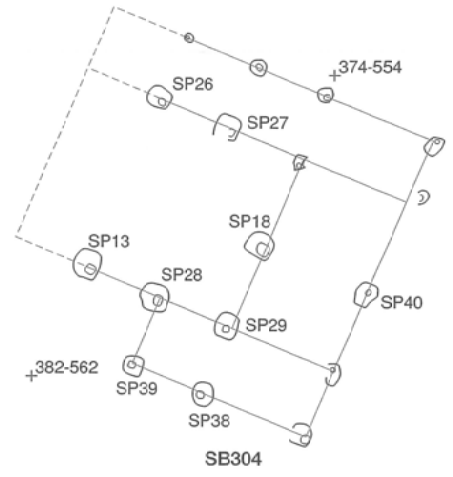
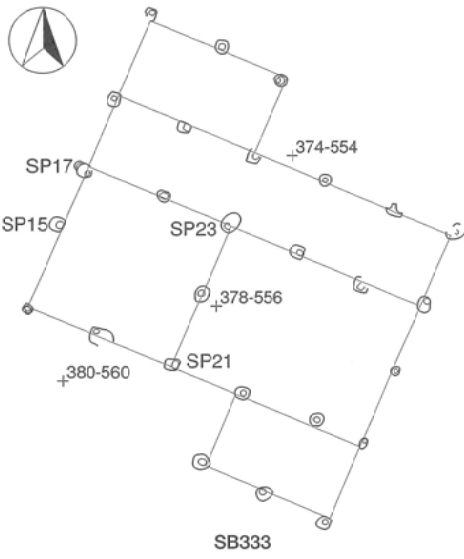
第14図 遺構実測図 6



第15図 遺構実測図7

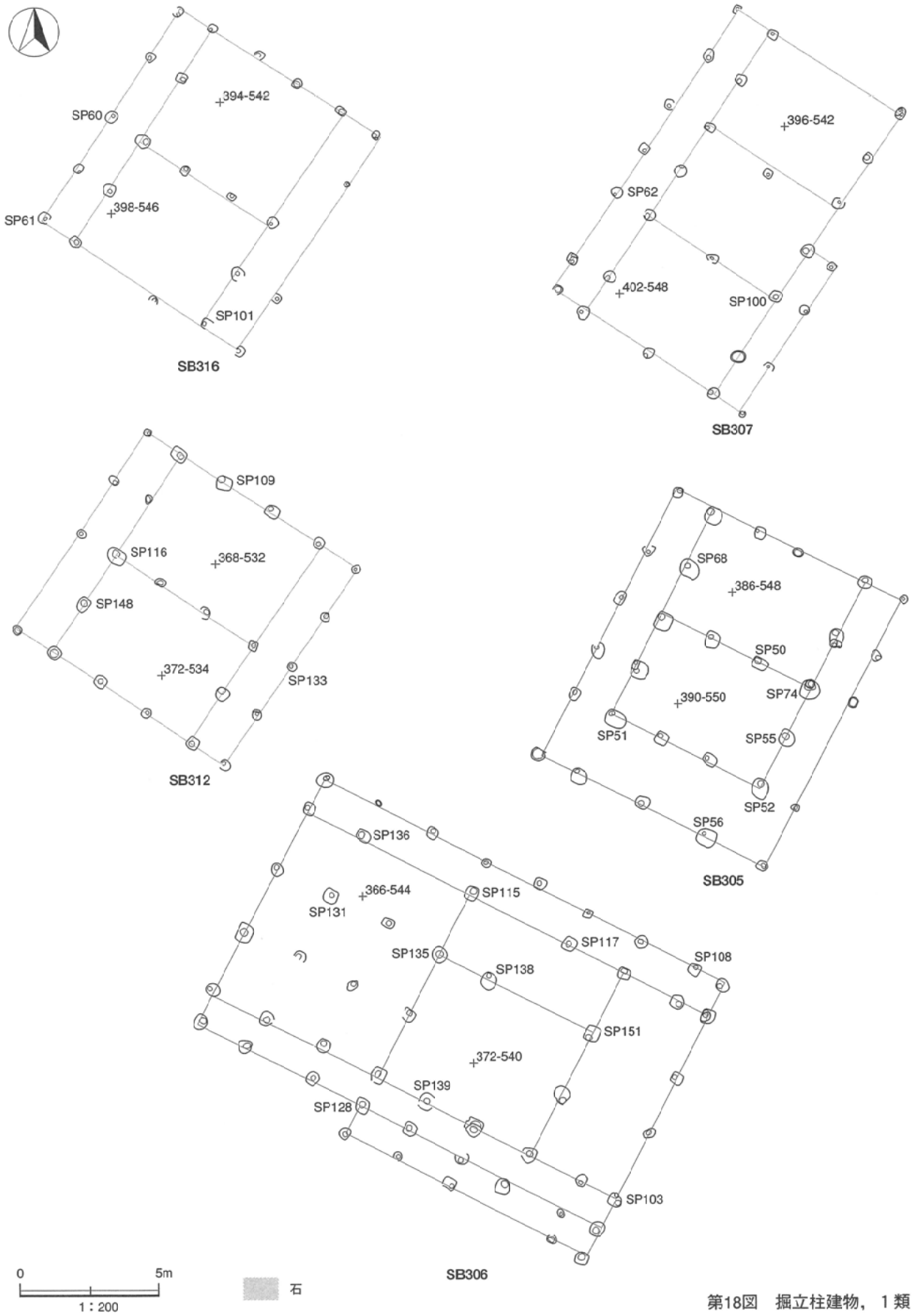


第16図 遺構実測図 8

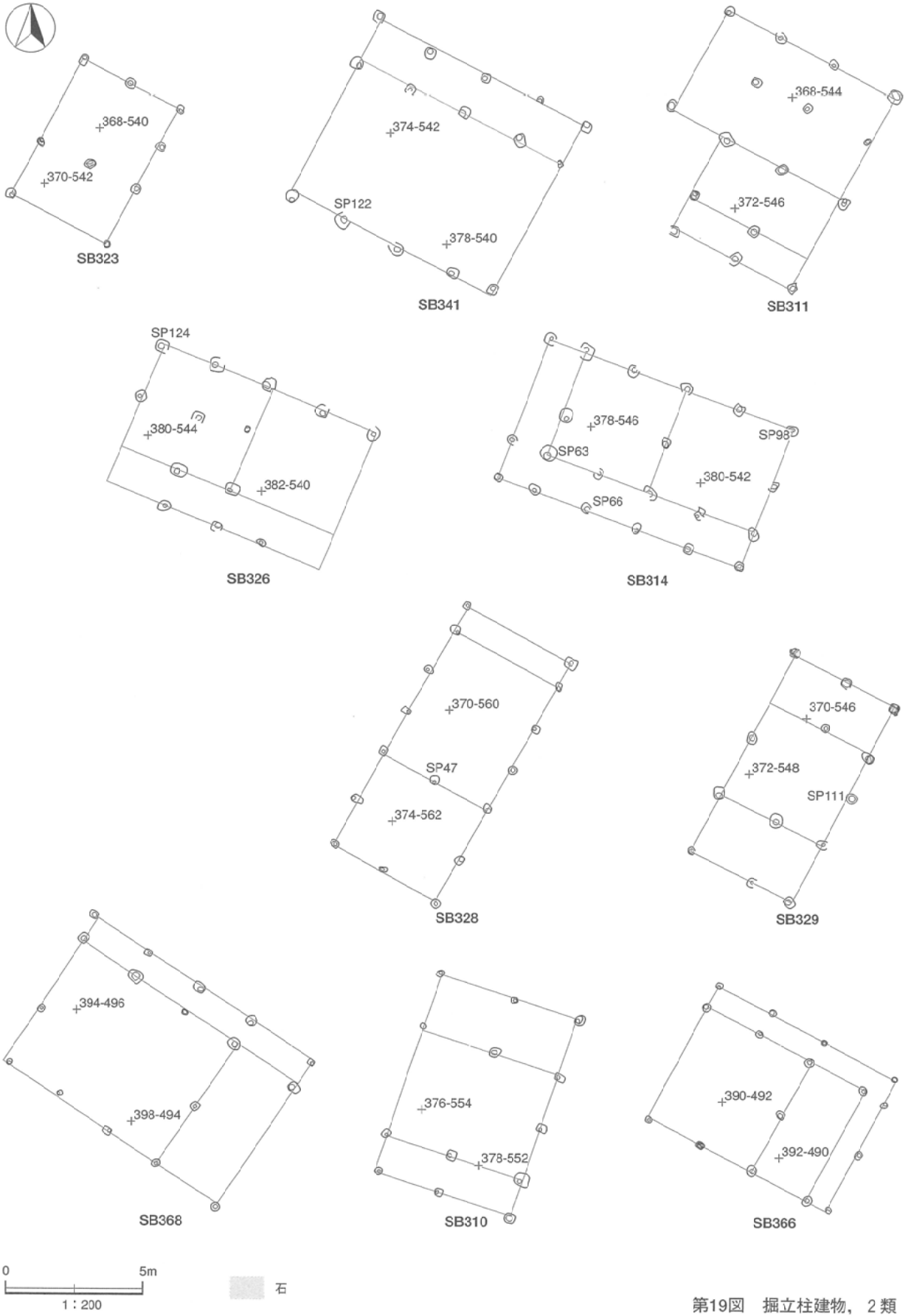


石

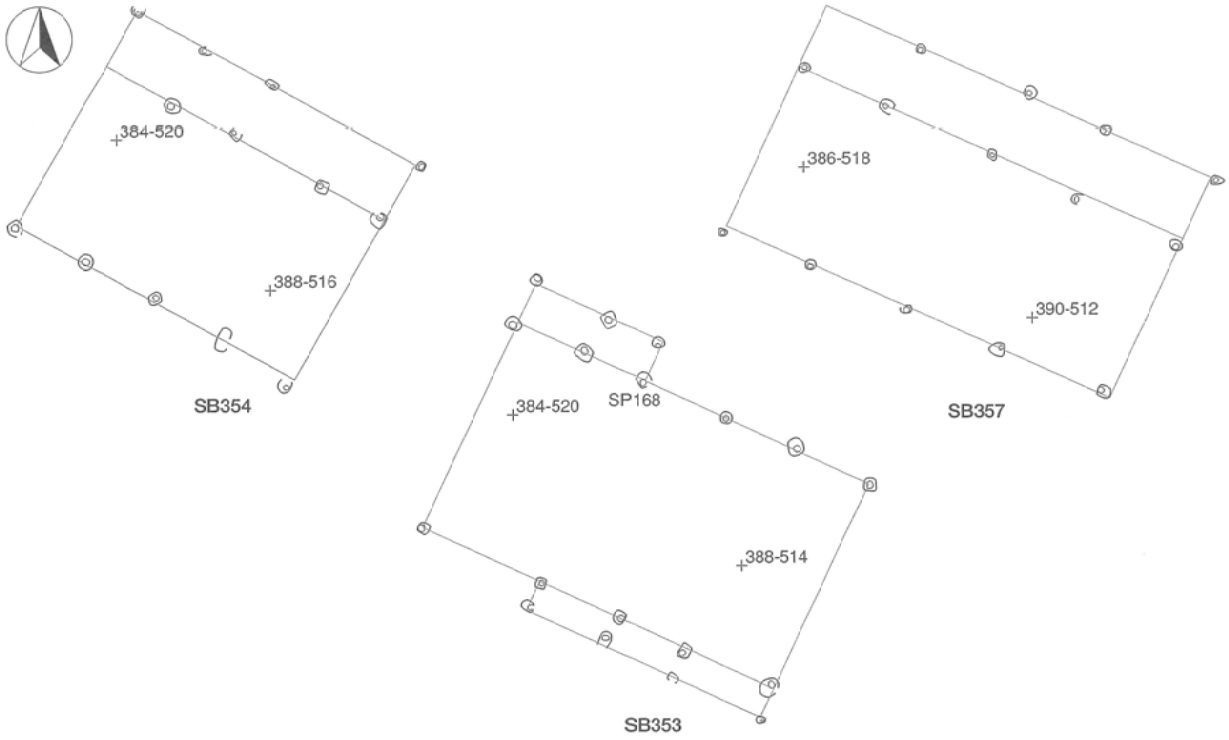
第17図 掘立柱建物、1類



第18図 掘立柱建物, 1類

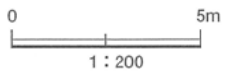
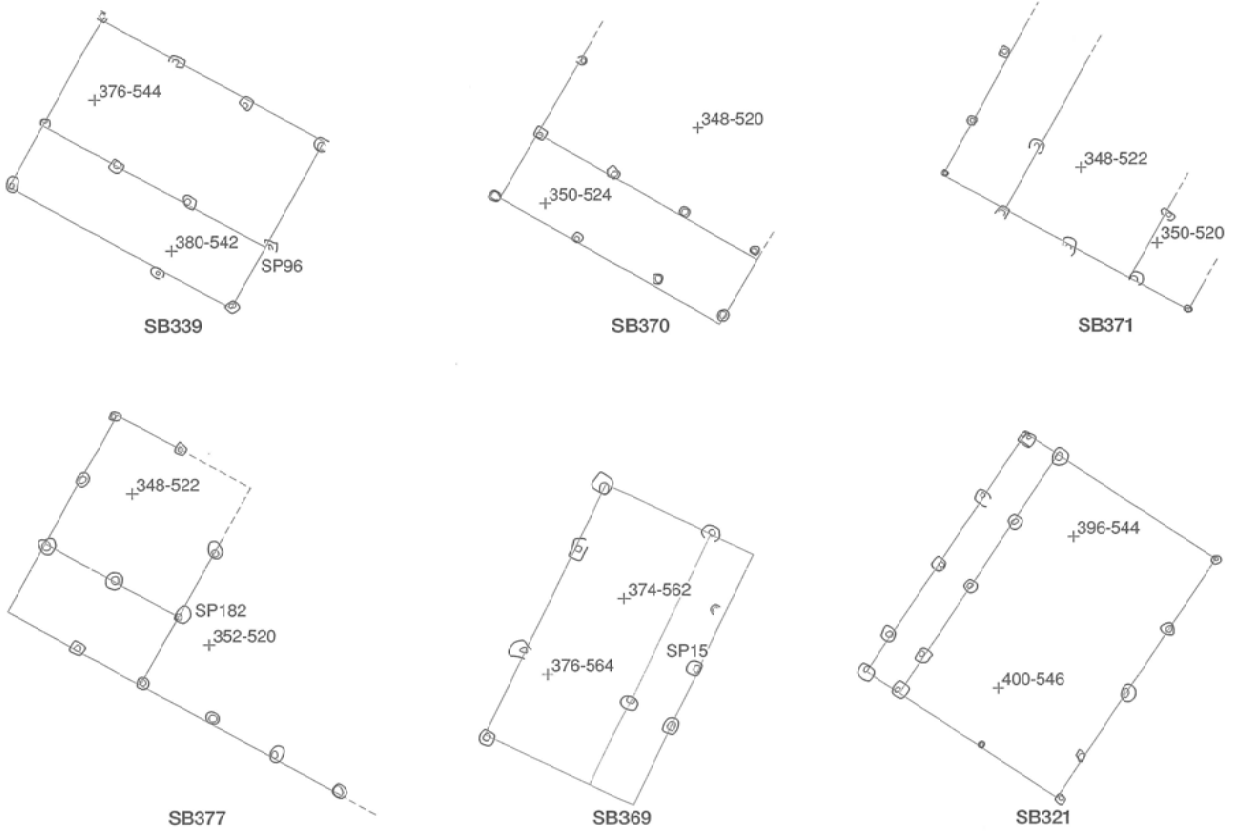


第19図 掘立柱建物，2類



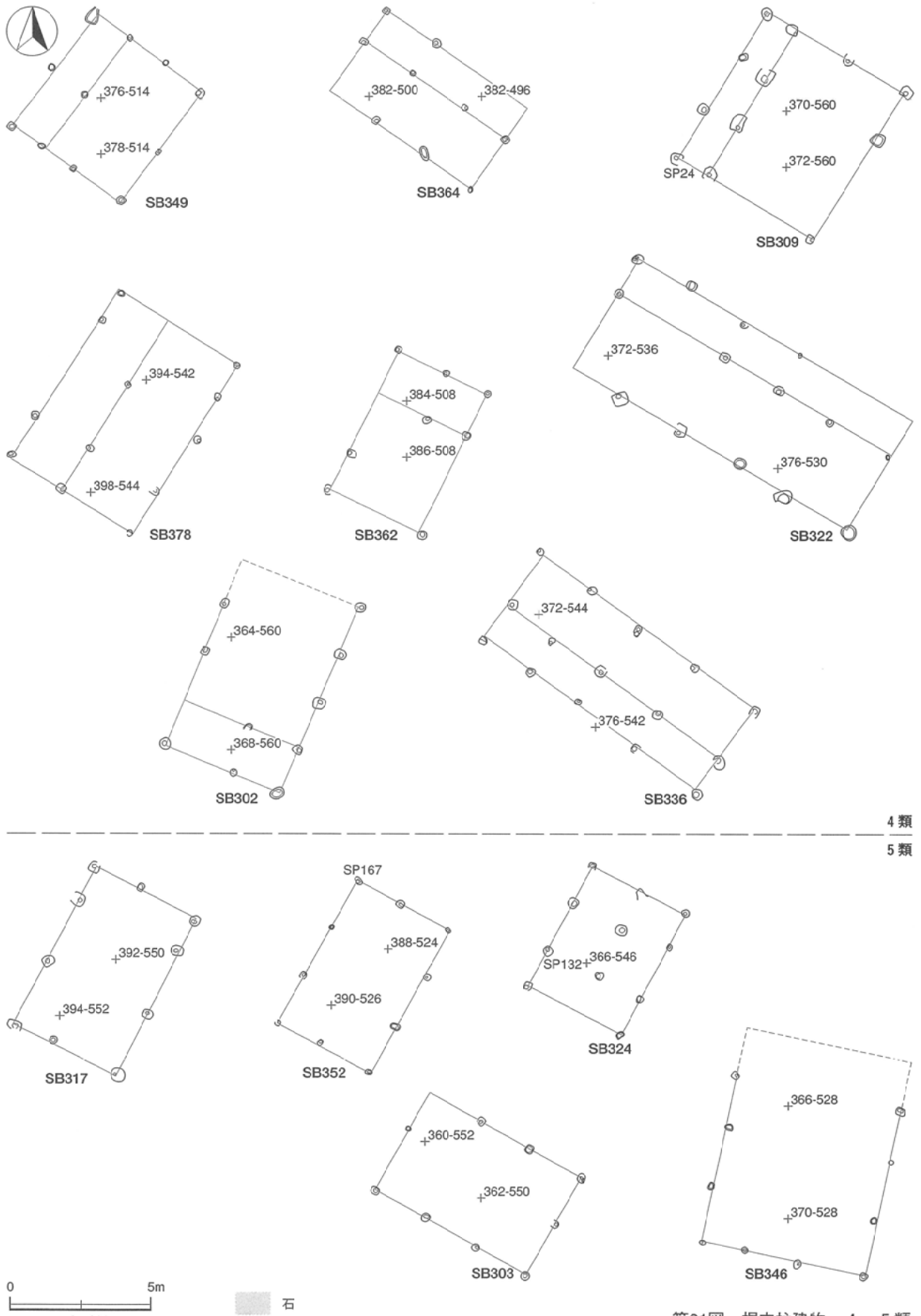
3類

4類



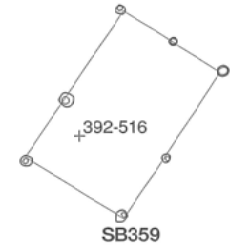
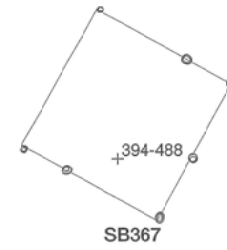
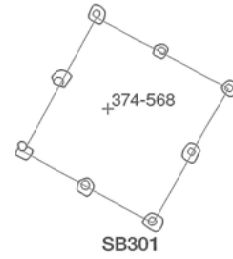
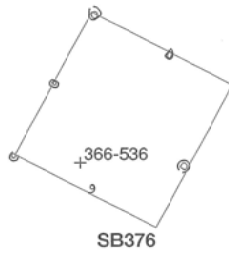
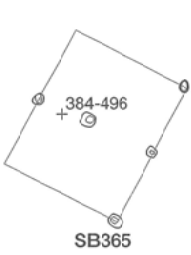
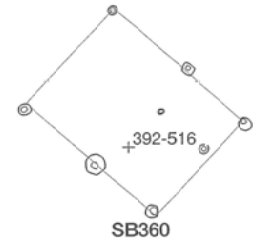
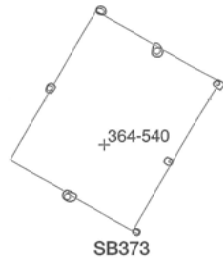
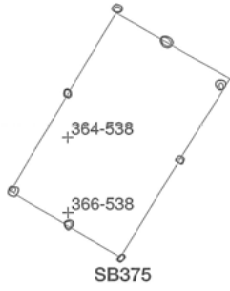
石

第20図 掘立柱建物, 3・4類



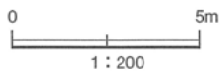
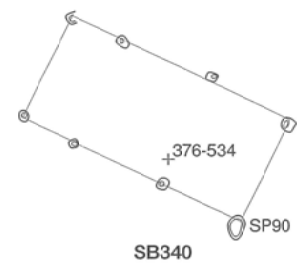
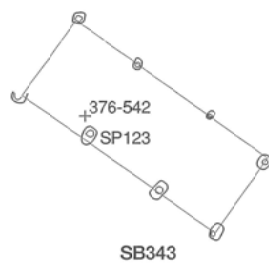
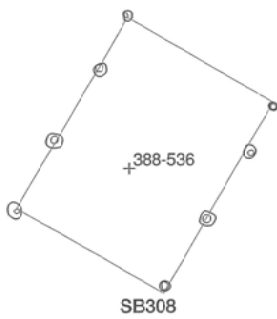
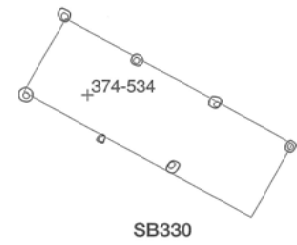
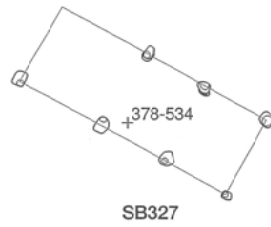
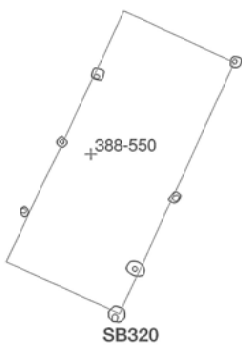
4類
5類

第21図 掘立柱建物, 4・5類

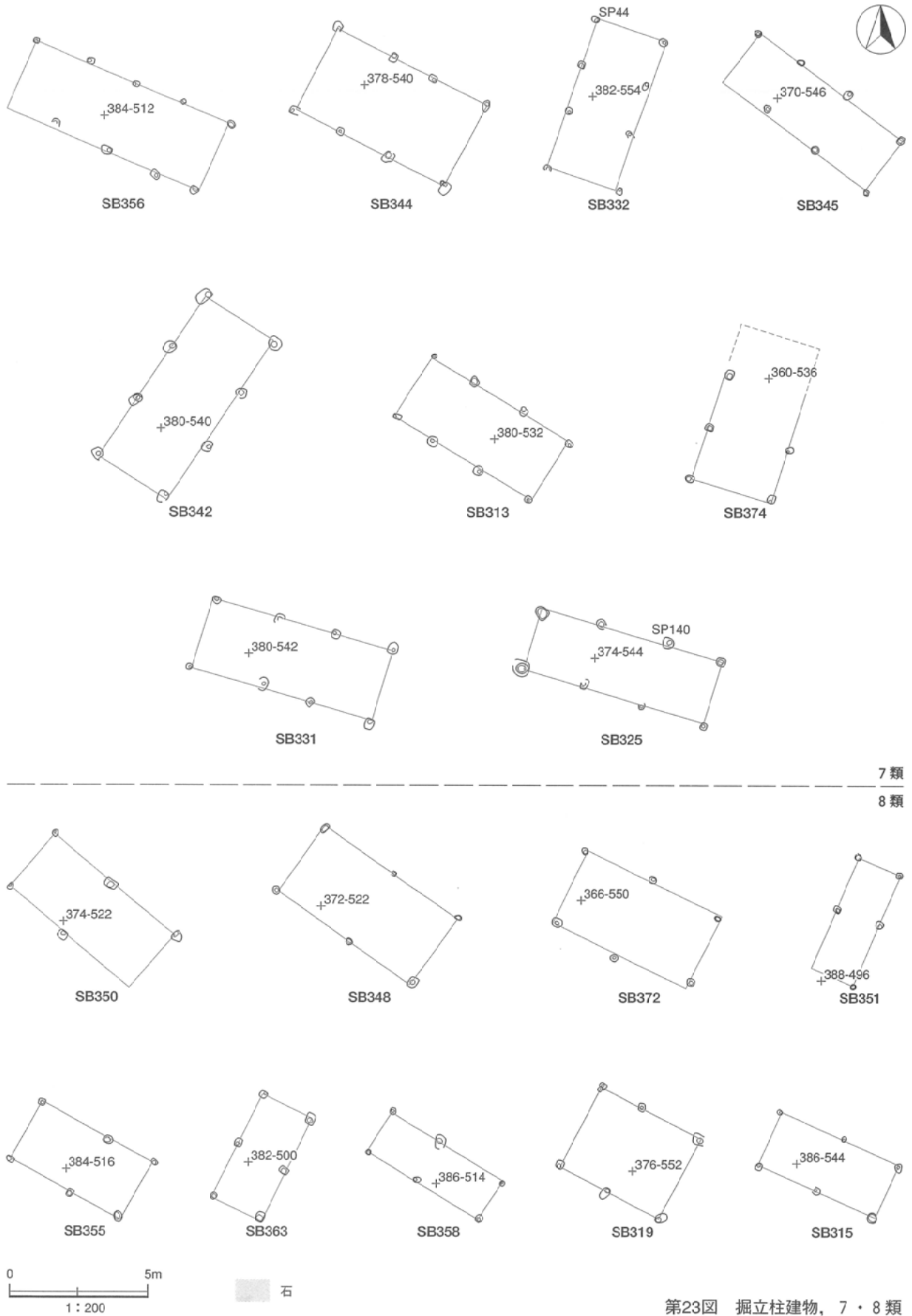


6類

7類

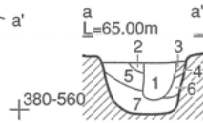
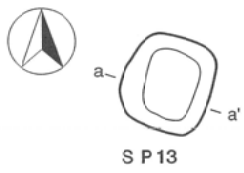


第22図 掘立柱建物, 6・7類



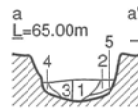
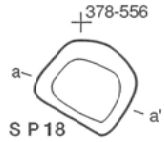
7類
8類

第23図 掘立柱建物, 7・8類



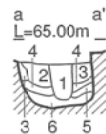
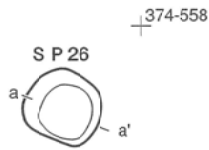
S P 13

- 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトと10YR1.7/1黒色シルトの小ブロックを含む 柱根
- 10YR6/6明黄褐色シルト 10YR2/1黒色シルトのブロックを含む 以下掘形
- 10YR1.7/1黒色シルト
- 10YR6/6明黄褐色シルト 10YR1.7/1黒色シルトの小ブロックを含む
- 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトを少し含む
- 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを含む
- 10YR6/6明黄褐色シルト 10YR1.7/1黒色シルトを少し含む



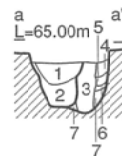
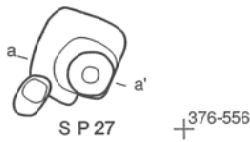
S P 18

- 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小粒を含む 以下2層まで柱抜取痕
- 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小粒を含む
- 10YR6/6明黄褐色シルト 10YR1.7/1黒色シルトを少し含む 以下掘形
- 10YR6/6明黄褐色シルト 10YR2/1黒色シルトの小粒を含む
- 10YR6/6明黄褐色シルト 1.7/1黒色シルトの小ブロックを含む



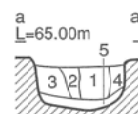
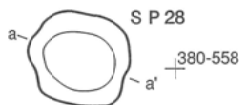
S P 26

- 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小粒を含む 柱根
- 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを含む 以下掘形
- 10YR1.7/1黒色シルト
- 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを含む
- 10YR6/6明黄褐色シルト 10YR2/1黒色シルトを含む
- 10YR6/6明黄褐色シルト 10YR2/1黒色シルトを少し含む



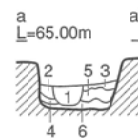
S P 27

- 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小粒を含む 以下2層まで別の柱穴
- 10YR1.7/1黒色シルト
- 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小粒を含む 柱根
- 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトのブロックを含む 以下掘形
- 10YR6/6明黄褐色シルト 10YR1.7/1黒色シルトのブロックを含む
- 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトのブロックを含む
- 10YR6/6明黄褐色シルト 10YR1.7/1黒色シルトのブロックを含む



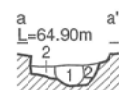
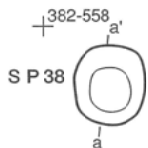
S P 28

- 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小粒を含む 柱根
- 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトと10YR1.7/1黒色シルトのブロックを含む 以下掘形
- 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトと10YR1.7/1黒色シルトの小ブロックを含む
- 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小粒を含む
- 10YR6/6明黄褐色シルト 10YR2/1黒色シルトを含む



S P 29

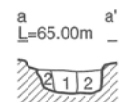
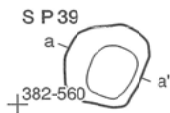
- 10YR2/1黒色シルト 10YR1.7/1黒色シルトと10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを含む 柱根
- 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトのブロックを含む 以下掘形
- 10YR6/6明黄褐色シルト 10YR1.7/1黒色シルトのブロックを含む
- 10YR6/6明黄褐色シルト 10YR1.7/1黒色シルトの小ブロックを含む
- 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小粒を含む
- 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトを含む



S P 38

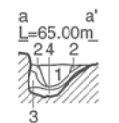
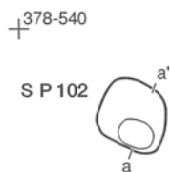
- 10YR2/1黒色シルト 柱痕
- 10YR2/3黒褐色シルト 掘形

※掘立柱建物 S B304
柱穴 S P 13・18・26・27・28・29・38・39
掘立柱建物 S B334
柱穴 S P 102



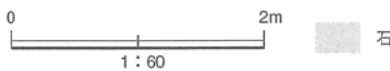
S P 39

- 10YR2/1黒色シルト 柱痕
- 10YR4/4褐色砂 10YR2/1黒色シルトを含む 掘形



S P 102

- 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトを層状に含む 柱痕
- 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを含む 以下掘形
- 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを多く含む
- 10YR1.7/1黒色シルト



第24図 柱穴 S P 13・18・26・27・28・29・38・39・102



SP 60

- 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小粒を含む 柱痕
- 10YR2/1黒色シルト 10YR1.7/1黒色シルトと10YR6/6明黄褐色シルトの小粒を含む 掘形

SP 61・62

- 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色砂質土の小粒を含む 以下4層まで S P 62
- 10YR1.7/1黒色シルト 10YR2/1黒色シルトのブロックを含む 柱痕
- 10YR6/6明黄褐色砂質土 10YR2/1黒色シルトを含む 以下4層まで掘形
- 10YR2/1黒色砂質土 10YR1.7/1黒色シルトを含む
- 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色粘質土のブロックを含む 以下 S P 61 柱痕
- 10YR2/1黒色シルト 10YR1.7/1黒色シルトのブロックを含む 10YR6/6明黄褐色シルトの小粒を含む 以下掘形
- 10YR2/1黒色シルト 10YR1.7/1黒色シルトを含む

SP 100・101

- 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを層状に含む 以下3層まで S P 100 柱痕
- 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを含む 以下3層まで掘形
- 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトのブロックを多く含む
- 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを含む 以下 S P 101 柱痕
- 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを含む 以下掘形
- 10YR1.7/1黒色シルト 10YR3/2黒褐色砂質土を含む
- 10YR3/1黒褐色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを含む

SP 109

- 10YR1.7/1黒色シルト 柱痕
- 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを含む 以下掘形
- 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを含む

SP 116

- 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトを層状に含む 柱痕
- 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを含む 掘形

SP 148

- 10YR1.7/1黒色シルト 10YR4/3にぶい黄褐色シルトのブロックを含む 柱痕
- 10YR2/1黒色シルト 以下掘形
- 10YR2/2黒褐色シルト
- 10YR2/3黒褐色シルト 10YR4/4褐色シルトを含む
- 10YR2/1黒色シルト 10YR4/4褐色シルトのブロックを含む

SP 68

- 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色粘質土のブロックを層状に含む 以下2層まで柱抜取痕
- 10YR2/1黒色シルト
- 10YR6/6明黄褐色粘質土 10YR2/1黒色シルトのブロックを含む 以下掘形
- 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトを含む
- 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトのブロックを含む
- 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトと10YR1.7/1黒色シルトを含む

SP 51

- 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小粒を含む
- 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトのブロックを多く含む
- 10YR6/6明黄褐色シルト 10YR2/1黒色シルトの小ブロックを含む
- 10YR6/6明黄褐色シルト 10YR2/1黒色シルトの小ブロックを少し含む
- 10YR6/6明黄褐色シルト 10YR2/1黒色シルトを含む 締め強い

SP 52

- 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトと10YR1.7/1黒色シルトの小ブロックを含む 柱痕
- 10YR6/6明黄褐色砂質土 10YR6/6明黄褐色粘質土の小ブロックを含む 以下掘形
- 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトを含む
- 10YR6/6明黄褐色砂質土 10YR2/1黒色シルトを含む
- 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色粘質土の小ブロックを含む
- 10YR6/6明黄褐色砂質土 10YR2/1黒色シルトを少し含む

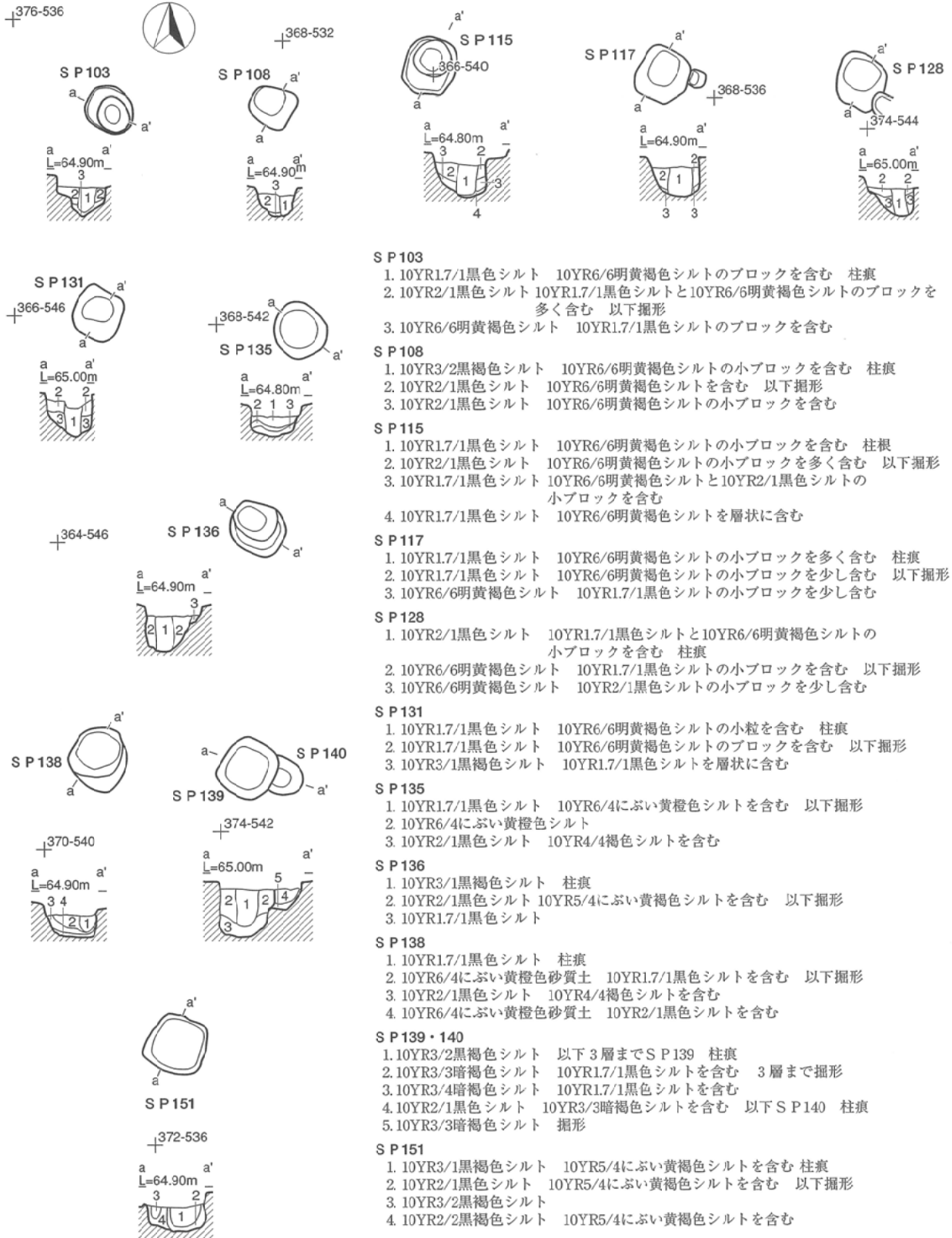
SP 55

- 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトと10YR1.7/1黒色シルトのブロックを含む 柱痕
- 10YR6/6明黄褐色シルト 10YR2/1黒色シルトの小粒を含む 掘形

SP 56

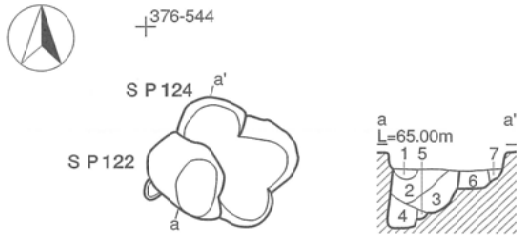
- 10YR2/1黒色シルト 10YR1.7/1黒色シルトのブロックを含む 柱痕
- 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色粘質土のブロックを含む 以下掘形
- 10YR6/6明黄褐色粘質土 10YR2/1黒色シルトのブロックを含む

第25図 柱穴 S P 60・61・101・62・100・109・116・148・51・52・55・56・68



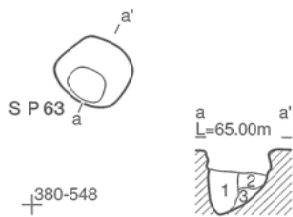
※掘立柱建物 S B 306
柱穴 S P 103・108・115・117・128・131・135・136・138・139・151
掘立柱建物 S B 325
柱穴 S P 140

第26図 柱穴 S P 103・108・115・117・128・131・135・136・138・139・140・151



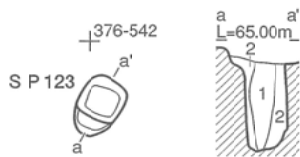
S P 122・124

1. 10YR2/1黒色シルト 10YR1.7/1黒色シルトと10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを含む 以下5層までS P 122 3層まで柱採取痕
2. 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトと10YR1.7/1黒色シルトの小ブロックを少し含む
3. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを多く含む
4. 10YR6/6明黄褐色シルト 10YR1.7/1黒色シルトの大ブロックを含む 柱痕
5. 10YR6/6明黄褐色シルト 10YR2/1黒色シルトの小ブロックを含む 掘形
6. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを含む 以下S P 124 柱痕
7. 10YR1.7/1黒色シルト 掘形



S P 63

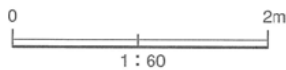
1. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小粒を少し含む 柱痕
2. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを含む 以下掘形
3. 10YR6/6明黄褐色シルト 10YR1.7/1黒色シルトのブロックを含む



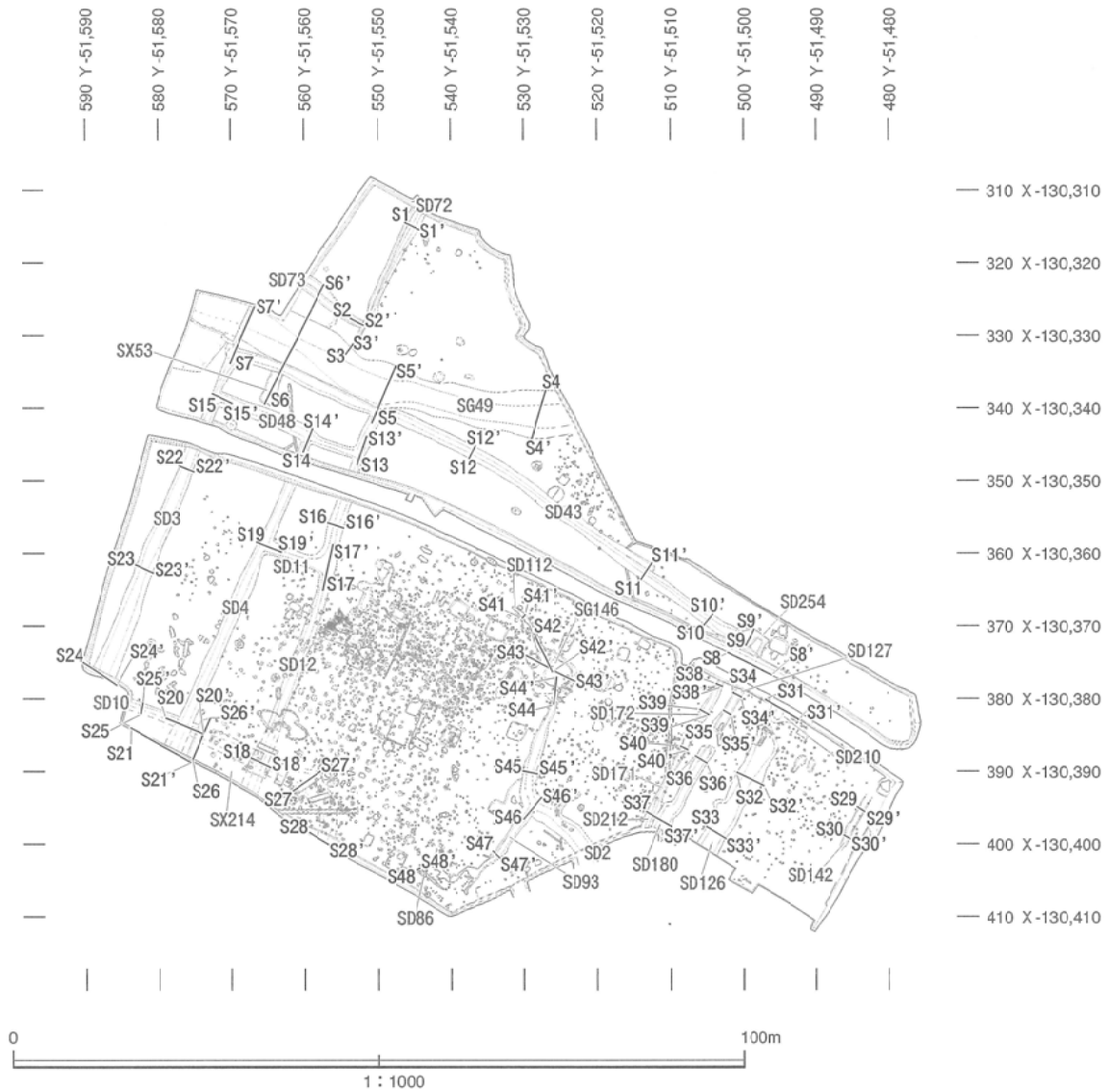
S P 123

1. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR2/1黒色シルトの小ブロックを含む 柱痕
2. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR2/1黒色シルトと10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを含む 掘形

※掘立柱建物 S B 325
 柱穴 S P 124
 掘立柱建物 S B 341
 柱穴 S P 122
 掘立柱建物 S B 314
 柱穴 S P 63
 掘立柱建物 S B 343
 柱穴 S P 123

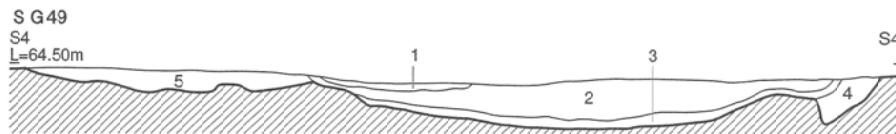
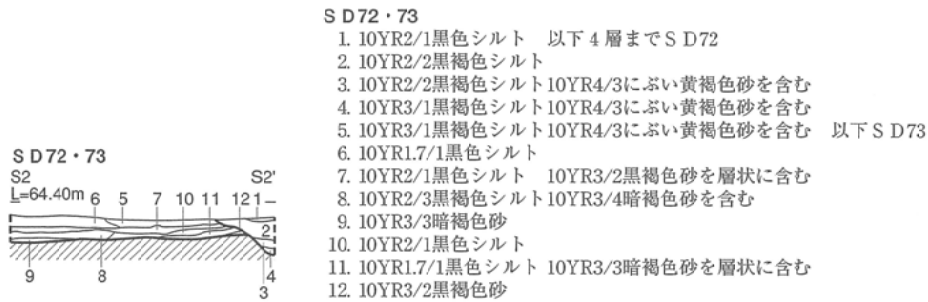
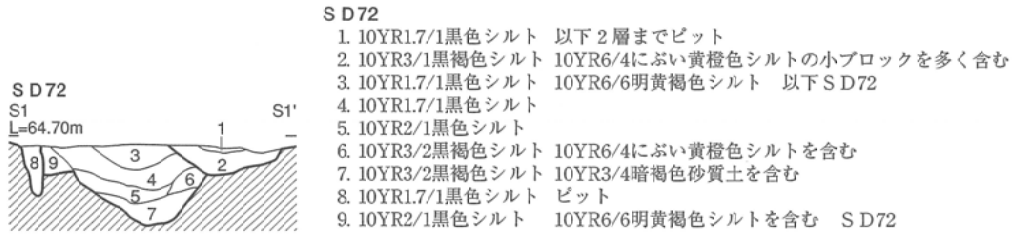


第27図 柱穴 S P 122・124・63・123

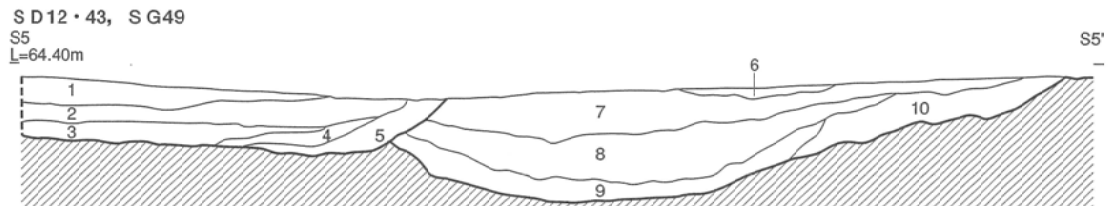


※S〇〇の番号の示す位置が、第29～38図に掲載された断面図のセクションポイントである。

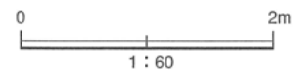
第28図 堀・溝・池 S G146のセクションポイント配置



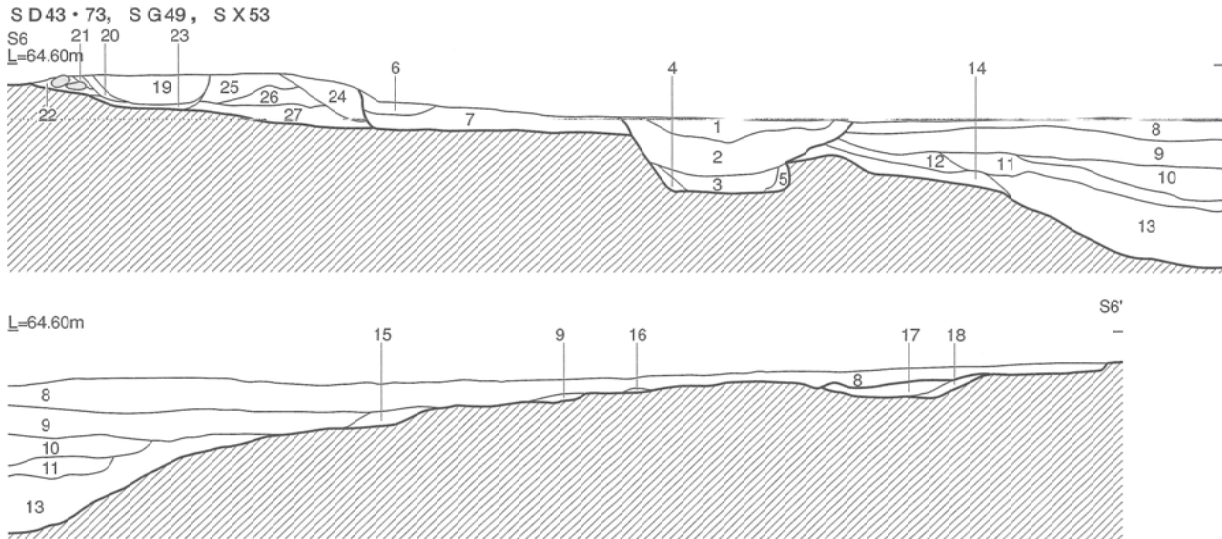
- S G 49**
1. 10YR2/2黒褐色シルト 10YR4/4褐色シルトを含む
 2. 10YR1.7/1黒色粘質土
 3. 10YR2/2黒褐色シルト
 4. 10YR2/1黒色シルト
 5. 10YR3/1黒褐色シルト



- S D 12・43, S G 49**
1. 10YR2/1黒色シルト 以下5層までS D 12・43
 2. 10YR2/1黒色シルト 10YR6/4にぶい黄橙色シルトを含む
 3. 10YR1.7/1黒色粘質土
 4. 10YR3/1黒褐色シルト 10YR4/3にぶい黄褐色砂を含む
 5. 10YR3/1黒褐色シルト
 6. 10YR2/1黒色シルト 以下S G 49
 7. 10YR2/2黒褐色シルト
 8. 10YR1.7/1黒色粘質土
 9. 10YR1.7/1黒色粘質土 10YR3/2黒褐色シルトを含む
 10. 10YR2/2黒褐色シルト 10YR3/3暗褐色シルトを含む



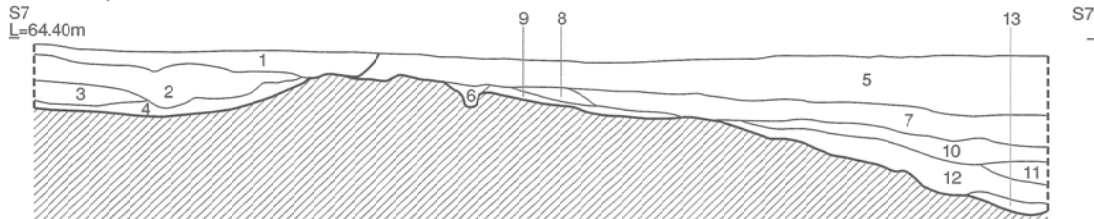
第29図 溝S D 72・73, 堀S D 12・43, 川S G 49



SD 43・73, SG 49, SX 53

- | | |
|--|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 10YR3/1黒褐色粘質土 以下5層までSD 43 2. 10YR2/1黒色粘質土 3. 10YR2/2黒褐色粘質土 4. 10YR2/2黒褐色粘質土 10YR6/6明黄褐色粘質土の小ブロックを含む 5. 10YR2/3黒褐色粘質土 6. 10YR2/2黒褐色シルト 10YR4/4褐色砂質土を含む 以下16層までSG 49 7. 10YR2/3黒褐色シルト 8. 10YR2/2黒褐色粘質土 10YR3/1黒褐色粘質土の小粒を含む 9. 10YR2/1黒色粘質土 10YR3/1黒褐色粘質土の小粒を含む 10. 10YR1.7/1黒色粘質土 11. 10YR2/1黒色粘質土 12. 10YR2/2黒褐色粘質土 13. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR3/2黒褐色粘質土を含む 14. 10YR6/6明黄褐色シルト 10YR2/2黒褐色粘質土を含む | <ol style="list-style-type: none"> 15. 10YR6/6明黄褐色シルト 10YR2/2黒褐色粘質土を含む 16. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトを含む 17. 10YR2/2黒褐色シルト 10YR4/3にぶい黄褐色砂を含む 以下18層までSD 73 18. 10YR3/1黒褐色砂質土 10YR4/3にぶい黄褐色砂を含む 19. 10YR3/2黒褐色粘質土 10YR6/4にぶい黄褐色粘土の小ブロックを含む 以下27層までSX 53 20. 10YR1.7/1黒色シルト 21. 10YR2/2黒褐色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小粒を含む 22. 10YR2/2黒褐色シルト 23. 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色の小粒を含む 24. 10YR3/2黒褐色粘質土 10YR6/4にぶい黄褐色粘土の小ブロックを多く含む 25. 10YR6/4にぶい黄褐色粘土 10YR2/2黒褐色シルトを含む 26. 10YR2/2黒褐色シルト 10YR6/4にぶい黄褐色粘土の小ブロックを含む 27. 10YR2/1黒色砂質土 |
|--|--|

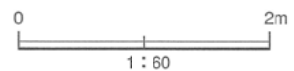
SD 3・43, SG 49



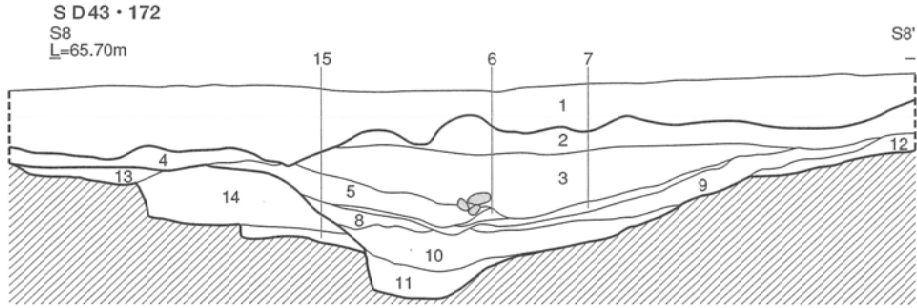
SD 3・43, SG 49

1. 10YR2/1黒色シルト 以下4層までSD 3・43
2. 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小粒を含む
3. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色砂質土のブロックを含む
4. 10YR3/2黒褐色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトを含む
5. 10YR1.7/1黒色シルト 以下SG 49
6. 10YR3/2黒褐色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトと10YR4/1褐色灰色粘質土の小ブロックを含む
7. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを含む
8. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトを層状に含む
9. 10YR3/2黒褐色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトを含む
10. 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを含む
11. 10YR1.7/1黒色シルト
12. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトを含む
13. 10YR2/1黒色シルト

石



第30図 溝SD 73, 堀SD 3・43, 川SG 49, 性格不明遺構SX 53

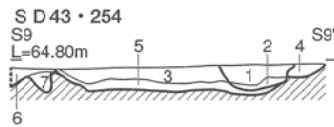


S D 43 · 172

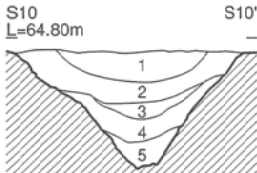
- | | |
|----------------------|-----------------------------------|
| 1. 10YR2/2黒褐色シルト | 10YR4/4褐色シルトと10YR6/6明黄褐色砂質土を含む 攪乱 |
| 2. 10YR2/2黒褐色シルト | 以下12層までS D 43 |
| 3. 10YR4/3にぶい黄褐色シルト | 10YR6/4にぶい黄褐色シルトのブロックを含む |
| 4. 10YR1.7/1黒色シルト | 10YR6/6明黄褐色砂質土を含む |
| 5. 10YR3/4暗褐色シルト | |
| 6. 10YR1.7/1黒色シルト | |
| 7. 10YR3/3暗褐色シルト | |
| 8. 10YR2/1黒色シルト | |
| 9. 10YR2/3黒褐色シルト | |
| 10. 10YR4/3にぶい黄褐色砂質土 | 10YR2/1黒色シルトを層状に含む |
| 11. 10YR1.7/1黒色粘質土 | 青灰色土を含む |
| 12. 10YR6/6明黄褐色砂質土 | |
| 13. 10YR2/1黒色シルト | 10YR6/6明黄褐色砂質土を含む 以下S D 172 |
| 14. 10YR3/3暗褐色シルト | |
| 15. 10YR2/1黒色シルト | 青灰色土を含む |

S D 43 · 254

- | | |
|-------------------|-----------------------------------|
| 1. 10YR1.7/1黒色シルト | 以下2層までピット |
| 2. 10YR2/1黒色シルト | |
| 3. 10YR2/1黒色シルト | 10YR5/3にぶい黄褐色シルトを含む 以下5層までS D 254 |
| 4. 10YR3/2黒褐色シルト | 10YR5/3にぶい黄褐色砂を層状に含む |
| 5. 10YR1.7/1黒色シルト | 10YR3/2黒褐色砂を含む |
| 6. 10YR2/3黒褐色シルト | 以下S D 43 |
| 7. 10YR2/1黒色シルト | 10YR4/4褐色粘質土を含む |



S D 43

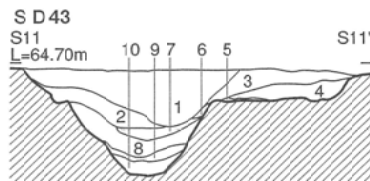


S D 43

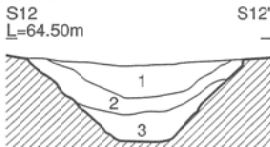
- | | |
|-------------------|----------------------|
| 1. 10YR2/3黒褐色シルト | |
| 2. 10YR3/1黒褐色シルト | 10YR1.7/1黒色シルトを含む |
| 3. 10YR2/2黒褐色シルト | 10YR4/3にぶい黄褐色砂を層状に含む |
| 4. 10YR2/1黒色粘質土 | 10YR4/3にぶい黄褐色砂を層状に含む |
| 5. 10YR1.7/1黒色粘質土 | |

S D 43

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 1. 10YR2/3黒褐色シルト | |
| 2. 10YR2/1黒色シルト | |
| 3. 10YR2/2黒褐色シルト | |
| 4. 10YR2/1黒色シルト | |
| 5. 10YR3/1黒褐色シルト | 10YR4/4褐色シルトを含む |
| 6. 10YR2/1黒色シルト | |
| 7. 10YR4/3にぶい黄褐色砂 | |
| 8. 10YR1.7/1黒色粘質土 | 緑灰色土を含む |
| 9. 10YR4/4褐色砂 | |
| 10. 10YR1.7/1黒色粘質土 | |

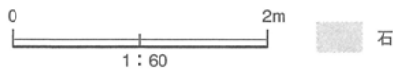


S D 43

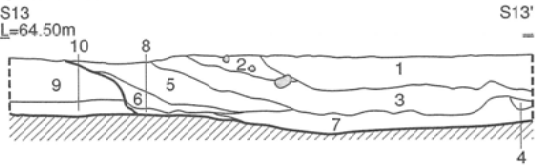


S D 43

- | | |
|-------------------|-----------------------|
| 1. 10YR2/2黒褐色シルト | |
| 2. 10YR2/1黒色シルト | 10YR5/4にぶい黄褐色粘質土と炭を含む |
| 3. 10YR1.7/1黒色粘質土 | 緑灰色粘土を含む |



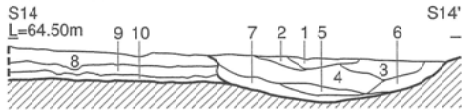
SD12・48
S13
L=64.50m



SD12・48

1. 10YR3/3暗褐色シルト以下8層までSD12・48
2. 10YR2/3黒褐色シルト礫を少し含む
3. 10YR2/2黒褐色シルト10YR5/4にぶい黄褐色粘質土を含む
4. 10YR2/3黒褐色シルト
5. 10YR3/1黒褐色シルト
6. 10YR2/3黒褐色シルト10YR6/2灰黄褐色粘土のブロックを含む
7. 10YR2/2黒褐色粘質土
8. 10YR2/1黒色粘質土
9. 10YR2/1黒色シルト 以下SD12
10. 10YR1.7/1黒色粘質土

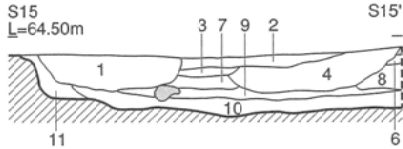
SD4・48



SD4・48

1. 10YR3/1黒褐色シルト10YR5/4にぶい黄褐色シルトのブロックを含む
以下7層までSD48
2. 10YR2/1黒色シルト 炭を含む
3. 10YR2/1黒色シルト
4. 10YR3/1黒褐色シルト炭を含む
5. 10YR3/1黒褐色シルト
6. 10YR2/1黒色シルト
7. 10YR2/1黒色シルト10YR6/4にぶい黄褐色粘土のブロックと炭を含む
8. 10YR2/1黒色シルト10YR3/3暗褐色シルトのブロックを含む 以下SD4
9. 10YR1.7/1黒色シルト
10. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR5/4にぶい黄褐色シルトを少し含む

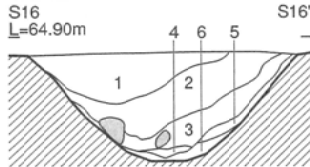
SD3・48



SD3・48

1. 10YR2/1黒色シルト
2. 10YR2/1黒色シルト
3. 10YR2/2黒褐色シルト
4. 10YR3/1黒褐色シルト10YR3/4暗褐色シルトを含む
5. 10YR2/3黒褐色シルト
6. 10YR3/1黒褐色シルト10YR2/2黒褐色砂質土を含む
7. 10YR2/1黒色シルト
8. 10YR2/3黒褐色シルト10YR4/4褐色シルトを含む
9. 10YR2/1黒色シルト 10YR1.7/1黒色シルトを含む
10. 10YR1.7/1黒色シルト
11. 10YR2/1黒色シルト 10YR3/2黒褐色シルトを含む

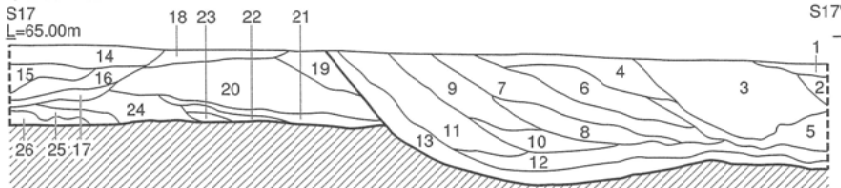
SD12



SD12

1. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR4/6褐色シルトのブロックを含む
2. 10YR3/2黒褐色シルト10YR4/6褐色シルトのブロックを含む
3. 10YR3/1黒褐色シルト10YR4/6褐色シルトのブロックを含む
4. 10YR3/4暗褐色シルト10YR4/6褐色シルトのブロックを含む
5. 10YR2/1黒色シルト
6. 10YR1.7/1黒色シルト

SD11・12

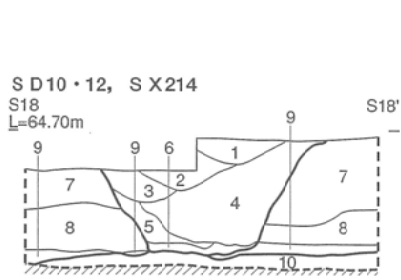


SD11・12

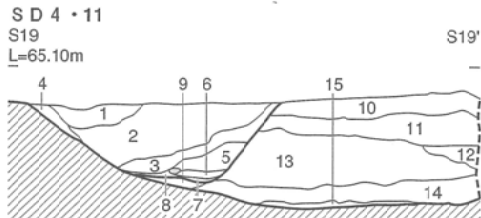
- | | |
|---|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 10YR2/1黒色シルト 2. 10YR3/3暗褐色シルト 3. 10YR2/1黒色シルト 4. 10YR3/4暗褐色シルト 10YR4/6褐色シルトを含む 5. 10YR4/3にぶい黄褐色シルト 10YR4/6褐色シルトを含む 6. 10YR3/3暗褐色シルト 10YR4/6褐色シルトを含む 7. 10YR3/4暗褐色シルト 10YR4/6褐色シルトを多く含む 8. 10YR2/1黒色シルト 9. 10YR4/4褐色シルト 10. 10YR3/3暗褐色シルト 11. 10YR4/6褐色シルト 12. 10YR2/1黒色シルト 13. 10YR2/3黒褐色シルト | <ol style="list-style-type: none"> 14. 10YR2/2黒褐色シルト 15. 10YR2/1黒色シルト 16. 10YR2/1黒色シルト 10YR4/6褐色シルトを含む 17. 10YR4/6褐色シルト 10YR1.7/1黒色シルトのブロックを含む 18. 10YR2/3黒褐色シルト 10YR4/6褐色シルトを含む 19. 10YR2/1黒色シルト 10YR4/6褐色シルトを含む 20. 10YR4/6褐色シルト 10YR1.7/1黒色シルトを含む 21. 10YR1.7/1黒色粘質土 22. 10YR3/1黒褐色シルト 23. 10YR4/6褐色シルト 10YR3/1黒褐色シルトを含む 24. 10YR1.7/1黒色粘質土 10YR4/6褐色シルトを含む 25. 10YR3/1黒褐色砂質土 26. 10YR2/1黒色砂質土 |
|---|--|



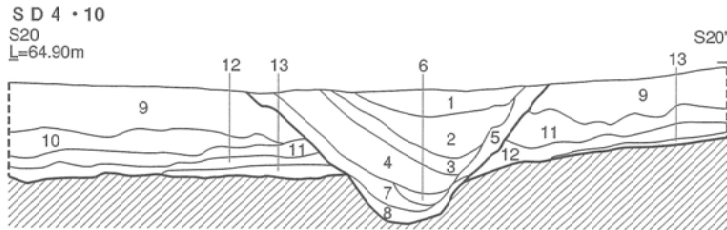
第32図 堀SD3・4・11・12・48



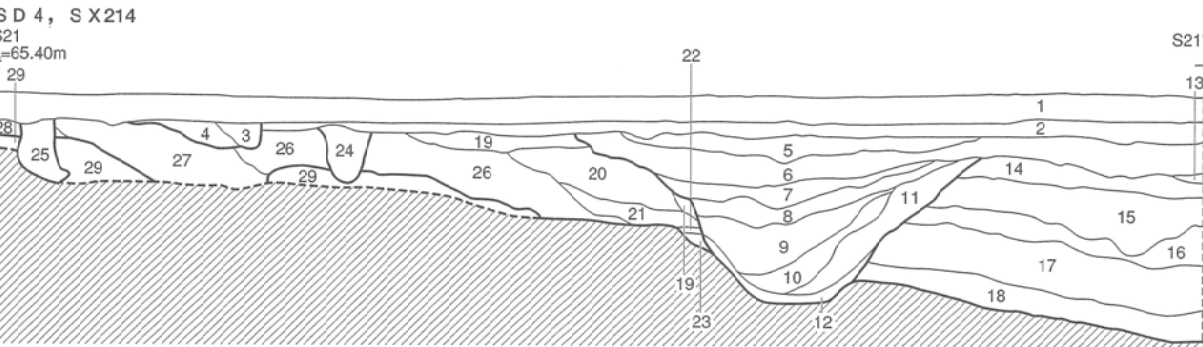
- SD 10・12, S X 214**
- 10YR2/2黒褐色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトのブロックを含む 以下6層までSD12
 - 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトを層状に含む
 - 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトを層状に含む
 - 10YR2/1黒色シルト
 - 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトを含む
 - 10YR6/6明黄褐色砂質土
 - 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを少し含む 以下9層までSD10
 - 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小粒を含む
 - 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトを層状に含む
 - 10YR2/1黒色シルト 埋没谷 S X 214



- SD 4・11**
- 10YR1.7/1黒色シルト 以下8層までSD 4
 - 10YR1.7/1黒色シルト 10YR4/4褐色シルトのブロックを含む
 - 10YR2/1黒色シルト 10YR4/4褐色シルトのブロックを含む
 - 10YR2/3黒褐色シルト
 - 10YR1.7/1黒色シルト
 - 10YR4/4褐色シルト 10YR1.7/1黒色シルトを含む
 - 10YR1.7/1黒色シルト
 - 10YR3/4暗褐色微砂
 - 10YR2/3黒褐色微砂 10YR2/2黒褐色シルトを含む 以下SD11
 - 10YR1.7/1黒色シルト 10YR3/4暗褐色シルトのブロックを含む
 - 10YR2/2黒褐色粘質土
 - 10YR3/4暗褐色砂質土



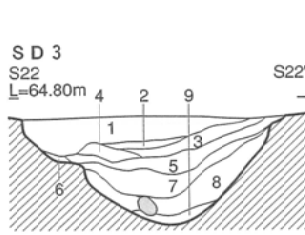
- SD 4・10**
- 10YR2/1黒色シルト 以下8層までSD 4
 - 10YR3/2黒褐色シルト 10YR5/6黄褐色シルトを含む
 - 10YR3/3暗褐色シルト
 - 10YR2/2黒褐色シルト 10YR5/6黄褐色シルトを含む
 - 10YR2/3黒褐色シルト
 - 10YR1.7/1黒色粘質土
 - 10YR3/1黒褐色シルト 10YR5/6黄褐色シルトを含む
 - 10YR2/1黒色粘質土
 - 10YR2/1黒色シルト
 - 10YR4/1褐色シルト 10YR5/6黄褐色シルトを含む
 - 10YR4/1褐色粘質土 10YR4/3にぶい黄褐色砂を層状に含む



- SD 4, S X 214**
- 10YR3/1黒褐色シルト 表土
 - 10YR2/1黒色シルト 旧表土
 - 10YR1.7/1黒色シルト 以下4層までピット
 - 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを少し含む
 - 10YR1.7/1黒色シルト
 - 10YR2/1黒色シルト
 - 10YR3/1黒褐色シルト 10YR6/6明黄褐色粘土の小ブロックを多く含む 以下12層までSD 4
 - 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色粘土の小ブロックを多く含む
 - 10YR3/1黒褐色シルト 10YR6/6明黄褐色粘土の小ブロックを多く含む
 - 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色粘土の小ブロックを含む
 - 10YR3/1黒褐色シルト 10YR6/6明黄褐色粘土の小ブロックを含む
 - 10YR2/1黒色シルト
 - 10YR3/1黒褐色シルト 以下埋没谷 S X 214
 - 10YR2/1黒色シルト 10YR6/4にぶい黄褐色砂を含む
 - 10YR2/1黒色シルト 10YR3/1黒褐色砂を含む
 - 10YR1.7/1黒色シルト
 - 10YR3/1黒褐色シルト
 - 10YR3/1黒褐色シルト
 - 10YR3/1黒褐色シルト 10YR6/6明黄褐色砂を含む
 - 10YR2/1黒色シルト
 - 10YR3/1黒褐色シルト
 - 10YR1.7/1黒色シルト ピット
 - 10YR1.7/1黒色シルト ピット
 - 10YR2/1黒色シルト
 - 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトのブロックを含む
 - 10YR2/1黒色シルト
 - 10YR6/6明黄褐色シルト 10YR3/1黒褐色シルトを含む 地山

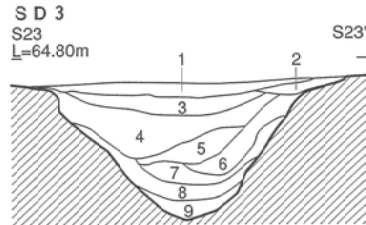


第33図 堀SD 4・10・11・12, 埋没谷 S X 214



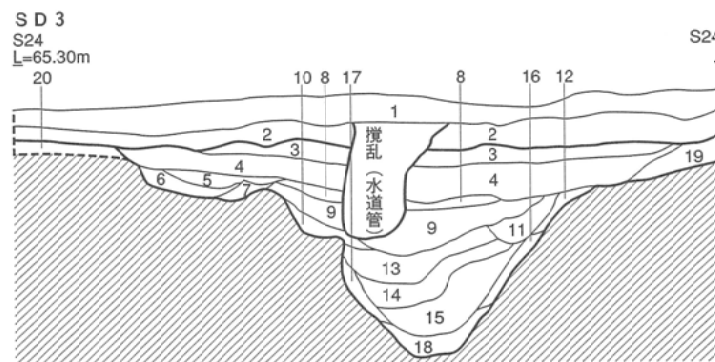
SD 3

1. 10YR2/1黒色シルト
 2. 10YR1.7/1黒色シルト
 3. 10YR2/1黒色シルト
 4. 10YR2/1黒色シルト
 5. 10YR1.7/1黒色シルト
 6. 10YR1.7/1黒色シルト
 7. 10YR2/2黒褐色シルト
 8. 10YR2/1黒色シルト
 9. 10YR1.7/1黒色シルト
- 10YR2/2黒褐色シルトを含む
10YR4/4褐色シルトのブロックを含む
10YR3/4暗褐色シルトのブロックを含む
10YR4/4褐色砂を含む
10YR4/4褐色シルトのブロックを含む
10YR4/4褐色砂を含む



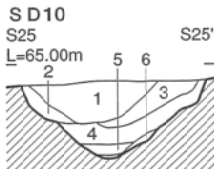
SD 3

1. 10YR2/2黒褐色シルト
 2. 10YR2/3黒褐色シルト
 3. 10YR2/2黒褐色シルト
 4. 10YR1.7/1黒色シルト
 5. 10YR2/1黒色シルト
 6. 10YR2/1黒色シルト
 7. 10YR2/1黒色シルト
 8. 10YR2/1黒色シルト
 9. 10YR2/2黒褐色粘質土
- 10YR4/6褐色シルトを含む
10YR3/3暗褐色シルトを含む
10YR4/4褐色砂を含む
10YR3/3暗褐色シルトを含む
10YR5/6黄褐色砂を含む



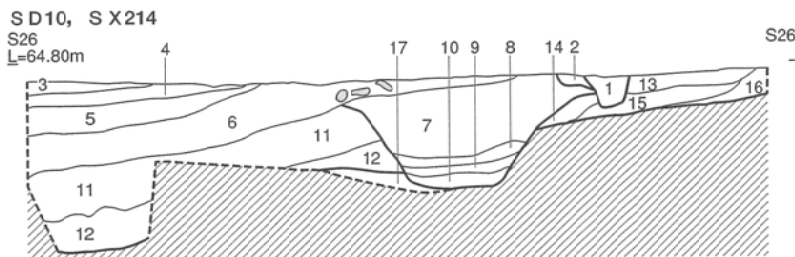
SD 3

1. 10YR2/2黒褐色シルト 表土
 2. 10YR2/1黒色シルト 旧表土
 3. 10YR2/3黒褐色シルト
 4. 10YR3/2黒褐色シルト
 5. 10YR2/1黒色シルト
 6. 10YR3/3暗褐色シルト
 7. 10YR5/4にぶい黄褐色粘質土
 8. 10YR4/3にぶい黄褐色砂質土
 9. 10YR3/3暗褐色シルト
 10. 10YR3/4暗褐色シルト
 11. 10YR3/2黒褐色シルト
 12. 10YR3/3暗褐色シルト
 13. 10YR3/2黒褐色シルト
 14. 10YR5/4にぶい黄褐色砂を含む
 15. 10YR3/2黒褐色シルト
 16. 10YR2/2黒褐色シルト
 17. 10YR2/2黒褐色シルト
 18. 10YR1.7/1黒色シルト
 19. 10YR6/6明黄褐色砂
 20. 10YR6/6明黄褐色粘土 地山
- 以下19層までSD 3
10YR3/4暗褐色砂を層状に含む
10YR5/4にぶい黄褐色粘質土を含む
10YR5/4にぶい黄褐色粘質土を含む
10YR3/3暗褐色シルトを含む
10YR4/3にぶい黄褐色砂を含む
10YR5/4にぶい黄褐色粘土のブロックを含む



SD 10

1. 10YR1.7/1黒色シルト
 2. 10YR2/3黒褐色砂質土
 3. 10YR2/3黒褐色シルト
 4. 10YR2/3黒褐色砂質土
 5. 10YR3/3暗褐色砂
 6. 10YR4/6褐色シルト
- 10YR3/3暗褐色シルトのブロックを含む
10YR3/4暗褐色シルトのブロックを含む
10YR1.7/1黒色シルトのブロックを含む
10YR3/3暗褐色砂を含む



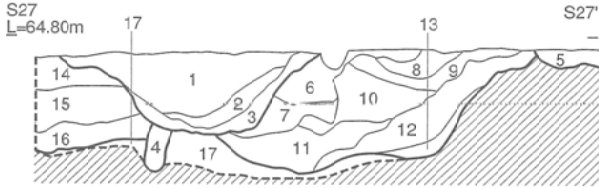
SD 10, S X 214

1. 10YR1.7/1黒色シルト
 2. 10YR1.7/1黒色シルト
 3. 10YR3/1黒褐色シルト
 4. 10YR2/1黒色シルト
 5. 10YR2/1黒色シルト
 6. 10YR2/1黒色シルト
 7. 10YR2/1黒色シルト
 8. 10YR1.7/1黒色シルト
 9. 10YR3/1黒褐色砂質土
 10. 10YR6/6明黄褐色粘土
 11. 10YR1.7/1黒色シルト
 12. 10YR3/1黒褐色シルト
 13. 10YR3/1黒褐色シルト
 14. 10YR2/1黒色シルト
 15. 10YR3/1黒褐色シルト
 16. 10YR3/3暗褐色シルト
 17. 10YR6/6明黄褐色シルト 地山
- 10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを少し含む ビット
10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを多く含む ビット
10YR6/4にぶい黄褐色砂を含む
10YR3/1黒褐色砂を含む
10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックと10YR1.7/1黒色シルトを多く含む
以下10層までSD 10
10YR6/6明黄褐色シルトを含む
以下16層まで埋没谷S X 214
10YR6/6明黄褐色シルトを多く含む



第34図 堀SD 3・10, 埋没谷S X 214

SD10, SX214



- 6. 10YR2/2黒褐色シルト 10YR1.7/1黒色シルトと10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを含む
以下13層まで掘り直し前のSD10
- 7. 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトを含む
- 8. 10YR2/3黒褐色シルト
- 9. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトを含む
- 10. 10YR6/6明黄褐色シルト 10YR2/2黒褐色シルトと10YR6/4にぶい黄褐色シルトの小ブロックを含む

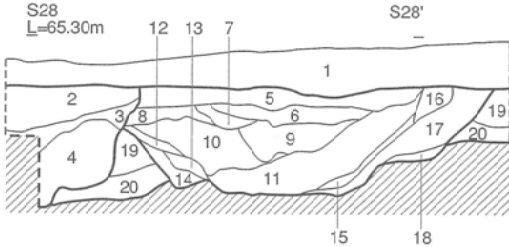
SD10, SX214

- 1. 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを含む
以下3層まで掘り直し後のSD10
- 2. 10YR2/2黒褐色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを含む
- 3. 10YR1.7/1黒色シルト
- 4. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトを含む ピット
- 5. 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトを含む ピット
- 11. 10YR6/6明黄褐色シルト 10YR1.7/1黒色シルトの小ブロックを含む
- 12. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを含む
- 13. 10YR6/6明黄褐色シルト 10YR3/2黒褐色シルトを含む
- 14. 10YR2/1黒色シルト 以下16層まで埋没谷SX214
- 15. 10YR1.7/1黒色シルト
- 16. 10YR2/1黒色シルト 10YR3/2黒褐色シルトを含む
- 17. 10YR6/6明黄褐色シルト 地山

SD10, SX214

- 1. 10YR2/2黒褐色シルト 表土
- 2. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを少し含む
以下4層まで土坑
- 3. 10YR2/1黒色シルト
- 4. 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小粒を含む
以下18層までSD10
- 5. 10YR1.7/1黒色シルト
- 6. 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを含む
- 7. 10YR6/6明黄褐色シルト 10YR2/1黒色シルトを含む
- 8. 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトを含む
- 9. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを含む
- 10. 10YR6/6明黄褐色シルト 10YR1.7/1黒色シルトと10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを含む
- 11. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを多く含む
- 12. 10YR2/2黒褐色シルト 10YR1.7/1黒色シルトを含む
- 13. 10YR2/2黒褐色シルト 10YR1.7/1黒色シルトの小ブロックを含む
- 14. 10YR2/1黒色シルト 10YR1.7/1黒色シルトを含む
- 15. 10YR2/2黒褐色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトと10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを含む
- 16. 10YR2/2黒褐色シルト 10YR1.7/1黒色シルトを含む
- 17. 10YR1.7/1黒色シルト
- 18. 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小粒を含む
- 19. 10YR1.7/1黒色シルト 以下埋没谷SX214
- 20. 10YR2/1黒色シルト 10YR3/2黒褐色シルトを含む

SD10, SX214



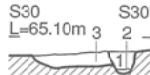
SD142



SD142

- 1. 10YR2/1黒色シルト

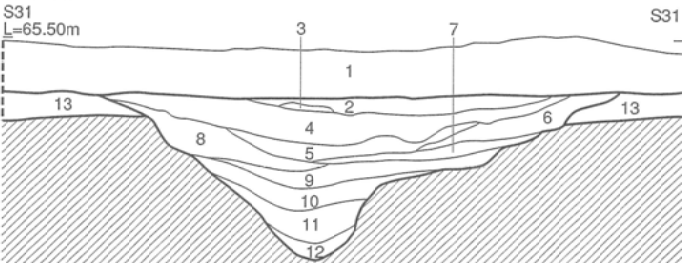
SD142



SD142

- 1. 10YR1.7/1黒色シルト 以下2層までSP219
- 2. 10YR5/3にぶい黄褐色砂質土
- 3. 10YR2/1黒色シルト SD142

SD210

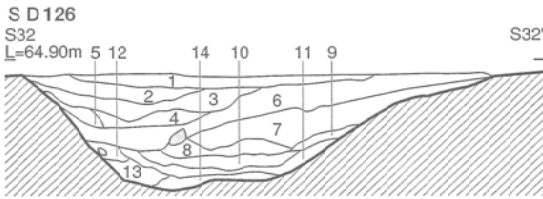


SD210

- 1. 10YR2/2黒褐色シルト 表土
- 2. 10YR2/1黒色シルト 以下12層までSD210
- 3. 10YR4/3にぶい黄褐色シルト
- 4. 10YR4/3にぶい黄褐色シルト 10YR6/4にぶい黄褐色シルトの小ブロックを含む
- 5. 10YR3/4暗褐色シルト
- 6. 10YR2/2黒褐色シルト
- 7. 10YR3/3暗褐色シルト
- 8. 10YR2/1黒色シルト
- 9. 10YR4/3にぶい黄褐色砂質土 10YR2/1黒色シルトを含む
- 10. 10YR2/1黒色シルト 10YR4/3にぶい黄褐色砂を含む
- 11. 10YR1.7/1黒色粘質土 10YR5/3にぶい黄褐色シルトを含む
- 12. 10YR1.7/1黒色粘質土 青灰色土を含む
- 13. 10YR2/3黒褐色シルト 10YR1.7/1黒色シルトを含む
遺物包含層

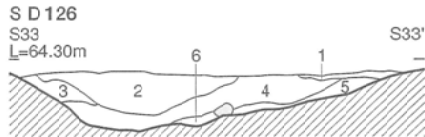


第35図 堀SD10・142・210, 埋没谷SX214



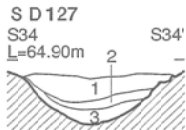
S D 126

1. 10YR3/1黒褐色シルト
2. 10YR3/3暗褐色シルト
3. 10YR3/2黒褐色シルト
4. 10YR2/2黒褐色シルト 炭を含む
5. 10YR3/1黒褐色シルト
6. 10YR3/4暗褐色シルト
7. 10YR4/4褐色シルト 10YR5/4にぶい黄褐色砂と礫を含む
9. 10YR1.7/1黒色粘質土
10. 10YR4/1褐色砂
11. 10YR2/1黒色粘質土 10YR1.7/1黒色シルトを含む
12. 10YR3/3暗褐色シルト
13. 10YR2/1黒色粘質土
14. 10YR3/2黒褐色砂質土



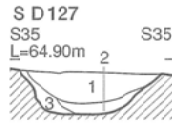
S D 126

1. 10YR3/4暗褐色シルト
2. 10YR3/2黒褐色シルト 10YR3/1黒褐色シルトと10YR4/3にぶい黄褐色シルトを含む
3. 10YR3/3暗褐色シルト 10YR4/3にぶい黄褐色砂を含む
4. 10YR3/3暗褐色シルト 10YR5/4にぶい黄褐色シルトのブロックを含む
5. 10YR2/1黒色シルト 10YR5/4にぶい黄褐色シルトを含む
6. 10YR3/1黒褐色シルト



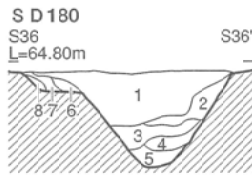
S D 127

1. 10YR2/1黒色シルト
2. 10YR2/1黒色シルト 10YR3/1黒褐色砂を層状に含む
3. 10YR1.7/1黒色粘質土



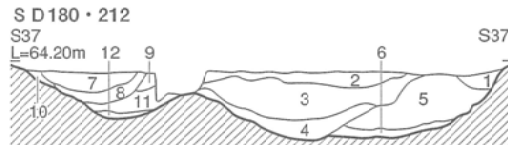
S D 127

1. 10YR3/1黒褐色シルト 10YR4/4褐色シルトのブロックを含む
2. 10YR2/1黒色粘質土 10YR2/3黒褐色砂を層状に含む
3. 10YR2/1黒色砂質土



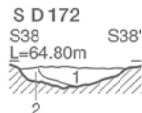
S D 180

1. 10YR2/3黒褐色シルト 10YR5/4にぶい黄褐色シルトを含む
2. 10YR2/1黒色シルト
3. 10YR2/2黒褐色シルト 10YR5/4にぶい黄褐色シルトを含む
4. 10YR1.7/1黒色粘質土
5. 10YR3/1黒褐色砂質土 10YR2/1黒色シルトを層状に含む
6. 10YR2/3黒褐色シルト
7. 10YR2/1黒色シルト
8. 10YR3/1黒褐色砂質土



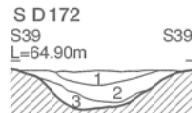
S D 180・212

1. 10YR2/1黒色シルト 10YR4/6褐色シルトを多く含む
2. 10YR3/1黒褐色シルト
3. 10YR3/1黒褐色シルト 10YR6/4にぶい黄褐色粘質土と 10YR6/6明黄褐色シルトと 10YR2/1黒色シルトを含む
4. 10YR3/1黒褐色シルト 10YR6/4にぶい黄褐色シルトを少し含む
5. 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトと 10YR3/1黒褐色シルトを少し含む
6. 10YR3/1黒褐色シルト
7. 10YR3/2黒褐色砂質土 10YR6/6明黄褐色シルトを含む
8. 10YR3/1黒褐色粘質土 10YR6/6明黄褐色シルトを多く含む
9. 10YR3/1黒褐色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトを少し含む
10. 10YR3/1黒褐色シルト
11. 10YR2/1黒色シルト
12. 10YR1.7/1黒色粘質土



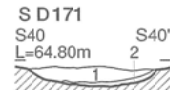
S D 172

1. 10YR2/1黒色シルト
2. 10YR3/1黒褐色シルト 10YR4/4褐色シルトを含む



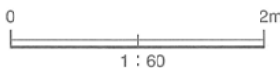
S D 172

1. 10YR2/1黒色シルト
2. 10YR3/1黒褐色シルト 10YR4/4褐色シルトを含む
3. 10YR3/2黒褐色シルト 10YR4/4褐色シルトを含む



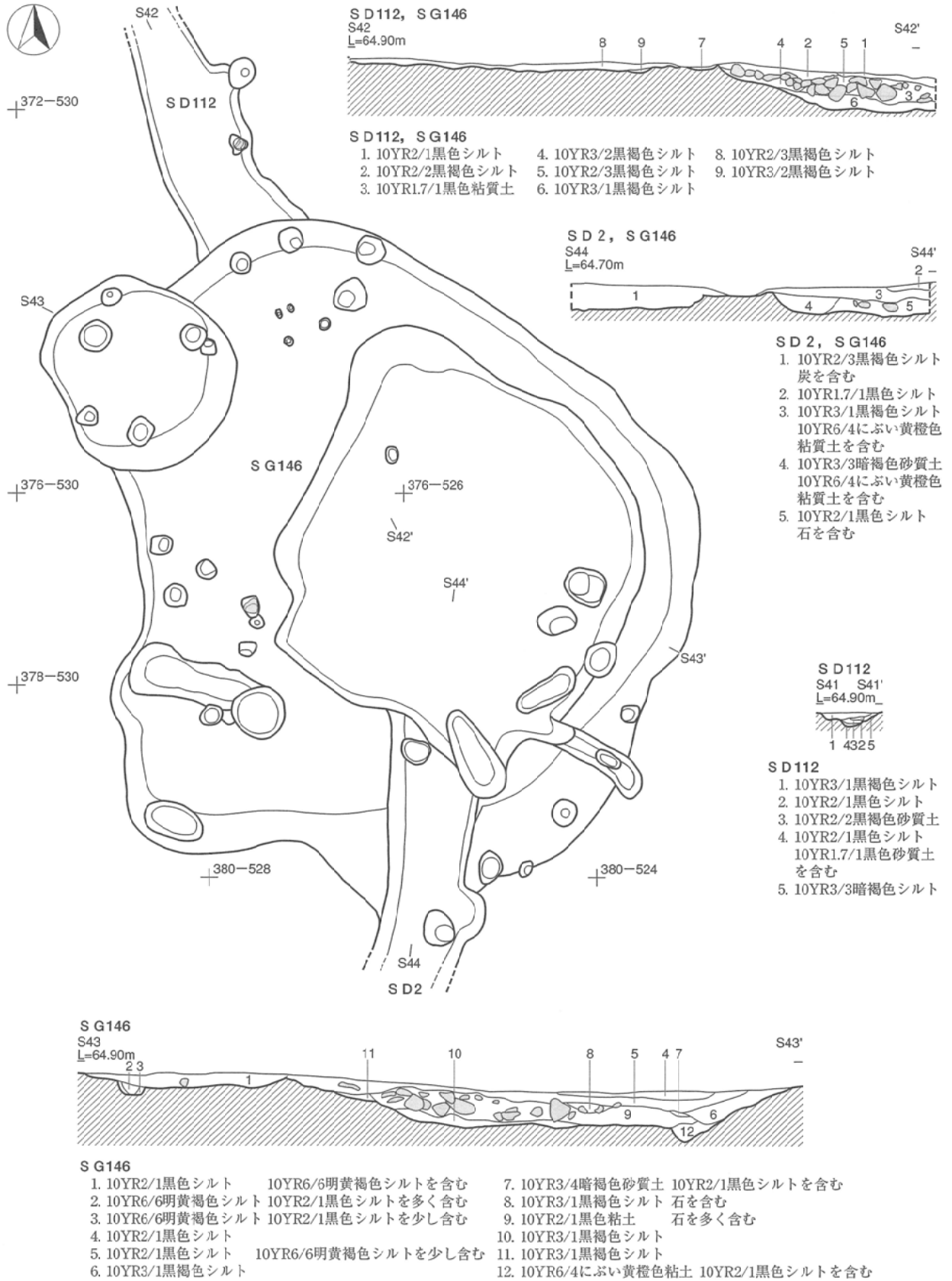
S D 171

1. 10YR2/1黒色シルト 10YR4/4褐色シルトのブロックを含む
2. 10YR3/1黒褐色シルト

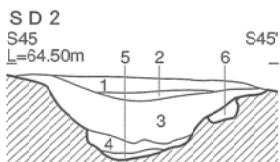


石

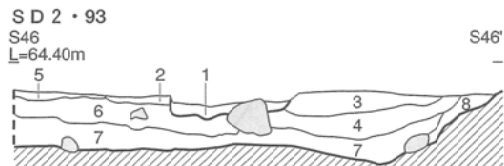
第36図 堀 S D 126・127・171・172・180・212



第37図 溝 S D 2・112, 池 S G 146



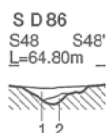
- SD 2
- 10YR3/1黒褐色シルト
 - 10YR3/1黒褐色砂質土
 - 10YR2/1黒色シルト 炭を含む
 - 10YR2/2黒褐色シルト 10YR5/4にぶい黄褐色砂のブロックと炭を含む
 - 10YR2/3黒褐色砂質土 炭を含む
 - 10YR2/1黒色シルト 10YR5/4にぶい黄褐色砂のブロックを含む ピット



- SD 2・93
- 10YR2/2黒褐色シルト
 - 10YR2/3黒褐色シルト
 - 10YR2/3黒褐色シルト 炭を含む
 - 10YR2/1黒色シルト 炭を含む
 - 10YR3/2黒褐色シルト
 - 10YR3/4暗褐色シルト 10YR5/4にぶい黄褐色シルトを含む
 - 10YR2/3黒褐色シルト 10YR3/1黒褐色砂を含む
 - 10YR3/3暗褐色シルト



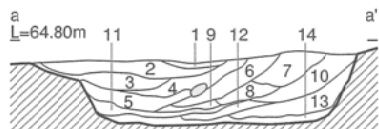
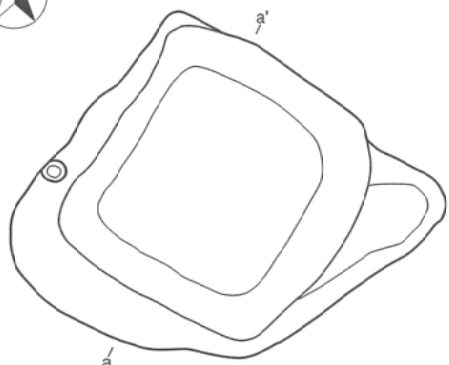
- SD93
- 10YR3/4暗褐色シルト 10YR5/4にぶい黄褐色シルトと炭を含む
 - 10YR3/3暗褐色シルト



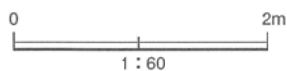
- SD86
- 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトのブロックを含む
 - 10YR2/1黒色シルト



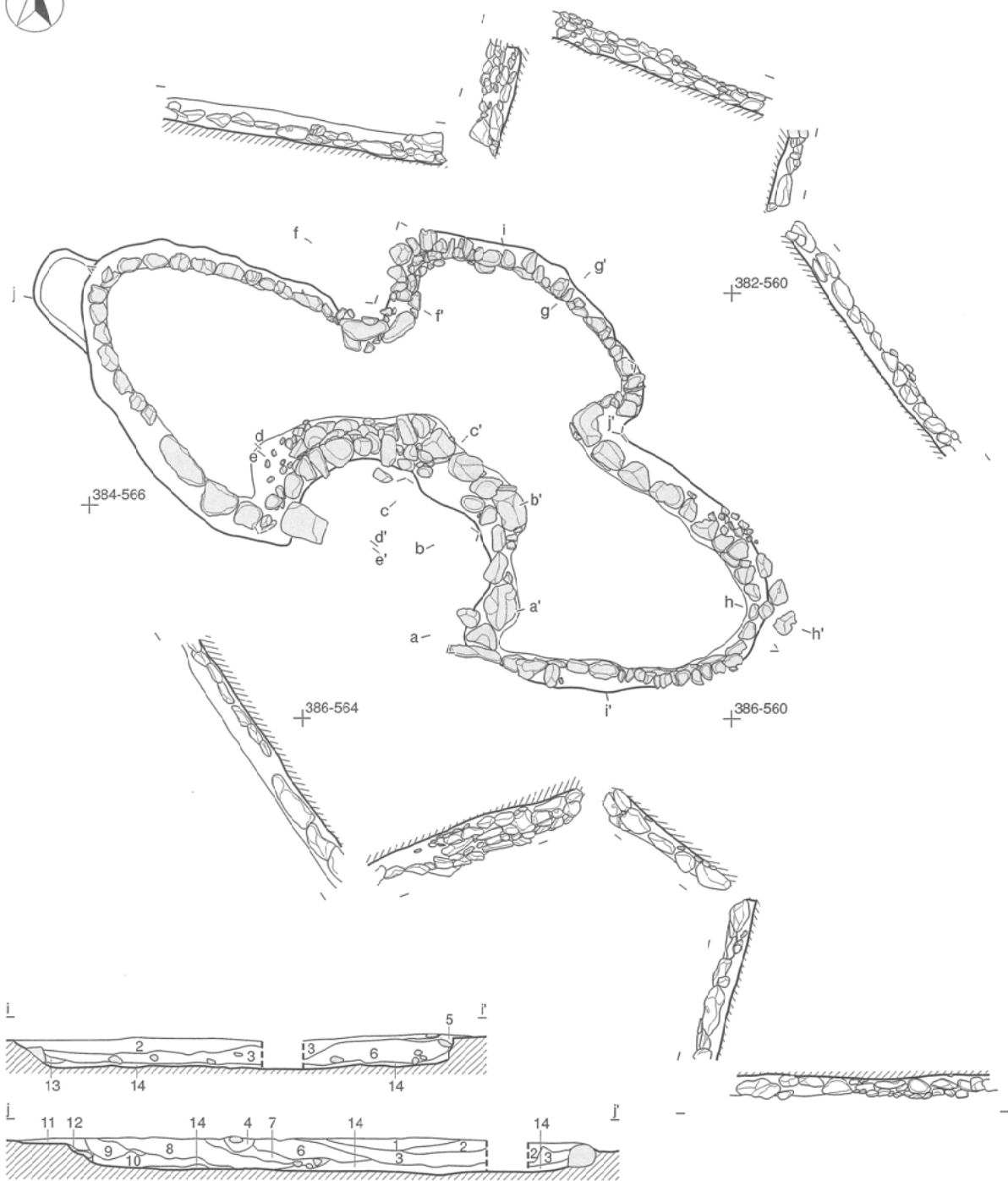
376-518



- SG165
- 10YR2/1黒色シルト 微砂を少し含む
 - 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトを含む
 - 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトを少し含む
 - 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトと10YR1.7/1黒色シルトを含む
 - 10YR2/1黒色シルト 10YR1.7/1黒色シルトと石を含む
 - 10YR1.7/1黒色シルト 10YR2/1黒色シルトと10YR6/6明黄褐色シルトを含む
 - 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色粘土を含む
 - 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色粘土を少し含む
 - 10YR3/1黒褐色シルト 10YR1.7/1黒色シルトと10YR6/6明黄褐色粘土を含む
 - 10YR6/6明黄褐色粘土 10YR1.7/1黒色シルトを多く含む
 - 10YR3/1黒褐色微砂 10YR1.7/1黒色シルトを少し含む
 - 10YR1.7/1黒色シルト 10YR3/1黒褐色シルトと10YR6/6明黄褐色粘土を含む
 - 10YR6/6明黄褐色粘土 10YR1.7/1黒色シルトと10YR2/1黒色シルトを含む
 - 10YR1.7/1黒色シルト 10YR3/1黒褐色微砂を含む



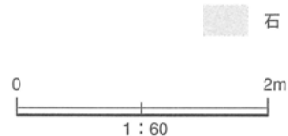
第38図 溝SD 2・93・86, 池SG165



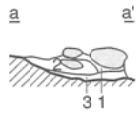
S G37

- 1.10YR2/1黒色シルト
- 2.10YR2/1黒色シルト
- 3.10YR1.7/1黒色シルト
- 4.10YR1.7/1黒色シルト
- 5.10YR3/1黒褐色シルト
- 6.10YR2/1黒色シルト
- 7.10YR2/1黒色シルト
- 8.10YR2/1黒色シルト
- 9.10YR2/1黒色シルト
- 10.10YR2/1黒色シルト
- 11.10YR2/1黒色シルト
- 12.10YR2/1黒色シルト
- 13.10YR1.7/1黒色シルト
- 14.10YR2/1黒色シルト
- 10YR6/6明黄褐色シルトと10YR1.7/1黒色シルトを少し含む
- 10YR6/6明黄褐色シルトを少し含む
- 10YR6/6明黄褐色シルトと炭・焼土・石を少し含む
- 炭・焼土を含む ピット
- 10YR4/1褐灰色砂を含む
- 10YR6/6明黄褐色シルトと石を含む
- 石を含む
- 10YR6/6明黄褐色シルトを多く含む
- 10YR6/6明黄褐色シルトと炭を少し含む
- 炭を含む
- 10YR6/6明黄褐色砂を含む
- 10YR6/6明黄褐色砂シルトと炭・焼土を多く含む

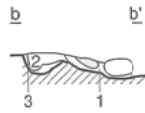
※水平ラインの標高は全て65.00mである。



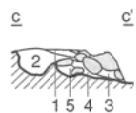
第39図 石組池 S G37



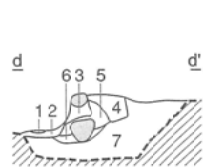
1. 10YR6/6明黄褐色粘土 10YR2/1黒色シルトを含む
2. 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色粘土の小ブロックを含む
3. 10YR6/6明黄褐色砂質土 10YR1.7/1黒色シルトの小ブロックを含む



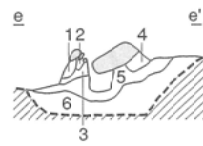
1. 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色粘土の小ブロックを多く含む
2. 10YR6/6明黄褐色粘土 10YR2/1黒色シルトを含む
3. 10YR3/4暗褐色砂質土



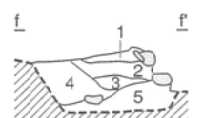
1. 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色粘土の小ブロックを多く含む
2. 10YR6/6明黄褐色粘土 10YR2/1黒色シルトを含む
3. 10YR2/2黒褐色シルト 10YR6/6明黄褐色粘土を含む
4. 10YR2/1黒色シルト
5. 10YR3/4暗褐色砂質土



1. 10YR6/6明黄褐色粘土 10YR2/1黒色シルトを含む
2. 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色粘土の小粒を含む
3. 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色粘土の小ブロックを含む
4. 10YR6/6明黄褐色粘土 10YR2/1黒色シルトを含む
5. 10YR1.7/1黒色シルト
6. 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色砂質土を層状に含む
7. 10YR2/2黒褐色シルト



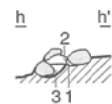
1. 10YR2/2黒褐色シルト
2. 10YR2/2黒褐色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小粒を少し含む
3. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色粘土の小ブロックを含む
4. 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色粘土の小粒を含む
5. 10YR1.7/1黒色シルト
6. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小粒を含む



1. 10YR6/6明黄褐色粘土 10YR1.7/1黒色シルトのブロックを含む
2. 10YR2/2黒褐色シルト 10YR1.7/1黒色シルトを含む
3. 10YR1.7/1黒色シルト
4. 10YR2/1黒色シルト
5. 10YR2/2黒褐色シルト



1. 10YR2/1黒色シルト
2. 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色砂質土を含む
3. 10YR6/6明黄褐色砂質土 10YR2/1黒色シルトの小ブロックを含む

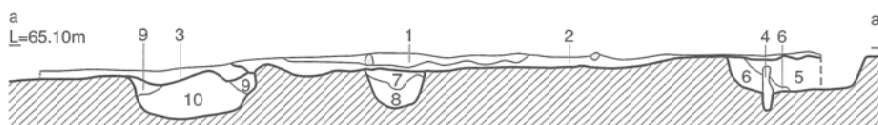
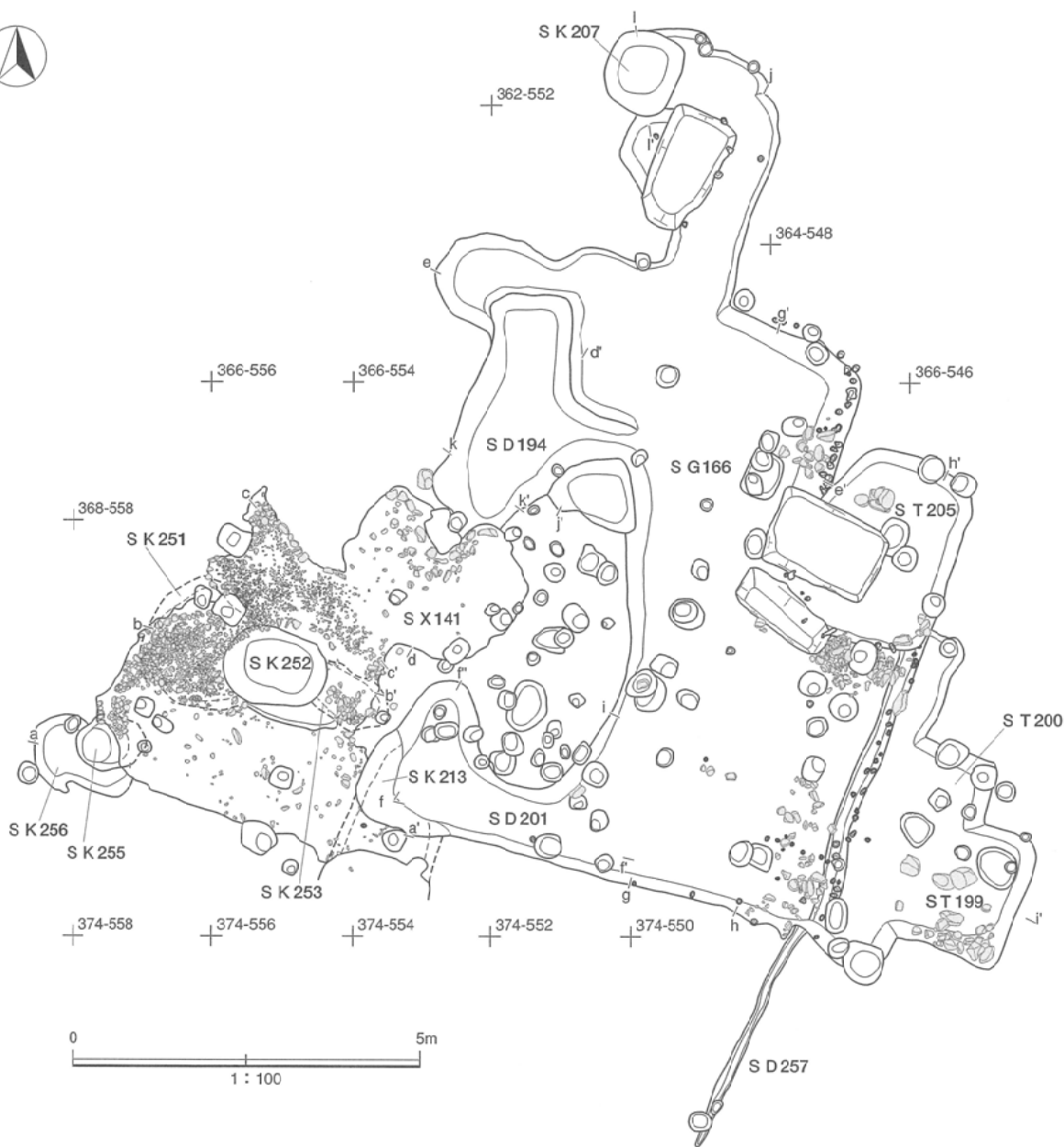


1. 10YR2/1黒色シルト
2. 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小粒を含む
3. 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色砂質土を含む

※水平ラインの標高は全て65.00mである。

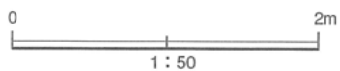


第40図 石組池 S G37

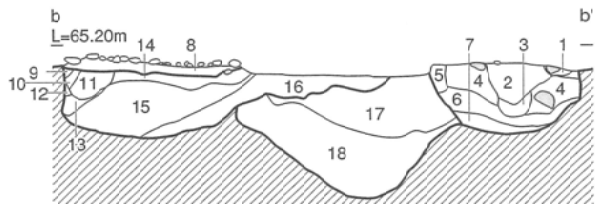


a-a' (S X 141, S D 201, S K 255・256)

1. 10YR2/2黒褐色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを含む 以下2層までS X 141
2. 10YR4/2灰黄褐色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトと10YR1.7/1黒色シルトの小ブロックを含む
3. 10YR3/1黒褐色シルト 10YR1.7/1黒色シルトと10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを含む S K 256
4. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトを含む 以下6層までS D 201
5. 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを含む
6. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色砂質土を含む
7. 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを含む 以下8層までピット
8. 10YR1.7/1黒色シルト
9. 10YR6/6明黄褐色砂質土 以下S K 255
10. 10YR3/1黒褐色シルト 10YR1.7/1黒色シルトと10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを含む



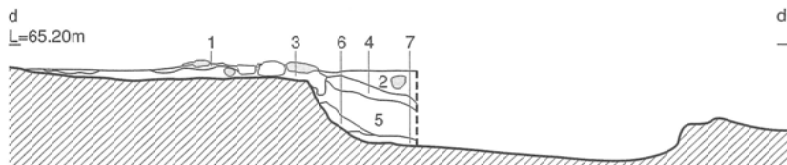
第41図 池S G 166と石敷S X 141, その周辺の遺構



c-c' (S X141)
1. 10YR3/1黒褐色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトを含む

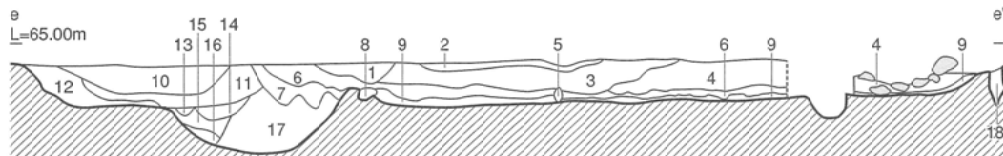
b-b' (S K251・252・253, S X141)

- | | |
|--|--|
| 1. 10YR2/2黒褐色シルト 以下7層までS K253 | 12. 10YR1.7/1黒色シルト |
| 2. 10YR2/2黒褐色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを含む | 13. 10YR3/1黒褐色シルト 10YR6/4にぶい黄橙色シルトの小ブロックを含む |
| 3. 10YR3/3暗褐色シルト | 14. 10YR2/1黒色シルト |
| 4. 10YR2/3黒褐色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを含む | 15. 10YR3/1黒褐色シルト 10YR1.7/1黒色シルトと10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを含む |
| 5. 10YR6/4にぶい黄橙色シルト | 16. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR3/1黒褐色シルトと10YR6/3にぶい黄橙色シルトを含む |
| 6. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを含む | 17. 10YR1.7/1黒色シルト 以下S K252 |
| 7. 10YR6/6明黄褐色シルト 10YR1.7/1黒色シルトの小ブロックを含む | 18. 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを含む |
| 8. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトを含む S X141 | |
| 9. 10YR6/6明黄褐色シルト 以下16層までS K251 | |
| 10. 10YR1.7/1黒色シルト | |
| 11. 10YR6/4にぶい黄橙色シルト | |



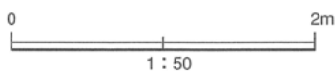
d-d' (S X141, S D194)

- | |
|--|
| 1. 10YR2/2黒褐色シルト 以下3層までS X141 |
| 2. 10YR2/1黒色シルト |
| 3. 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色砂質土を含む |
| 4. 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色砂質土を含む 以下S D194 |
| 5. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色砂質土を含む |
| 6. 10YR6/6明黄褐色砂質土 10YR1.7/1黒色粘質土を層状に含む |
| 7. 10YR6/6明黄褐色砂 10YR3/1黒褐色シルトを層状に含む |

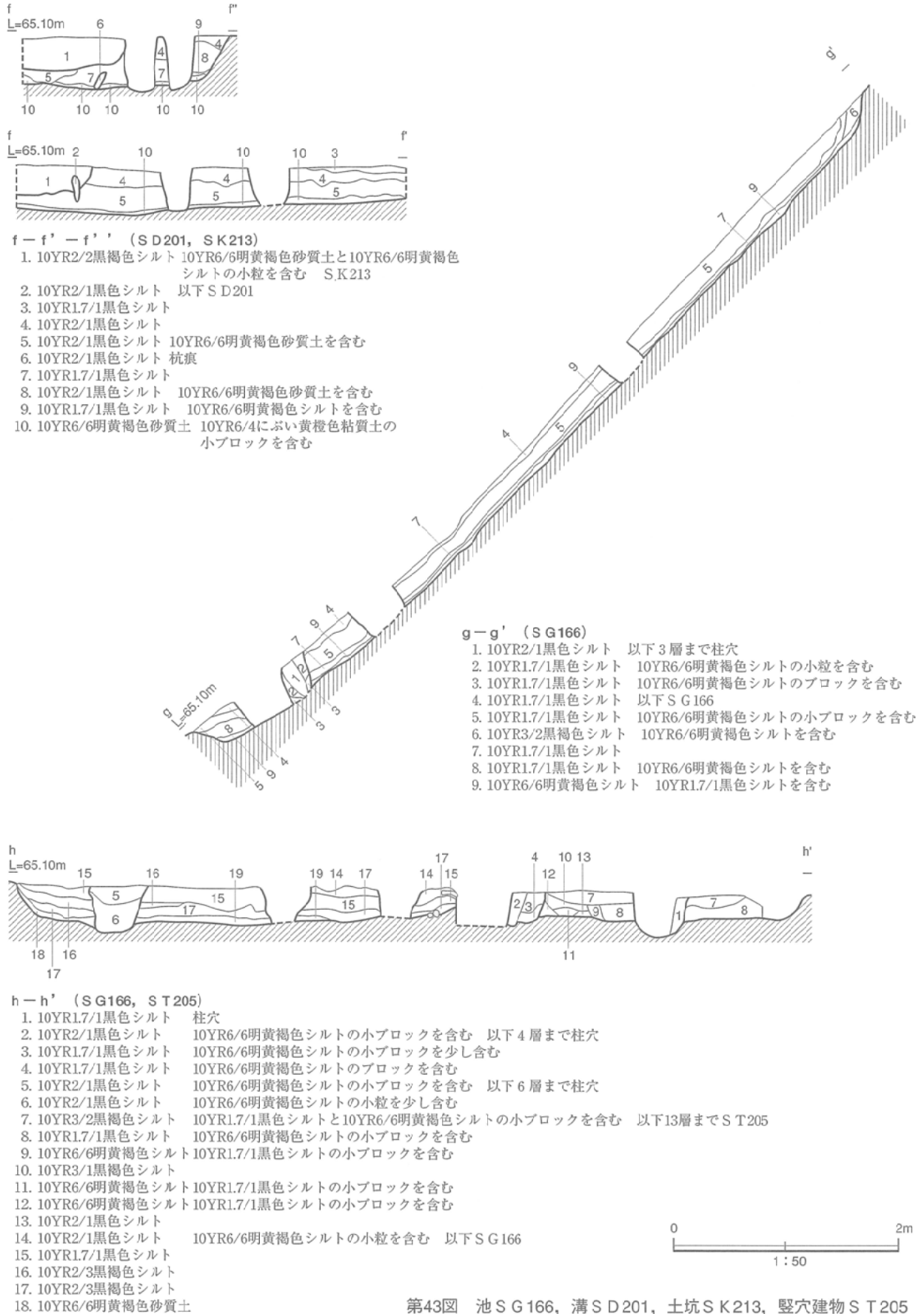


e-e' (S D194, S G166)

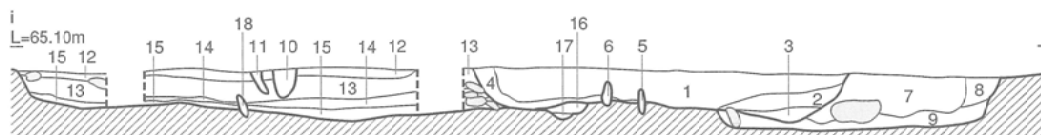
- | |
|---|
| 1. 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを含む 以下12層までS G166 |
| 2. 10YR2/2黒褐色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小粒を含む |
| 3. 10YR2/1黒色シルト |
| 4. 10YR1.7/1黒色シルト |
| 5. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトを多く含む |
| 6. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小粒を含む |
| 7. 10YR2/1黒色シルト 10YR4/4褐色砂を含む |
| 8. 10YR1.7/1黒色シルト |
| 9. 10YR6/6明黄褐色砂質土 10YR1.7/1黒色シルトの小ブロックを含む |
| 10. 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小粒を含む |
| 11. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小粒を含む |
| 12. 10YR6/6明黄褐色シルト 10YR1.7/1黒色シルトを含む |
| 13. 10YR6/4にぶい黄橙色粘土 以下17層までS D194 |
| 14. 10YR2/1黒色シルト |
| 15. 10YR2/1黒色シルト 10YR1.7/1黒色シルトを含む |
| 16. 10YR6/6明黄褐色砂質土 10YR2/1黒色シルトを含む |
| 17. 10YR1.7/1黒色シルト |
| 18. 10YR1.7/1黒色シルト 杭痕 |



第42図 土坑S K251・252・253, 石敷S X141, 溝S D194, 池S G166

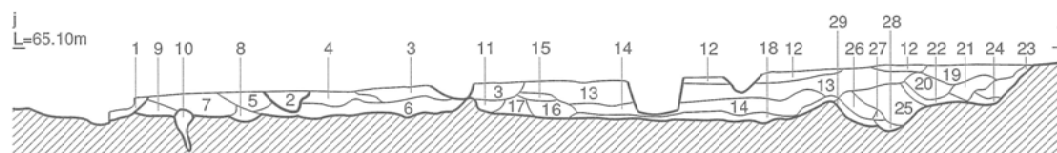


第43図 池S G 166, 溝S D 201, 土坑S K 213, 竪穴建物S T 205



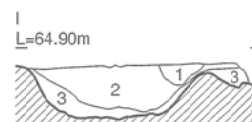
i - i' (SG166, ST199・200)

1. 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小粒を含む 以下6層までST200
2. 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小粒を少し含む
3. 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色砂質土を含む
4. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色の小粒を含む
5. 10YR2/2黒褐色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトを少し含む 杭痕
6. 10YR2/2黒褐色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトを含む 杭痕
7. 10YR2/2黒褐色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小粒を含む 以下9層までST199
8. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトのブロックを含む
9. 10YR1.7/1黒色シルト
10. 10YR3/1黒褐色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトを少し含む ピット
11. 10YR3/1黒褐色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトを含む ピット
12. 10YR1.7/1黒色シルト 以下SG166
13. 10YR2/1黒色シルト
14. 10YR2/2黒褐色シルト
15. 10YR6/6明黄褐色シルト 10YR1.7/1黒色シルトの小粒を含む
16. 10YR6/6明黄褐色シルト 10YR1.7/1黒色シルトの小ブロックを含む
17. 10YR6/6明黄褐色シルト 10YR1.7/1黒色シルトのブロックを含む
18. 10YR6/6明黄褐色シルト 10YR1.7/1黒色シルトを少し含む 杭痕



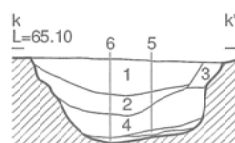
j - j' (SG166・SD194)

1. 10YR2/1黒色シルト 土坑
2. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを含む ピット
3. 10YR3/1黒褐色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小粒を含む
4. 10YR3/2黒褐色シルト
5. 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを含む
6. 10YR6/3にぶい黄橙色砂質土
7. 10YR2/1黒色シルト
8. 10YR5/2灰黄褐色砂質土 10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを含む
9. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトのブロックを含む
10. 10YR4/3にぶい黄褐色砂質土 10YR2/1黒色シルトのブロックを含む 杭痕
11. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトを含む
12. 10YR2/2黒褐色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを含む
13. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小粒を少し含む
14. 10YR2/2黒褐色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小粒を含む
15. 10YR1.7/1黒色シルト
16. 10YR2/2黒褐色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトのブロックを含む
17. 10YR3/2黒褐色砂質土 10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを含む
18. 10YR6/6明黄褐色シルト 10YR1.7/1黒色シルトの小ブロックを含む
19. 10YR1.7/1黒色シルト
20. 10YR2/1黒色シルト
21. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小粒を含む
22. 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトを含む
23. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトのブロックを含む
24. 10YR6/6明黄褐色シルト 10YR1.7/1黒色シルトを含む
25. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小粒を含む
26. 10YR2/1黒色シルト
27. 10YR6/6明黄褐色シルト 10YR1.7/1黒色シルトを含む
28. 10YR6/6明黄褐色シルト 10YR1.7/1黒色シルトの小ブロックを含む
29. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを含む



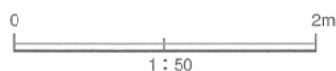
l - l' (SK207)

1. 10YR2/2黒褐色シルト
2. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを含む
3. 10YR2/1黒色シルト 10YR2/2黒褐色シルトと 10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを含む

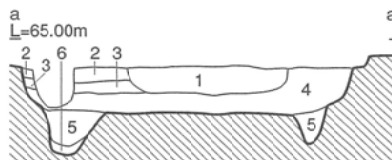
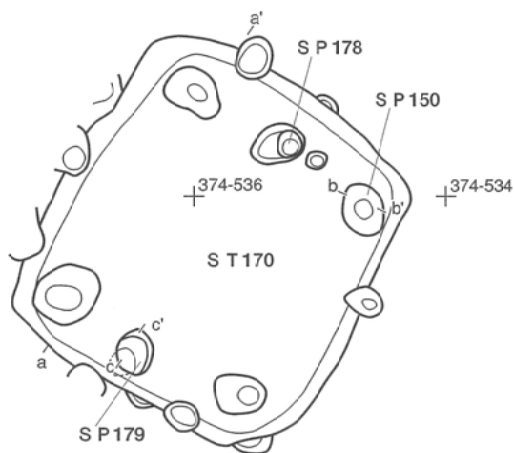


k - k' (SD194)

1. 10YR1.7/1黒色シルト
2. 10YR2/1黒色シルト 砂を含む
3. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色砂を含む
4. 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色砂を層状に含む
5. 10YR1.7/1黒色シルト
6. 10YR6/6明黄褐色粘土 10YR3/1黒褐色シルトと10YR6/6明黄褐色砂を含む

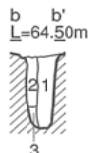


第44図 池SG166, 竪穴建物ST199・200, 溝SD194, 土坑SK207



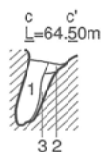
ST170

1. 10YR2/3黒褐色シルト 10YR4/6褐色砂を含む
2. 10YR3/2黒褐色シルト 10YR4/4褐色シルトのブロックを含む
3. 10YR3/3暗褐色シルト 10YR4/4褐色シルトのブロックを含む
4. 10YR3/1黒褐色シルト 10YR4/4褐色シルトのブロックを含む
5. 10YR4/6褐色粘質土 炭を含む
6. 10YR4/6褐色砂質土



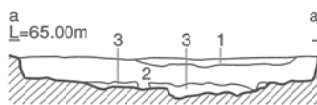
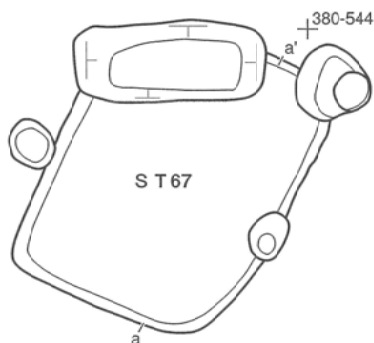
SP150

1. 10YR3/1黒褐色シルト 10YR4/6褐色シルトを含む 柱痕
2. 10YR4/6褐色粘質土 炭を含む 以下掘形
3. 10YR4/6褐色砂質土



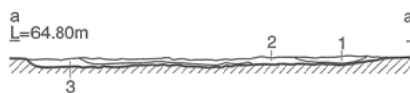
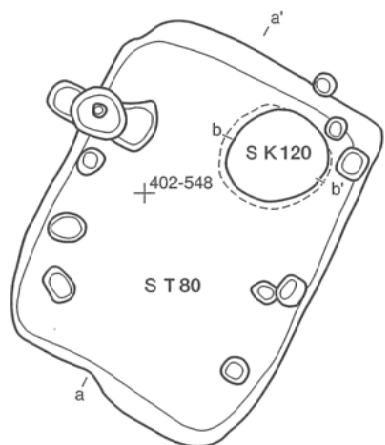
SP179

1. 10YR3/1黒褐色シルト 10Y4/6褐色シルトを含む 柱痕
2. 10YR3/2黒褐色シルト 以下掘形
3. 10YR4/6褐色砂質土



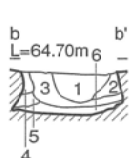
ST67

1. 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックと 10YR1.7/1黒色シルトの小ブロックを少し含む
2. 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトと10YR1.7/1黒色シルトの小ブロックを多く含む
3. 10YR6/6明黄褐色シルト 10YR1.7/1黒色シルトの小ブロックを含む



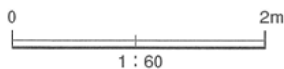
ST80

1. 10YR2/1黒色砂質土
2. 10YR1.7/1黒色砂質土 10YR6/6明黄褐色砂質土のブロックを含む
3. 10YR6/6明黄褐色砂質土 10YR1.7/1黒色シルトのブロックを含む

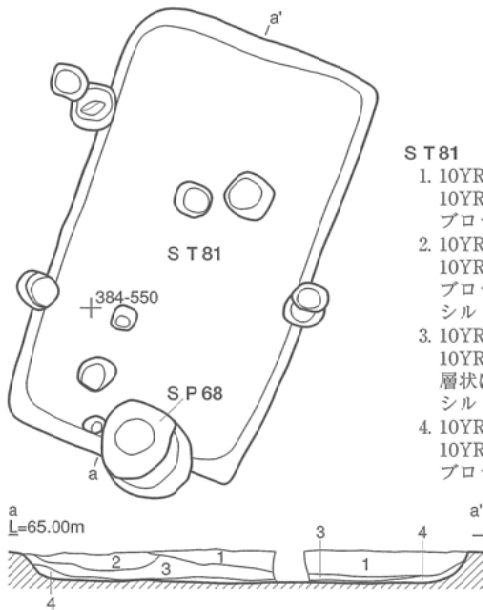


SK120

1. 10YR1.7/1黒色シルト
2. 10YR3/4暗褐色砂質土
3. 10YR2/1黒色シルト 10YR3/3暗褐色シルトを含む
4. 10YR5/4にぶい黄褐色砂
5. 10YR2/2黒褐色シルト 10YR5/4にぶい黄褐色砂を含む
6. 10YR4/4褐色砂

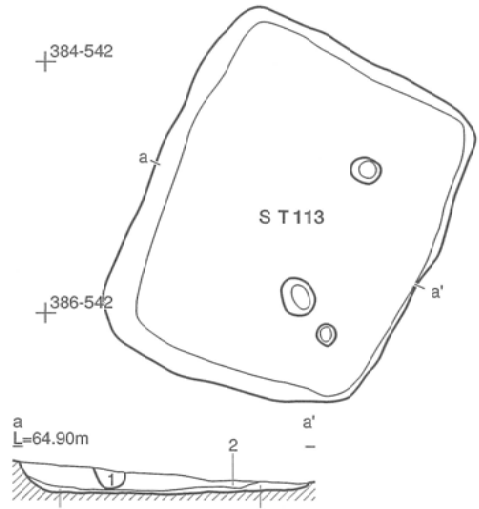


第45図 竪穴建物ST67・80・170, 柱穴SP150・179, 土坑SK120



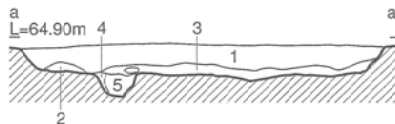
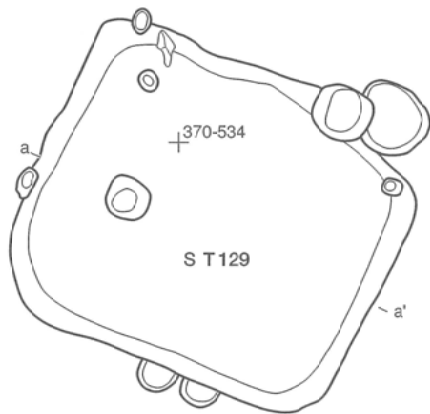
ST 81

1. 10YR2/1黒色シルト
10YR1.7/1黒色シルトの
ブロックを含む
2. 10YR2/1黒色シルト
10YR6/6明黄褐色シルトの
ブロックと10YR1.7/1黒色
シルトのブロックを含む
3. 10YR2/1黒色シルト
10YR6/6明黄褐色砂質土を
層状に含む 10YR1.7/1黒色
シルトのブロックを含む
4. 10YR1.7/1黒色シルト
10YR6/6明黄褐色砂質土の
ブロックを含む



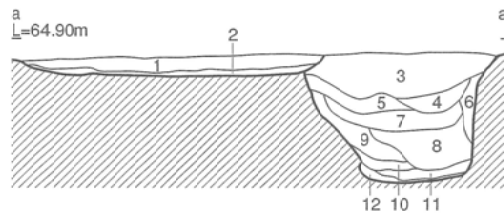
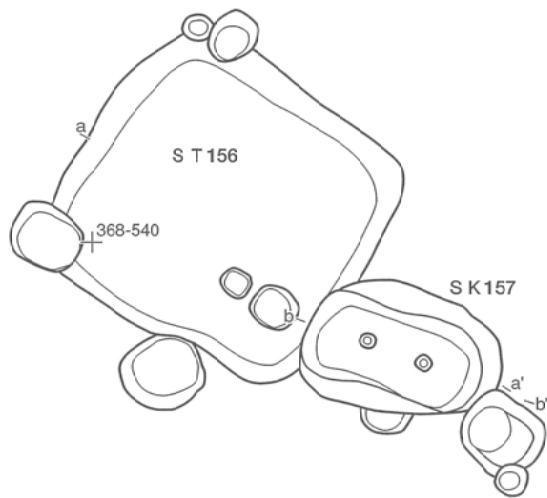
ST 113

1. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの
小ブロックを含む ピット
2. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR2/1黒色シルトと
10YR6/6明黄褐色シルトの
小ブロックを含む
3. 10YR2/1黒色シルト



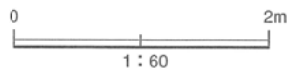
ST 129

1. 10YR2/2黒褐色シルト
2. 10YR2/1黒色シルト 10YR4/3にぶい黄褐色シルトのブロックを含む
3. 10YR2/1黒色シルト
4. 10YR2/1黒色シルト 10YR4/3にぶい黄褐色シルトのブロックを含む
5. 10YR2/3黒褐色シルト



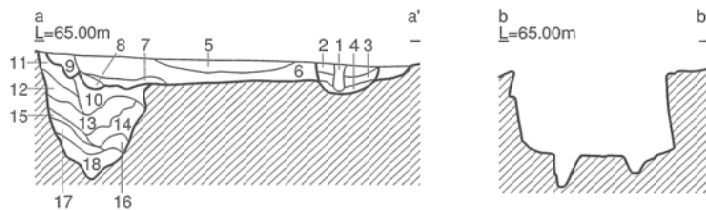
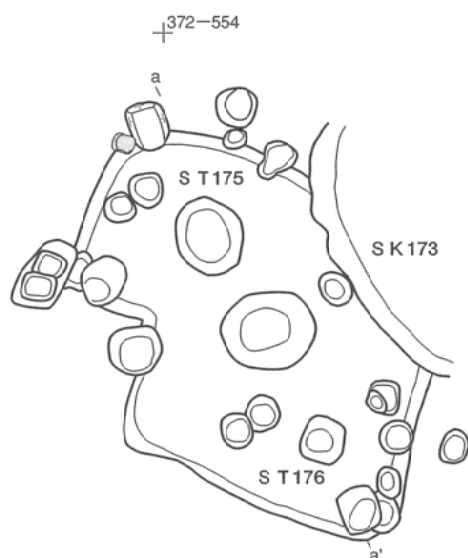
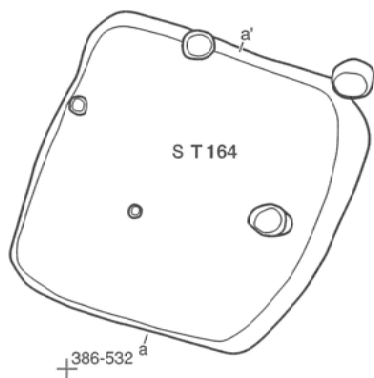
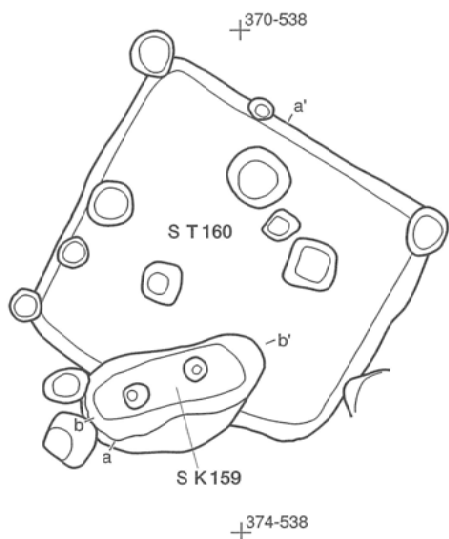
ST 156, SK 157

1. 10YR2/1黒色シルト
10YR6/6明黄褐色シルトのブロックを
少し含む
2. 10YR2/1黒色シルト
10YR6/6明黄褐色シルトを少し含む
3. 10YR2/1黒色シルト
10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを
少し含む
4. 10YR2/1黒色シルト
5. 10YR6/6明黄褐色シルト
10YR2/1黒色シルトを多く含む
6. 10YR6/6明黄褐色シルト
10YR2/1黒色シルトを多く含む
7. 10YR3/1黒褐色シルト
8. 10YR3/1黒褐色シルト
10YR6/6明黄褐色シルトを少し含む
9. 10YR2/1黒色シルト
10YR6/6明黄褐色シルトを含む
10. 10YR6/6明黄褐色シルト
11. 10YR3/1黒褐色シルト
12. 10YR6/6明黄褐色



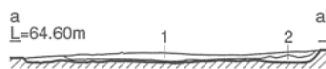
石

第46図 竪穴建物 S T 81・113・129・156, 陥穴 S K 157



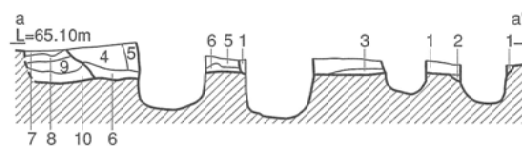
S K 159, S T 160

1. 10YR3/1黒褐色シルト 以下4層まで柱穴 柱痕
2. 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを多く含む
4層まで掘形
3. 10YR17/1黒色シルト
4. 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを多く含む
5. 10YR2/1黒色シルト 以下9層までS T 160
6. 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックと炭を含む
7. 10YR2/1黒色シルト
8. 10YR3/1黒褐色シルト
9. 10YR3/1黒褐色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトを少し含む
10. 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを少し含む
以下S K 159
11. 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトを多く含む
12. 10YR6/6明黄褐色シルト 10YR3/1黒褐色シルトを多く含む
13. 10YR6/4にぶい黄橙色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを少し含む
14. 10YR6/6明黄褐色シルト 10YR2/1黒色シルトを含む
15. 10YR6/4にぶい黄橙色シルト
16. 10YR6/6明黄褐色シルト
17. 10YR3/1黒褐色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを少し含む
18. 10YR3/1黒褐色シルト



S T 164

1. 10YR4/4褐色砂質土 10YR17/1黒色シルトのブロックを含む
2. 10YR3/2黒褐色砂質土

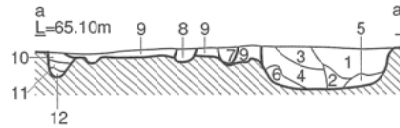
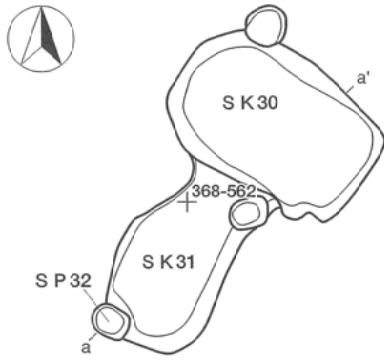


S T 175・176, S X 141

1. 10YR3/3暗褐色シルト 10YR2/1黒色シルトを含む 以下3層までS T 176
2. 10YR3/4暗褐色砂質土 10YR6/4にぶい黄橙色砂を含む
3. 10YR3/2黒褐色シルト
4. 10YR3/1黒褐色シルト 以下6層までS T 175
5. 10YR3/2黒褐色シルト 10YR2/1黒色シルトのブロックを含む
6. 10YR2/2黒褐色シルト
7. 10YR2/2黒褐色シルト 以下S X 141
8. 10YR2/1黒色シルト
9. 10YR2/3黒褐色シルト
10. 10YR4/3にぶい黄褐色砂質土 10YR2/1黒色シルトを含む

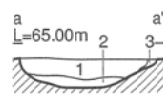
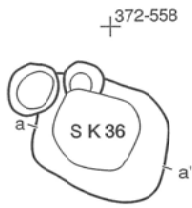


第47図 竪穴建物S T 160・164・175・176, 石敷S X 141, 陥穴S K 159



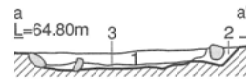
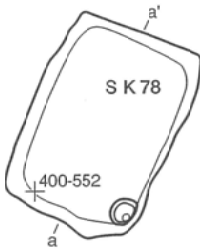
S K 30・31, S P 32

1. 10YR2/1黒色シルト 10YR4/6褐色シルトのブロックを含む 以下6層までSK30
2. 10YR2/3黒褐色シルト 10YR4/6褐色シルトを多く含む
3. 10YR3/1黒褐色シルト 10YR4/6褐色シルトのブロックを含む
4. 10YR2/3黒褐色シルト 10YR4/6褐色シルトのブロックを含む
5. 10YR2/2黒褐色シルト 10YR4/6褐色シルトのブロックを含む
6. 10YR4/4褐色砂質土
7. 10YR1.7/1黒色シルト ピット
8. 10YR1.7/1黒色シルト ピット
9. 10YR2/1黒色シルト SK31
10. 10YR1.7/1黒色シルト 以下S P32
11. 10YR1.7/1黒色シルト
12. 10YR4/4褐色砂質土



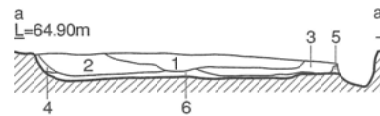
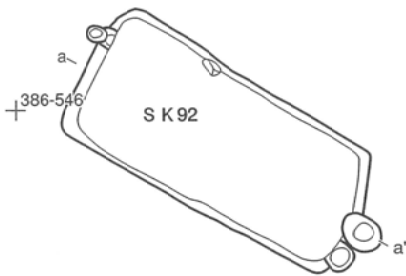
S K 36

1. 10YR2/2黒褐色シルト 10YR4/6褐色シルトのブロックを含む
2. 10YR4/4褐色砂質土
3. 10YR4/4褐色砂質土 10YR4/6褐色砂を含む



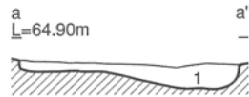
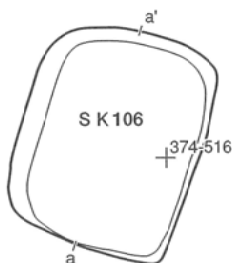
S K 78

1. 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトと10YR1.7/1黒色シルトの小ブロックを含む
2. 10YR2/1黒色シルト 10YR1.7/1黒色シルトのブロックを含む
3. 10YR6/6明黄褐色シルト 10YR2/1黒色シルトの小粒を含む



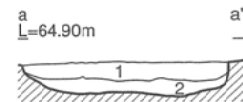
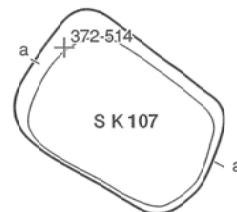
S K 92

1. 10YR3/1黒褐色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトと10YR1.7/1黒色シルトのブロックを多く含む
2. 10YR6/6明黄褐色シルト 10YR3/1黒褐色シルトと10YR1.7/1黒色シルトの小ブロックを多く含む
3. 10YR6/6明黄褐色シルト 10YR1.7/1黒色シルトの小粒を含む
4. 10YR3/1黒褐色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトと10YR1.7/1黒色シルトの小ブロックを少し含む
5. 10YR6/6明黄褐色砂質土 10YR1.7/1黒色シルトの小粒を含む
6. 10YR2/1黒色シルト 10YR1.7/1黒色シルトの小粒を含む



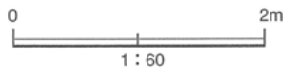
S K 106

1. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/4にぶい黄橙色シルトのブロックを含む

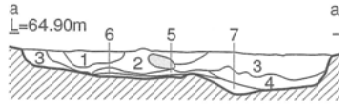
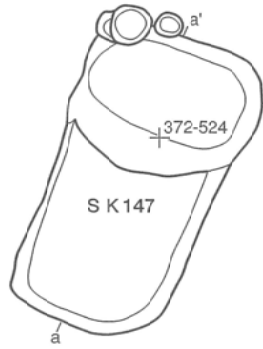


S K 107

1. 10YR2/1黒色シルト 10YR4/3にぶい黄褐色シルトを含む
2. 10YR4/3にぶい黄褐色シルト 10YR1.7/1黒色シルトを含む

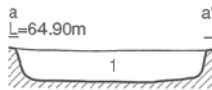
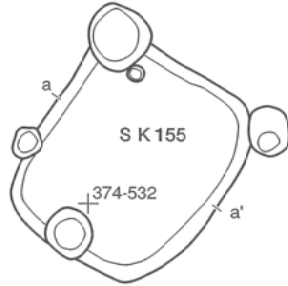


第48図 土坑(方形) S K 30・31・36・78・92・106・107, ピットS P 32



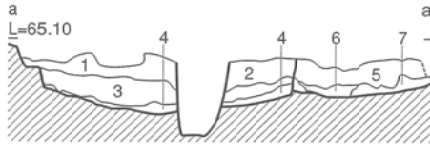
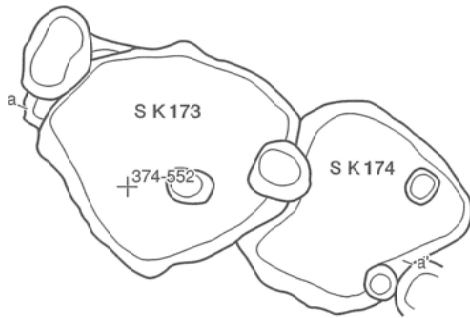
S K 147

1. 10YR1.7/1黒色シルト 炭を多く含む
2. 10YR2/1黒色シルト 10YR5/4にぶい黄褐色シルトを含む
3. 10YR2/2黒褐色シルト 10YR5/4にぶい黄褐色シルトを含む
4. 10YR3/1黒褐色シルト 10YR4/6褐色シルトのブロックを含む
5. 10YR4/6褐色シルト
6. 10YR4/6褐色シルト 炭を多く含む
7. 10YR4/3にぶい黄褐色シルト



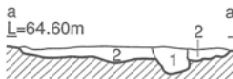
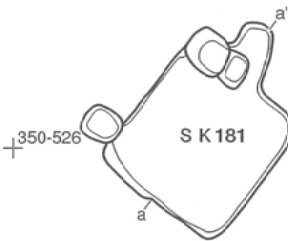
S K 155

1. 10YR2/3黒褐色シルト 10YR5/4にぶい黄褐色シルトを含む



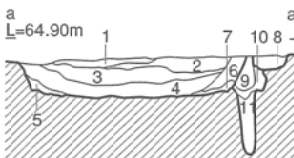
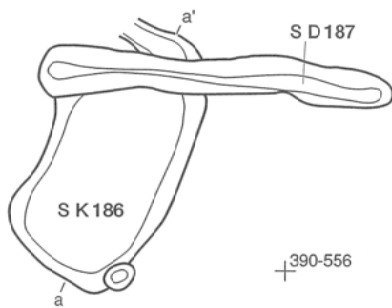
S K 173・174

1. 10YR3/1黒褐色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを含む
以下4層まで S K 173
2. 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6シルト明黄褐色と10YR3/1黒褐色シルトを含む
3. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR3/1黒褐色シルトを少し含む
4. 10YR6/4にぶい黄褐色シルト
5. 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを少し含む
以下 S K 174
6. 10YR1.7/1黒色シルト
7. 10YR6/6明黄褐色シルト 10YR3/1黒褐色シルトを多く含む



S K 181

1. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色粘土を少し含む
2. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色粘土と焼土を少し含む

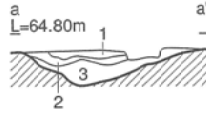


S K 186, S D 187

1. 10YR3/1黒褐色シルト
以下7層まで S K 186
2. 10YR3/1黒褐色シルト
10YR4/3にぶい黄褐色砂を含む
4. 10YR3/3暗褐色砂質土
5. 10YR3/1黒褐色砂質土
6. 10YR4/3にぶい黄褐色砂
10YR2/3黒褐色シルトを含む
7. 10YR3/1黒褐色シルト
8. 10YR2/2黒褐色シルト 溝
9. 10YR2/1黒色シルト 以下 S D 187
10. 10YR4/4褐色シルト
10YR3/1黒褐色シルトを含む
11. 10YR2/1黒色シルト

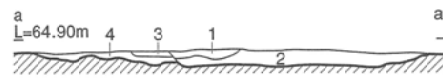
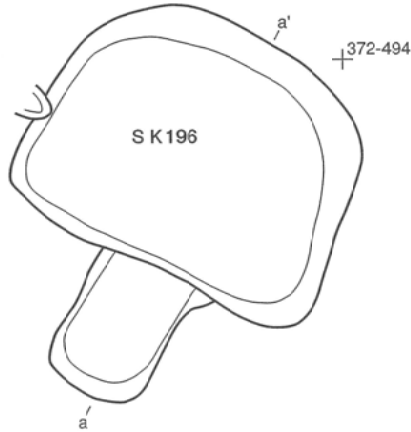


第49図 土坑(方形) S K 147・155・173・174・181・186, 溝 S D 187



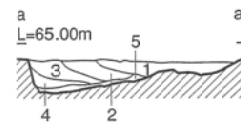
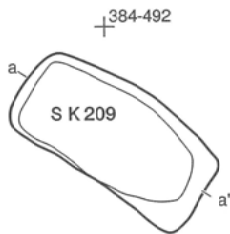
S K 189

1. 10YR6/6明黄褐色粘質土 10YR1.7/1黒色シルトの小ブロックを含む
2. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトを少し含む
3. 10YR6/6明黄褐色粘質土 10YR1.7/1黒色シルトのブロックを含む



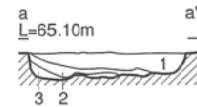
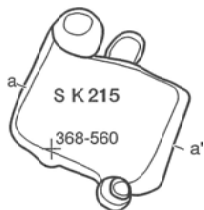
S K 196

1. 10YR2/1黒色粘質土
2. 10YR1.7/1黒色粘土
3. 10YR5/4にぶい黄褐色粘質土
4. 10YR4/4褐色粘質土



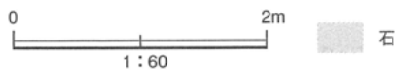
S K 209

1. 10YR1.7/1黒色シルト 炭を含む
2. 10YR3/1黒褐色シルト
3. 10YR3/2黒褐色シルト 10YR2/1黒色シルトを含む
4. 10YR3/4暗褐色シルト 10YR2/1黒色シルトを含む
5. 10YR2/1黒色シルト

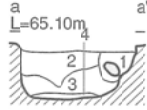
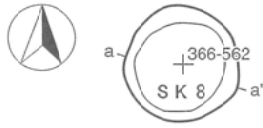


S K 215

1. 10YR2/1黒色シルト
2. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを含む
3. 10YR6/6明黄褐色シルト 10YR1.7/1黒色シルトを含む

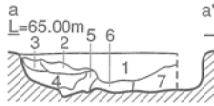
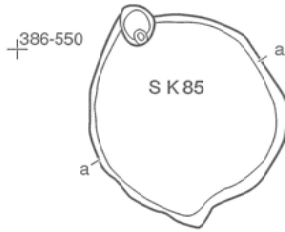


第50図 土坑(方形) S K 189・196・209・215



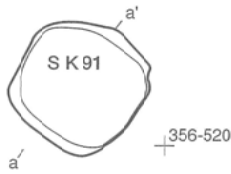
SK 8

1. 10YR2/2黒褐色シルト
2. 10YR2/1黒色シルト 10YR4/4褐色シルトのブロックを含む
3. 10YR4/3にぶい黄褐色シルト 10YR2/1黒色シルトのブロックを含む
4. 10YR4/3にぶい黄褐色砂



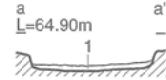
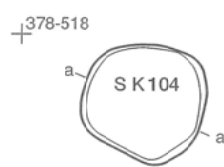
SK 85

1. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR2/1黒色シルトを少し含む
2. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR2/1黒色シルトを含む
10YR6/6明黄褐色シルトの小粒を少し含む
3. 10YR6/6明黄褐色砂質土
4. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトのブロックを少し含む
5. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小粒を多く含む
6. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小粒を少し含む
7. 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを含む



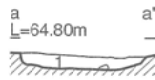
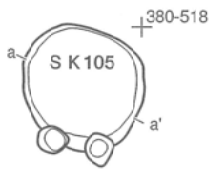
SK 91, SD 43

1. 10YR1.7/1黒色シルト
SK 91
2. 10YR2/1黒色シルト
10YR6/4にぶい黄褐色
粘質土と炭を含む
SD 43



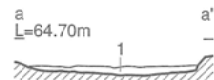
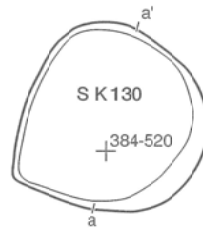
SK 104

1. 10YR2/1黒色シルト
10YR6/4にぶい黄褐色
シルトのブロックを含む



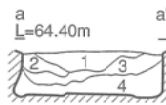
SK 105

1. 10YR1.7/1黒色シルト
10YR6/4にぶい黄褐色
シルトを含む



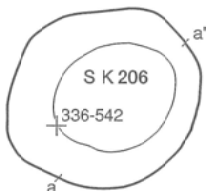
SK 130

1. 10YR2/3黒褐色シルト
10YR6/4にぶい黄褐色
シルトのブロックを含む



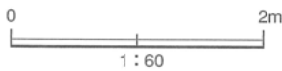
SK 204

1. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR3/2黒褐色シルトを含む
2. 10YR3/1黒褐色シルト
3. 10YR3/3暗褐色シルト 10YR1.7/1黒色シルトを含む
4. 10YR3/2黒褐色砂質土

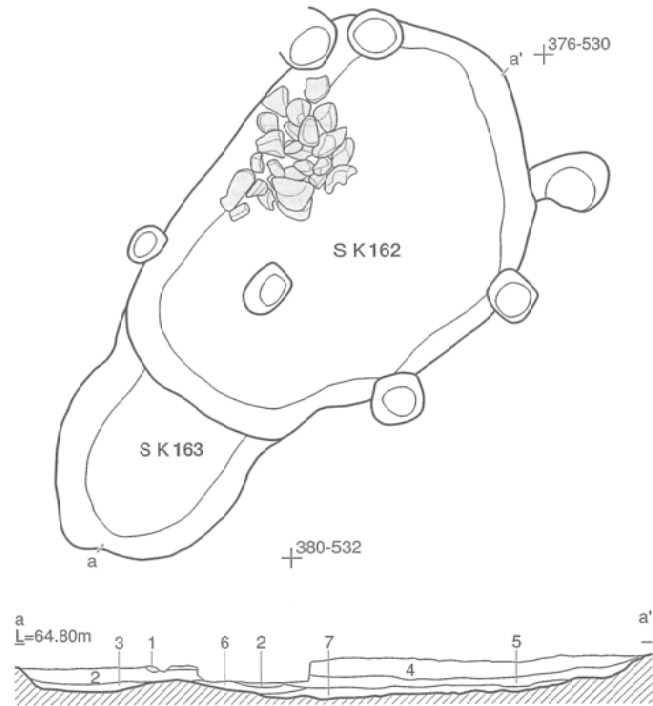


SK 206

1. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR3/2黒褐色シルトの小ブロックを含む
2. 10YR3/1黒褐色シルト 10YR3/2黒褐色シルトの小ブロックを含む
3. 10YR1.7/1黒色シルト
4. 10YR2/1黒色シルト 10YR3/2黒褐色シルトの小ブロックを含む
5. 10YR3/2黒褐色シルト

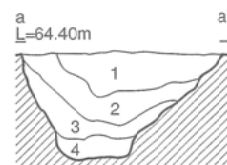
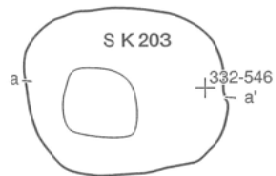


第51図 土坑(円形) SK 8・85・91・104・105・130・204・206



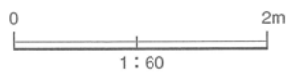
S K 162・163

1. 10YR2/1黒色シルト
2. 10YR1.7/1黒色粘質土
3. 10YR6/6明黄褐色シルト 10YR1.7/1黒色シルトを含む
4. 10YR3/1黒褐色シルト 10YR4/4褐色砂を含む
5. 10YR2/3黒褐色シルト
6. 10YR2/2黒褐色シルト
7. 10YR6/6明黄褐色砂質土 10YR2/1黒色シルトを含む



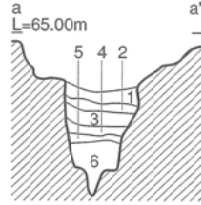
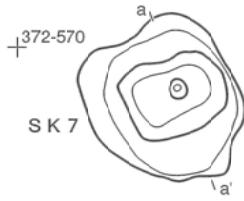
S K 203

1. 10YR4/4褐色シルト
10YR3/4暗褐色砂を含む
2. 10YR3/2黒褐色シルト
10YR1.7/1黒色シルトを含む
3. 10YR3/3暗褐色シルト
4. 10YR3/4暗褐色シルト



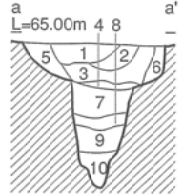
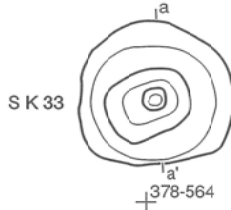
石

第52図 土坑（円形）S K 162・163・203



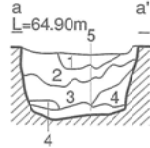
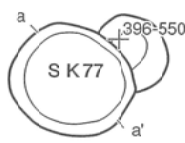
S K 7

1. 10YR6/6明黄褐色砂 10YR6/6明黄褐色砂を含む
2. 10YR2/1黒色シルト
3. 10YR6/6明黄褐色砂
4. 10YR3/1黒褐色シルト 10YR6/6明黄褐色粘土を含む
5. 10YR3/1黒褐色シルト 10YR6/6明黄褐色砂を含む
6. 10YR7/6明黄褐色砂



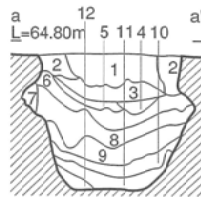
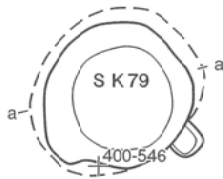
S K 33

1. 10YR1.7/1黒色シルト 炭を少し含む
2. 10YR3/2黒褐色シルト 10YR1.7/1黒色シルトを含む
3. 10YR2/2黒褐色シルト
4. 10YR2/1黒色シルト 10YR3/4暗褐色シルトを含む
5. 10YR3/3暗褐色シルト 10YR1.7/1黒色シルトを含む
6. 10YR3/4暗褐色シルト
7. 10YR6/6明黄褐色砂
8. 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色砂を少し含む
9. 10YR6/6明黄褐色砂 10YR6/6明黄褐色シルトを含む
10. 10YR3/1黒褐色シルト 10YR6/6明黄褐色砂を含む



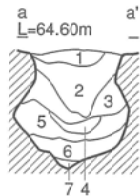
S K 77

1. 10YR1.7/1黒色シルト
2. 10YR6/6明黄褐色砂質土 10YR1.7/1黒色シルトのブロックを含む
3. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色砂質土を含む
4. 10YR6/6明黄褐色砂質土 10YR1.7/1黒色シルトのブロックを含む
5. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色砂質土を少し含む



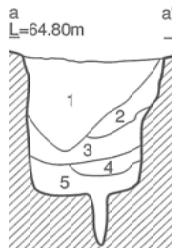
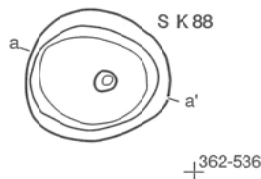
S K 79

1. 10YR1.7/1黒色シルト
2. 10YR6/6明黄褐色砂質土 10YR1.7/1黒色シルトを含む
3. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色砂質土を少し含む
4. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色砂質土のブロックを含む
5. 10YR6/6明黄褐色砂質土 10YR1.7/1黒色シルトの小ブロックを含む
6. 10YR10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色砂質土のブロックを多く含む
7. 10YR6/6明黄褐色砂質土 10YR1.7/1黒色シルトを含む
8. 10YR6/6明黄褐色シルト
9. 10YR6/6明黄褐色砂質土 10YR2/1黒色シルトのブロックを含む
10. 10YR6/6明黄褐色シルト 10YR6/4にぶい黄褐色シルトのブロックを含む
11. 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトのブロックを含む
12. 10YR6/6明黄褐色砂質土



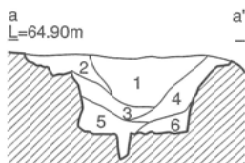
S K 87

1. 10YR1.7/1黒色シルト
2. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトを含む
3. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトを含む
4. 10YR6/6明黄褐色シルト 10YR1.7/1黒色シルトのブロックを含む
5. 10YR6/6明黄褐色シルト
6. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトのブロックを含む
7. 10YR6/6明黄褐色シルト 10YR1.7/1黒色シルトの小ブロックを少し含む



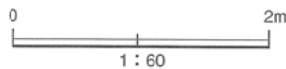
S K 88

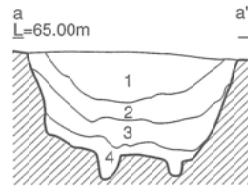
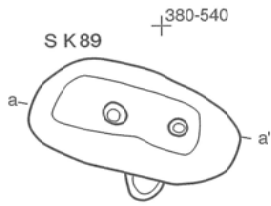
1. 10YR1.7/1黒色シルト
2. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトを含む
3. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを含む
4. 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを含む
5. 10YR1.7/1黒色シルト



S K 137

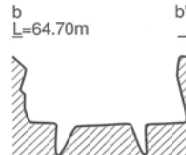
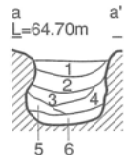
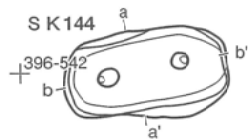
1. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR4/4褐色シルトを含む
2. 10YR2/1黒色シルト
3. 10YR2/2黒褐色シルト 10YR5/4にぶい黄褐色シルトを含む
4. 10YR5/4にぶい黄褐色シルト
5. 10YR2/1黒色シルト 10YR5/4にぶい黄褐色シルトを含む
6. 10YR2/1黒色シルト





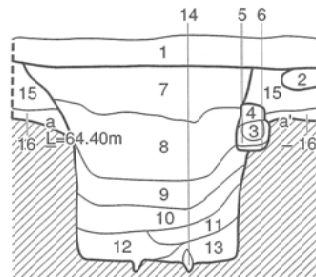
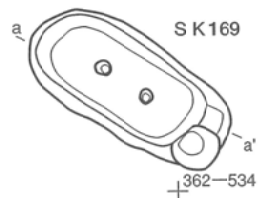
SK 89

1. 10YR1.7/1黒色シルト
2. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトを含む
3. 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトを含む
4. 10YR3/1黒褐色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小粒を多く含む



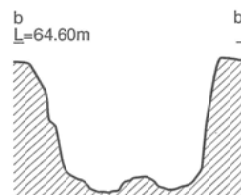
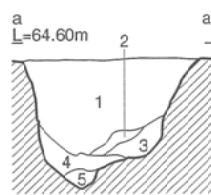
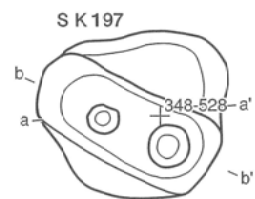
SK 144

1. 10YR2/1黒色シルト
2. 10YR3/3暗褐色シルト
3. 10YR2/3黒褐色シルト 10YR3/1黒褐色シルトを含む
4. 10YR3/3暗褐色シルト 10YR3/1黒褐色シルトを含む
5. 10YR3/3暗褐色シルト
6. 10YR3/1黒褐色シルト



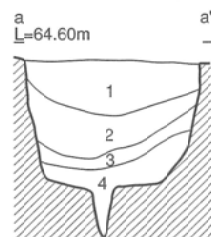
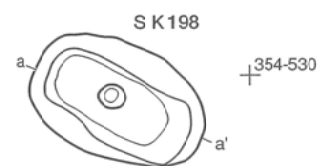
SK 169

1. 10YR3/2黒褐色シルト 表土
2. 10YR3/1黒褐色シルト 攪乱
3. 10YR1.7/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを少し含む 以下柱穴 柱痕
4. 10YR3/1黒褐色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトを少し含む 以下掘形
5. 10YR1.7/1黒色シルト
6. 10YR3/1黒褐色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトの小ブロックを多く含む
7. 10YR1.7/1黒色シルト 以下SK 169
8. 10YR2/1黒色シルト
9. 10YR3/1黒褐色シルト
10. 10YR2/1黒色シルト
11. 10YR6/6明黄褐色シルト
12. 10YR3/1黒褐色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトを多く含む
13. 10YR3/1黒褐色シルト
14. 10YR2/1黒色シルト 逆茂木痕
15. 10YR2/1黒色シルト 10YR6/6明黄褐色シルトと 10YR1.7/1黒色シルトを多く含む
16. 10YR6/6明黄褐色シルト 10YR1.7/1黒色シルトを含む



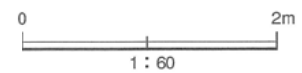
SK 197

1. 10YR1.7/1黒色シルト
2. 10YR6/6明黄褐色粘質土
3. 10YR2/1黒色粘質土
4. 10YR1.7/1黒色粘質土
5. 10YR3/1黒褐色シルト

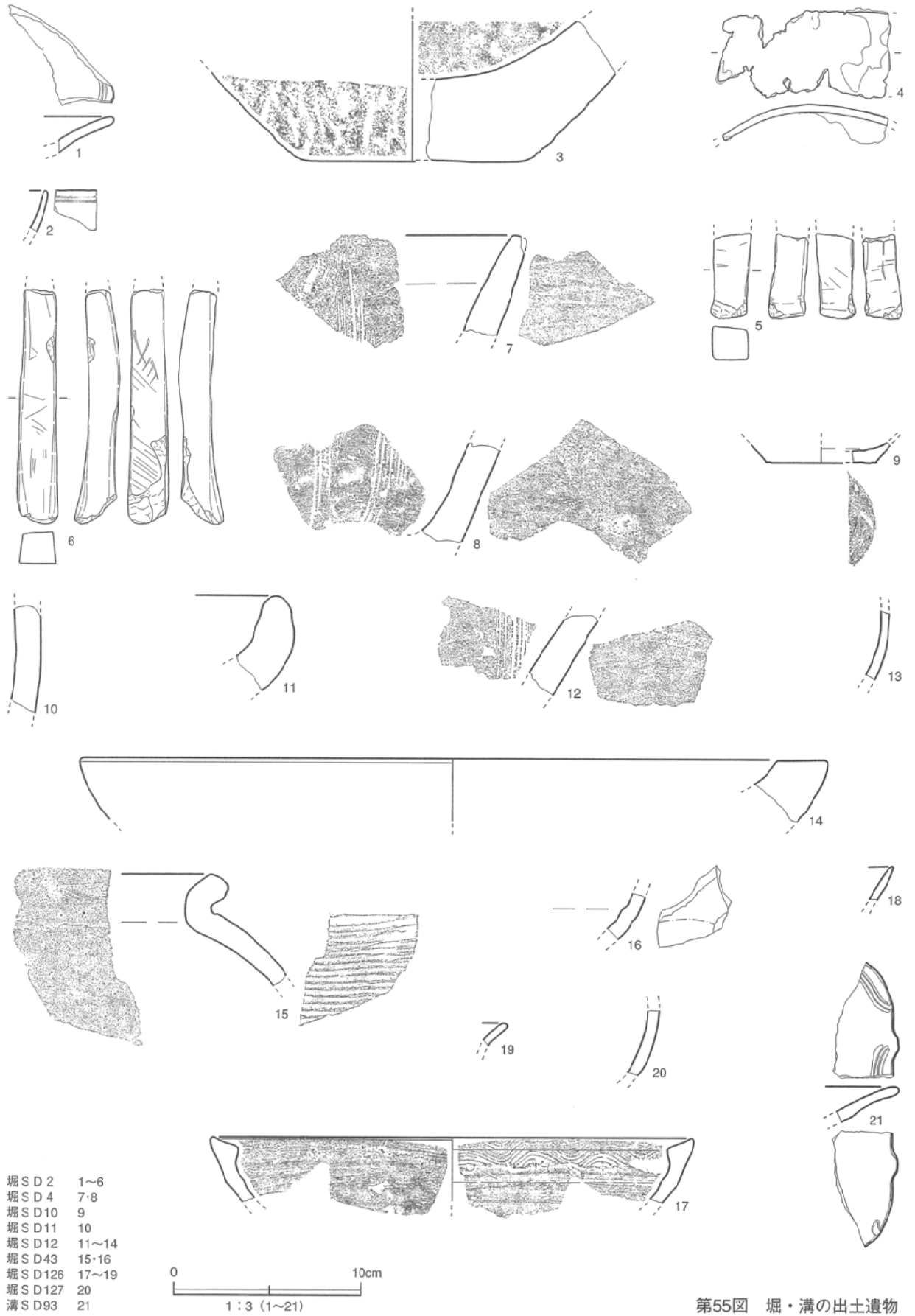


SK 198

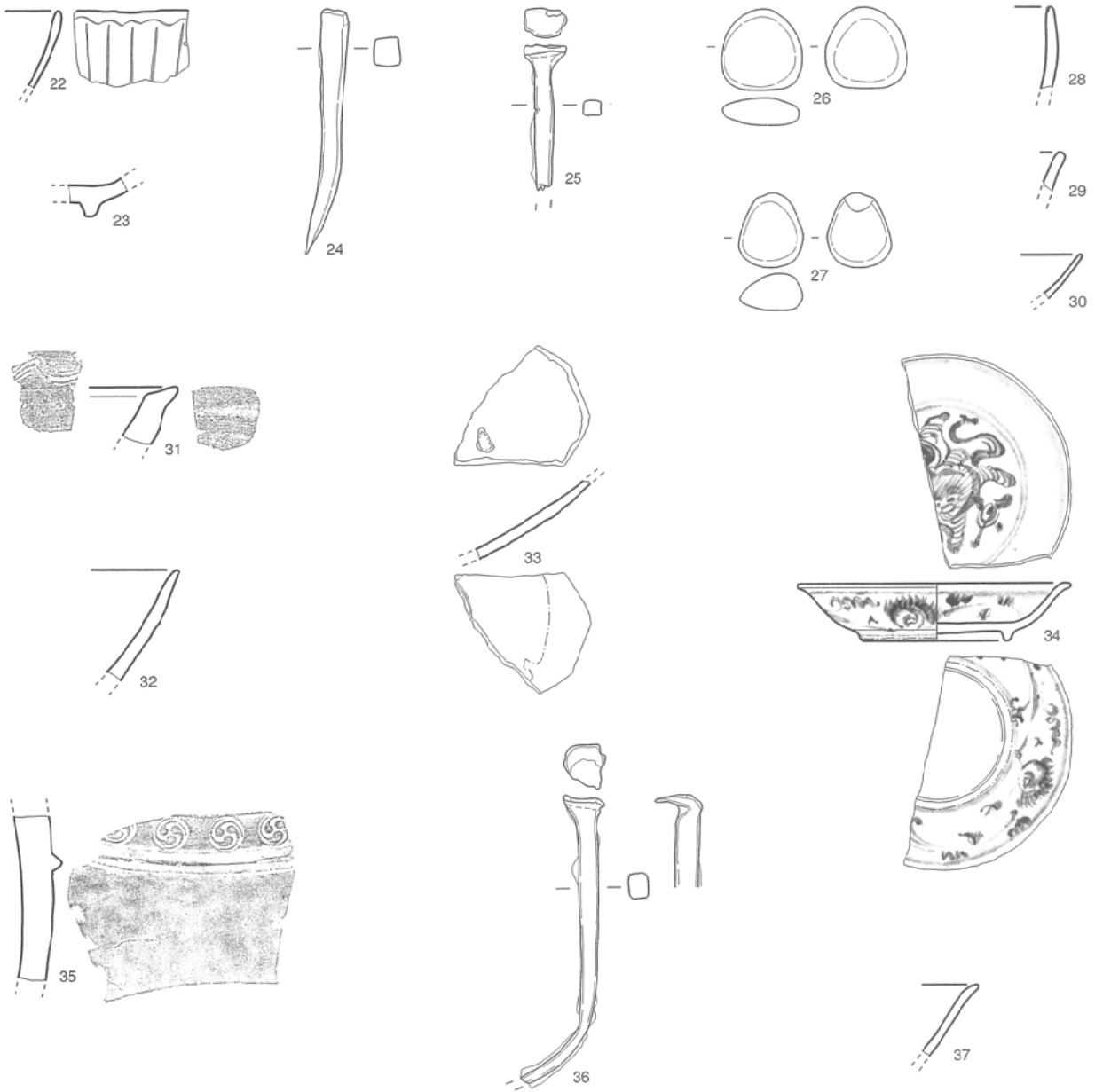
1. 10YR1.7/1黒色シルト
2. 10YR2/1黒色粘質土
3. 10YR6/6明黄褐色粘質土
4. 10YR1.7/1黒色シルト



第54図 陥穴SK 89・144・169・197・198



第55図 堀・溝の出土遺物

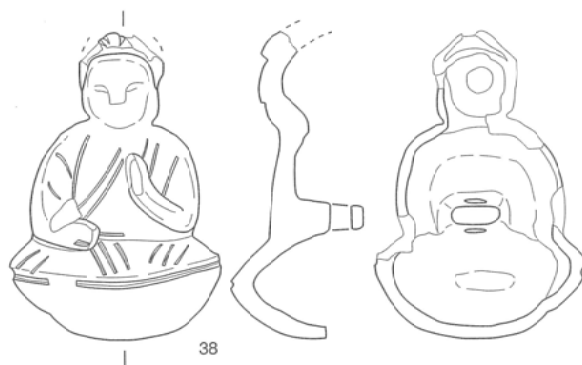


- 池 S G165 22・23
- 石組池 S G37 24・25
- 石敷 S X141 26~30
- 池 S G166 31~34
- 竪穴建物 S T129 35
- 竪穴建物 S T160 36
- 竪穴建物 S T170 37・38

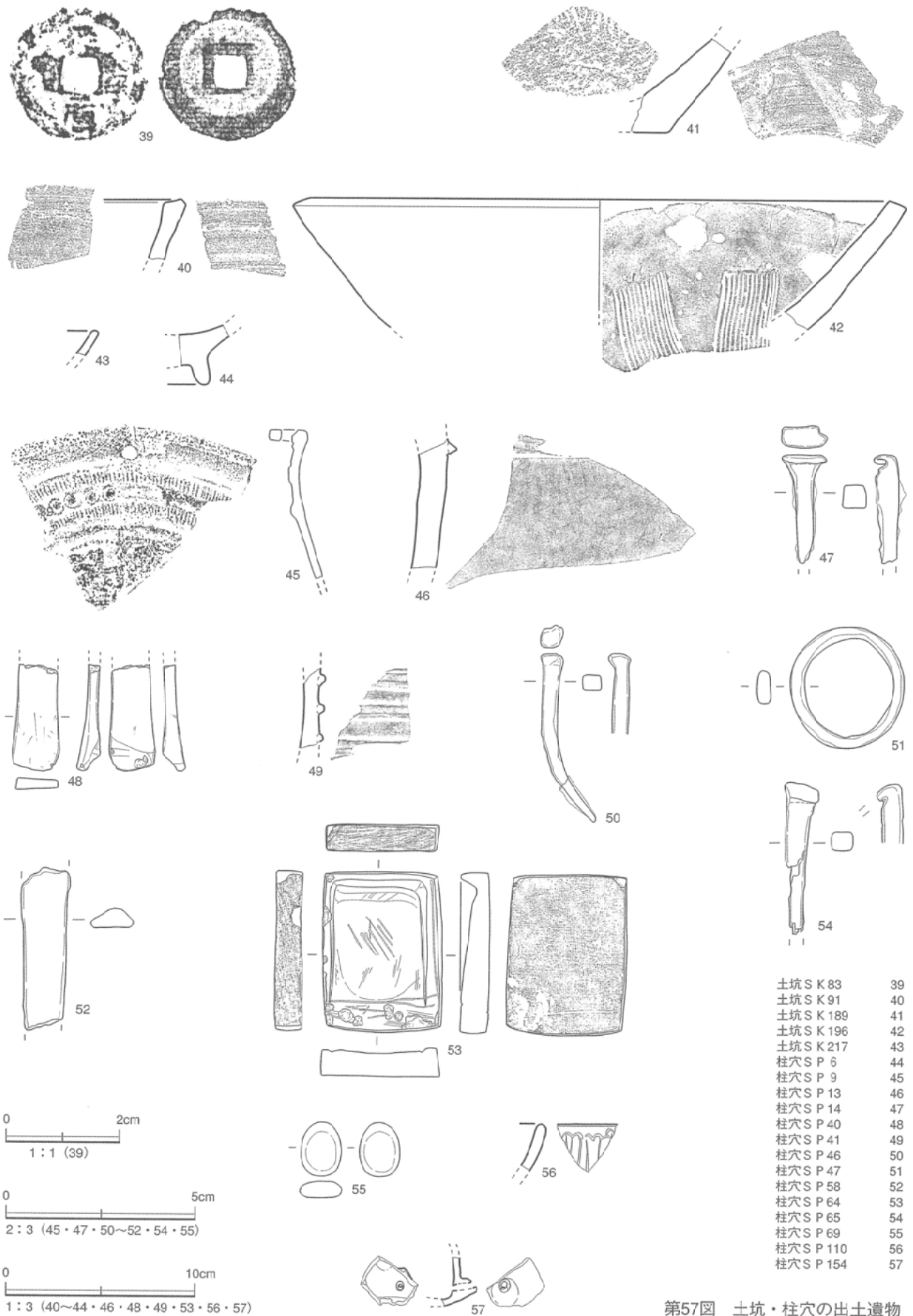
0 2cm
1 : 1 (38)

0 5cm
2 : 3 (24~27・36)

0 10cm
1 : 3 (22・23・28~35・37)

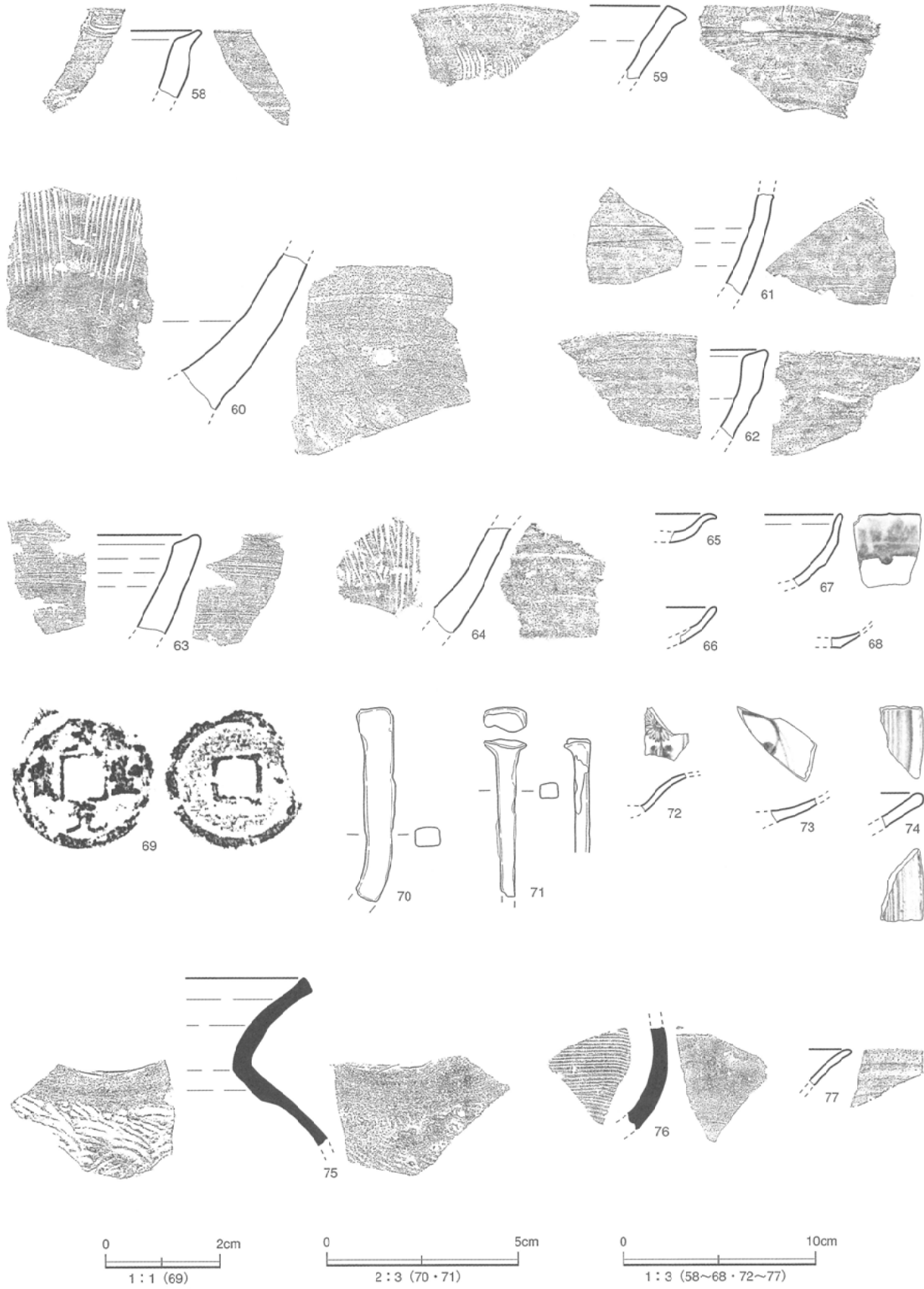


第56図 池・石組池・竪穴建物の出土遺物

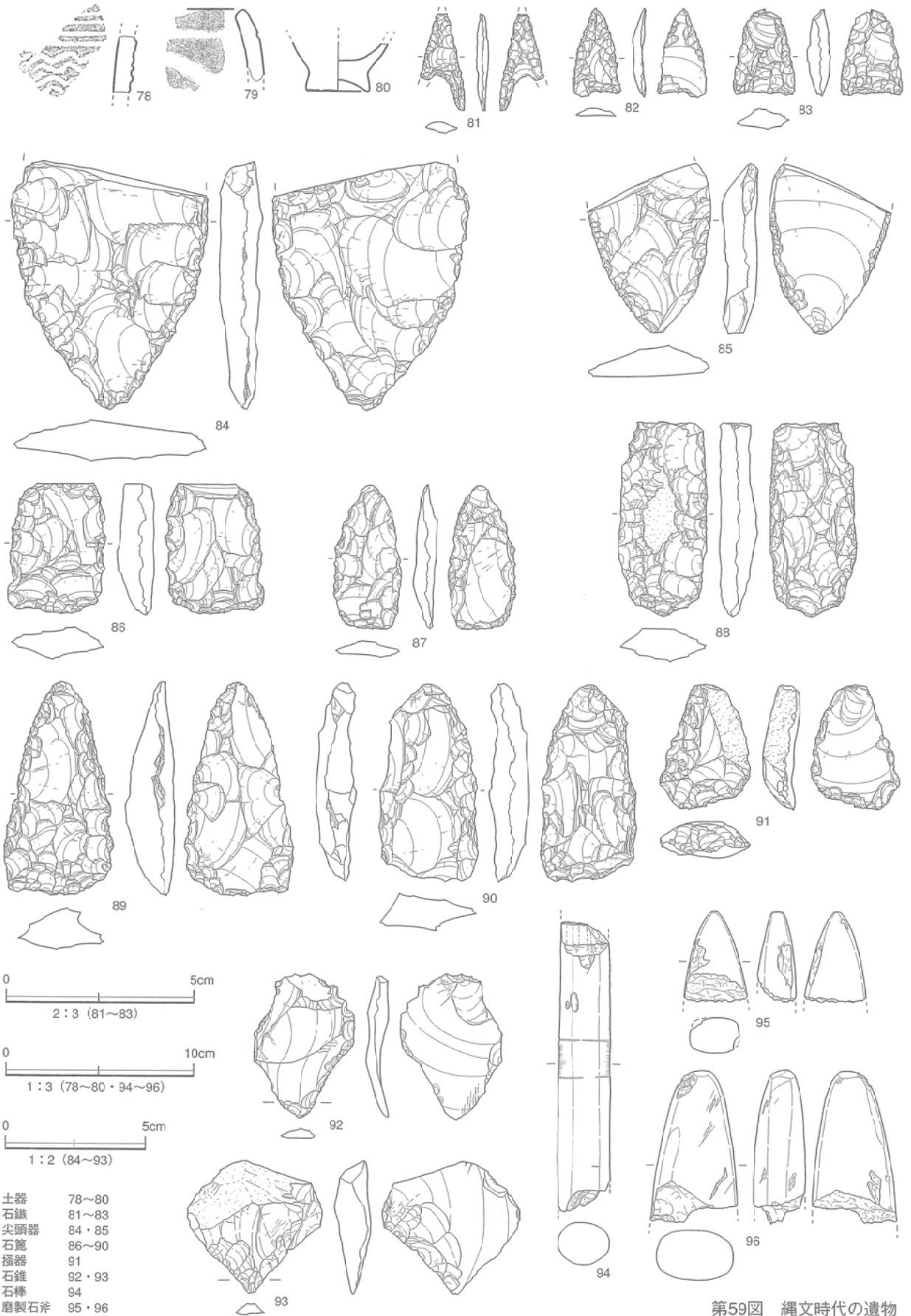


土坑 S K 83	39
土坑 S K 91	40
土坑 S K 189	41
土坑 S K 196	42
土坑 S K 217	43
柱穴 S P 6	44
柱穴 S P 9	45
柱穴 S P 13	46
柱穴 S P 14	47
柱穴 S P 40	48
柱穴 S P 41	49
柱穴 S P 46	50
柱穴 S P 47	51
柱穴 S P 58	52
柱穴 S P 64	53
柱穴 S P 65	54
柱穴 S P 69	55
柱穴 S P 110	56
柱穴 S P 154	57

第57図 土坑・柱穴の出土遺物



第58図 遺物包含層、表土、出土地点不明、近世・古代の土器



- 土器 78~80
- 石鏃 81~83
- 尖頭器 84・85
- 石斧 86~90
- 搔器 91
- 石錐 92・93
- 石棒 94
- 磨製石斧 95・96

第59図 縄文時代の遺物

写真図版

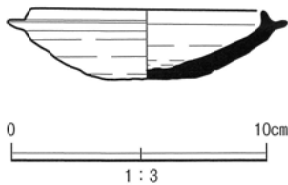


寄託遺物

この須恵器の坏は、上野遺跡および小反遺跡の発掘調査に従事していただいた作業員である故沓澤昭二氏より寄託されたものである。

県内では出土例の少ない7世紀末の坏であり、最上郡内では皆無と言ってよい。本人の祖父が牛潜より採集したとのことであった。牛潜は上野遺跡よりやや北東に位置するが、詳しい採集地点は分からない。底面に朱書きによる注記が見られるが判読できなかった。

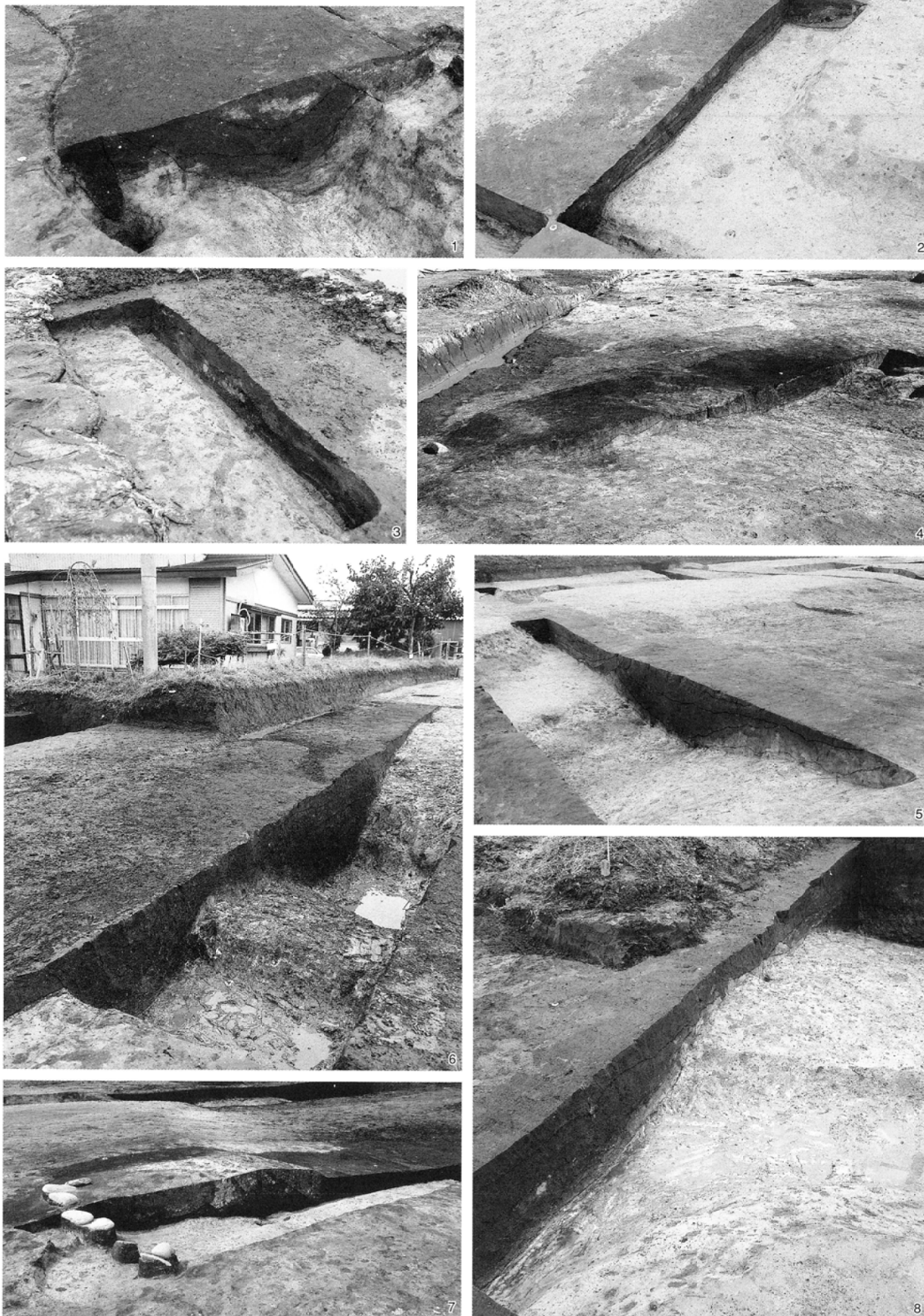
鮭川村内に7世紀末の遺跡が存在するのか、あるいはどのような経緯で伝わったのであろうか。同村にはほかに古代瓦をはじめとした同時代遺跡の存在しない遺物が複数伝わっている。謂れでは水田整備の際に塚を掘り起したところ出土したという。中世以降の宗教活動などが深くかかわっていたのだろう。



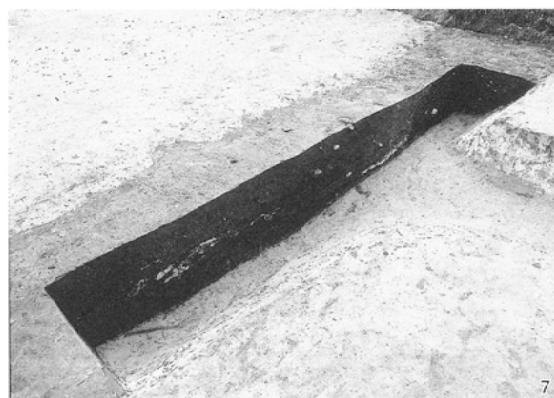
上：調査区中央部（北東から）、下：調査区南半部（南東から）



堀・溝・川・性格不明遺構



1 : 溝SD72 (S1-S1' 南西から) 2 : 溝SD72・73 (S2-S2' 東から) 3 : 溝SD72, 川SG49 (S3-S3' 東から)
 4 : 川SG49 (S4-S4' 北西から) 5 : 堀SD12・43, 川SG49 (S5-S5' 北東から) 6 : 溝SD73, 堀SD43, 川SG49 (S6-S6' 南から)
 7 : 川SG49, 性格不明遺構S X53 (S6-S6' 南から) 8 : 堀SD3・43, 川SG49 (S7-S7' 南東から)



1 : 堀SD43,川ISG49 (東から)

4 : 堀SD43 (S10-S10' 南東から)

7 : 堀SD12・48 (S13-S13' 北から)

2 : 堀SD43・172 (S8-S8' 北西から)

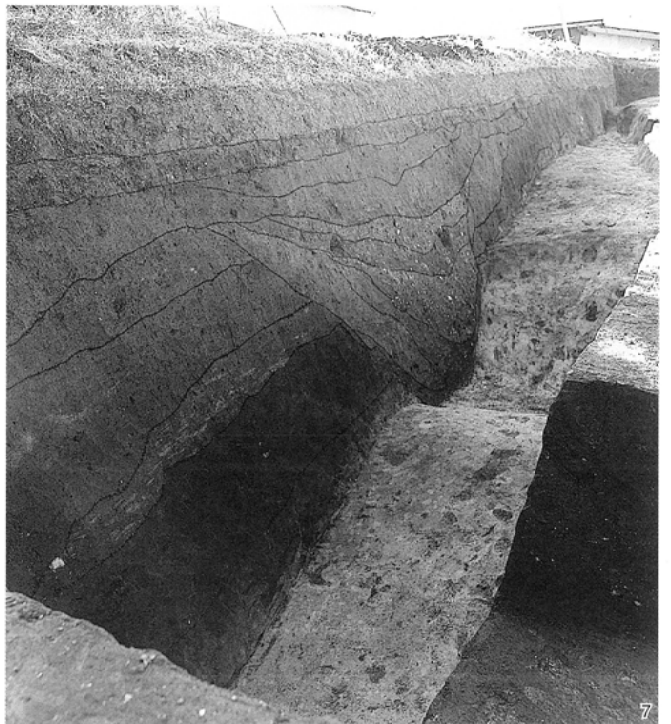
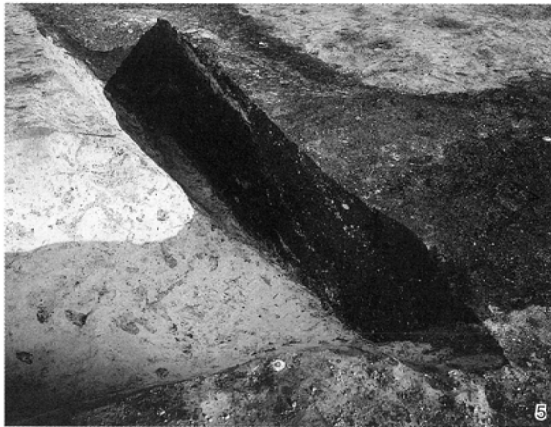
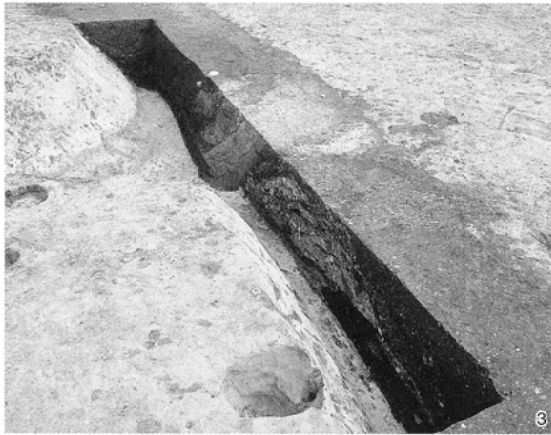
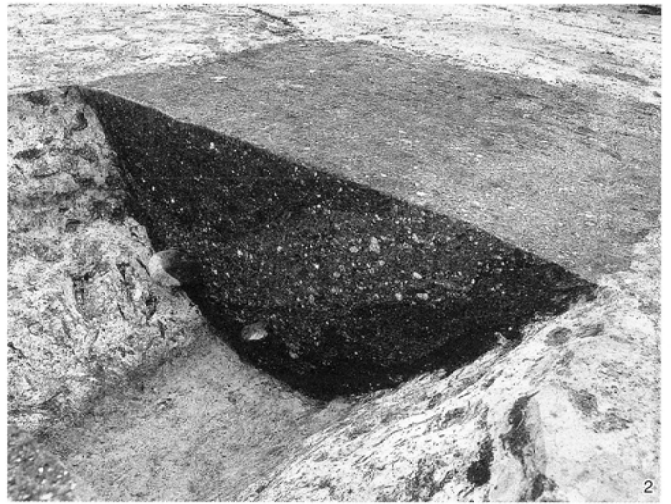
5 : 堀SD43 (S11-S11' 西から)

8 : 堀SD4・48 (S14-S14' 東から)

3 : 堀SD43・254 (S9-S9' 東から)

6 : 堀SD43 (S12-S12' 南東から)

堀・埋没谷



1 : 堀SD 3・48 (S15-S15' 北から)

4 : 堀SD 10・12, 埋没谷SX 214 (S18-S18' 南から)

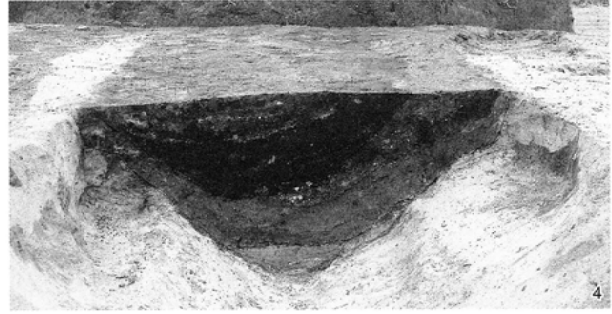
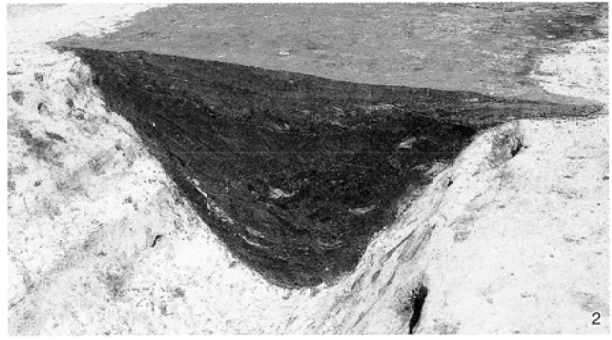
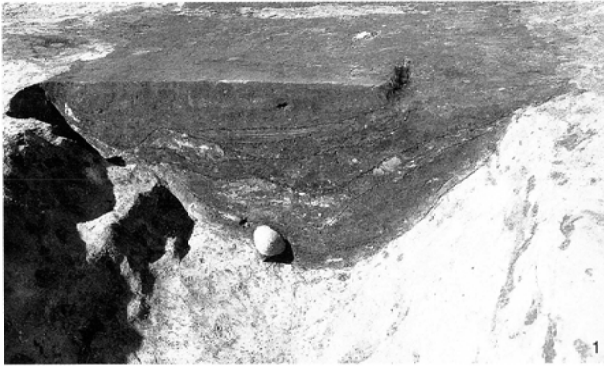
7 : 堀SD 4, 埋没谷SX 214 (S21-S21' 東から)

2 : 堀SD 12 (S16-S16' 北西から)

5 : 堀SD 4・11 (S19-S19' 北から)

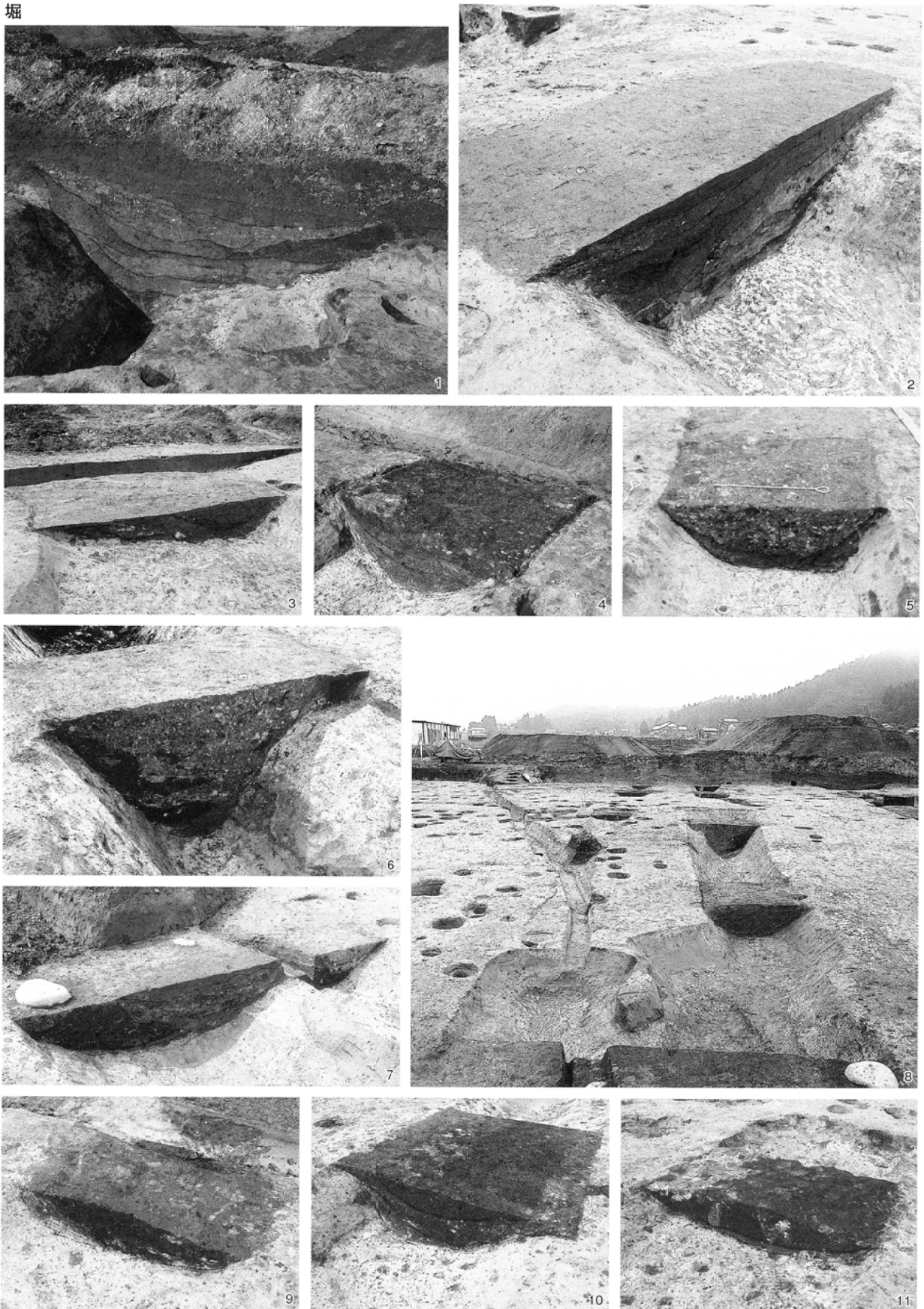
3 : 堀SD 11・12 (S17-S17' 南西から)

6 : 堀SD 4・10 (S20-S20' 南東から)



1 : 堀SD3 (S22-S22' 南から) 2 : 堀SD3 (S23-S23' 南から) 3 : 堀SD3 (S24-S24' 東から)
 4 : 堀SD10 (S25-S25' 南東から) 5 : 堀SD10, 埋没谷SX214 (S26-S26' 北西から) 6 : 堀SD10, 埋没谷SX214 (S27-S27' 西から)
 7 : 堀SD10, 埋没谷SX214 (S28-S28' 北西から) 8 : 堀SD142 (S29-S29' 南から) 9 : 堀SD142 (S30-S30' 南から)

堀



1 : 堀SD210 (S31-S31' 南から)

4 : 堀SD127 (S34-S34' 南から)

7 : 堀SD180・212 (S37-S37' 北東から)

9 : 堀SD172 (S38-S38' 南から)

2 : 堀SD126 (S32-S32' 西から)

5 : 堀SD127 (S35-S35' 南西から)

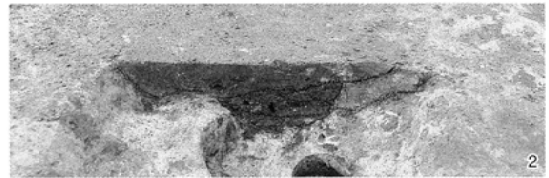
8 : 堀SD126・127・171・172・180・210・212 (南西から)

10 : 堀SD172 (S39-S39' 南から)

3 : 堀SD126 (S33-S33' 北東から)

6 : 堀SD180 (S36-S36' 南西から)

11 : 堀SD171 (S40-40' 南から)



1 : 池 S G146, 溝 SD 2・112 (北から) 2 : 溝 SD112 (S41-S41' 南東から) 3 : 池 S G146, 溝 SD112 (S42-S42' 東から)
 4 : 池 S G146 (S43-S43' 東から) 5 : 池 S G146, 溝 SD 2 (S44-S44' 北東から) 6 : 溝 SD 2 (S45-S45' 南から)
 7 : 溝 SD 2・93 (S46-S46' 北から) 8 : 溝 SD93 (S47-S47' 南から) 9 : 溝 SD86 (S48-S48' 北西から) 10 : 池 S G165 (東から)

石敷 S X 141, 池 S G 166 と関連遺構



1 : 石敷 S X 141, 池 S G 166 (南西から)

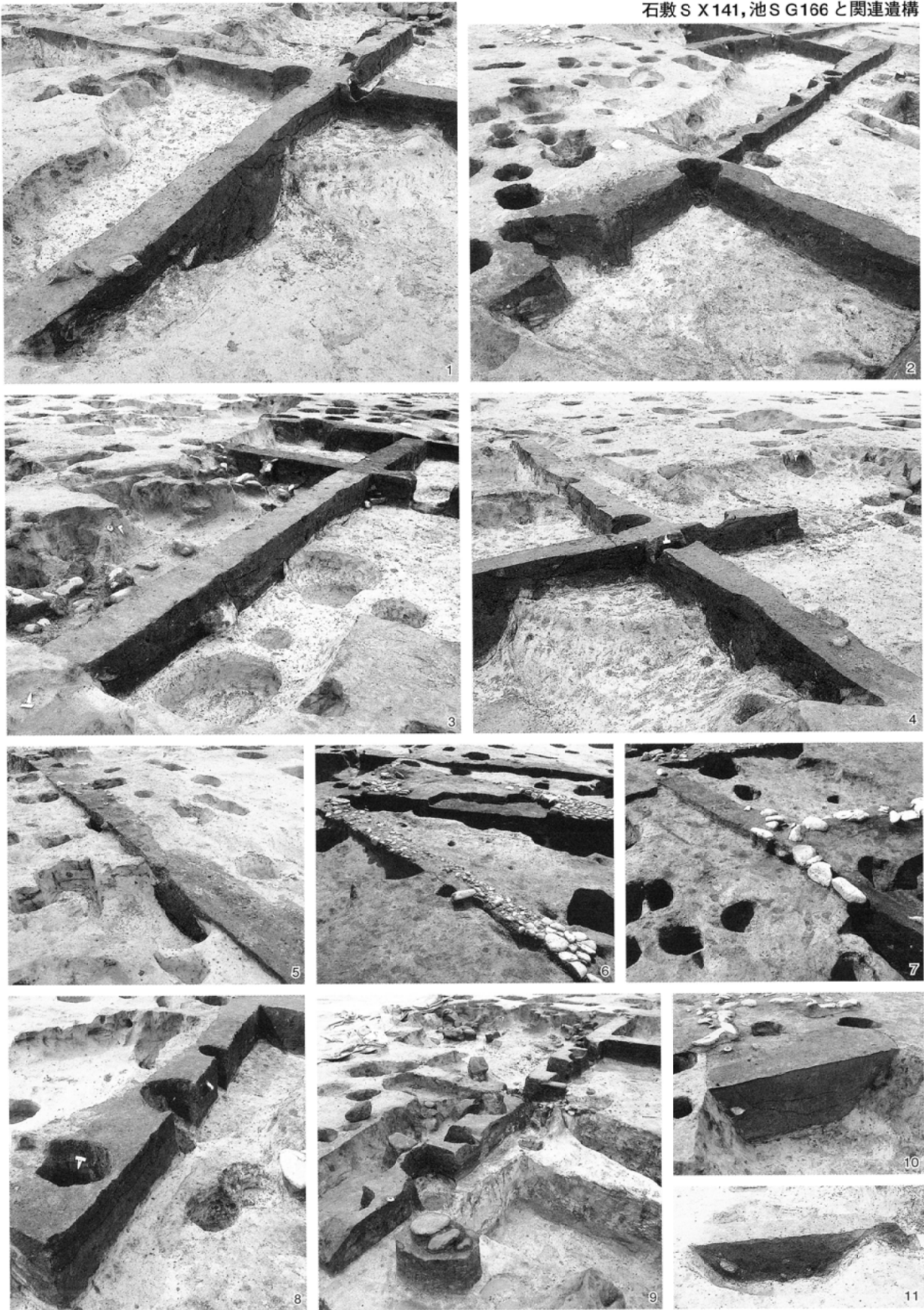
2 : 石敷 S X 141, 池 S G 166 完掘 (南西から)

3 : 池 S G 166 東岸の石敷残存部と杭跡列 (西から)

4 : 池 S G 166 東岸 (南から)

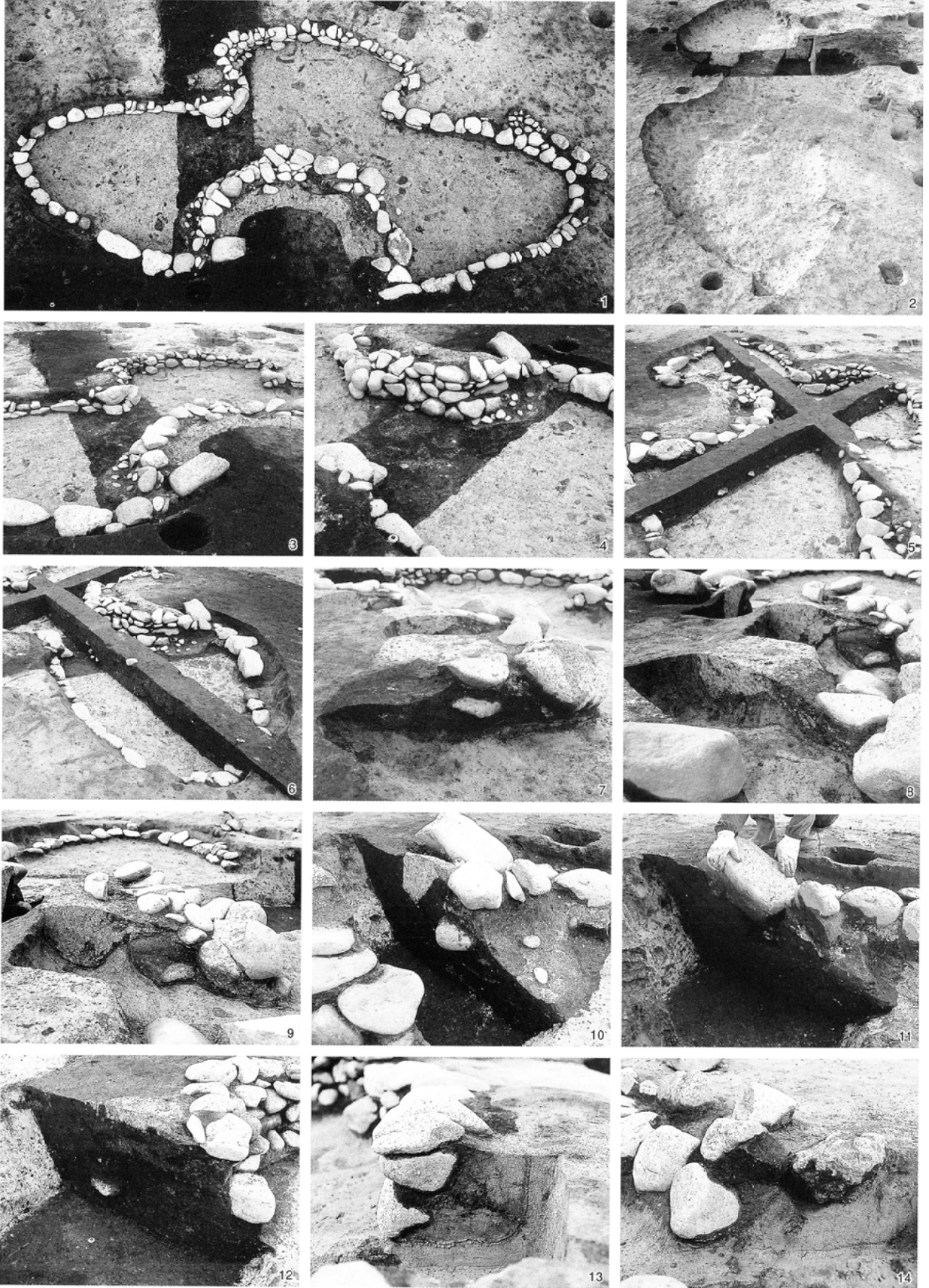
5 : 池 S G 166 東岸北側の石敷残存部と杭跡列 (西から)

6 : 土坑 S K 251・252・253, 石敷 S X 141 (b - b' 北から)

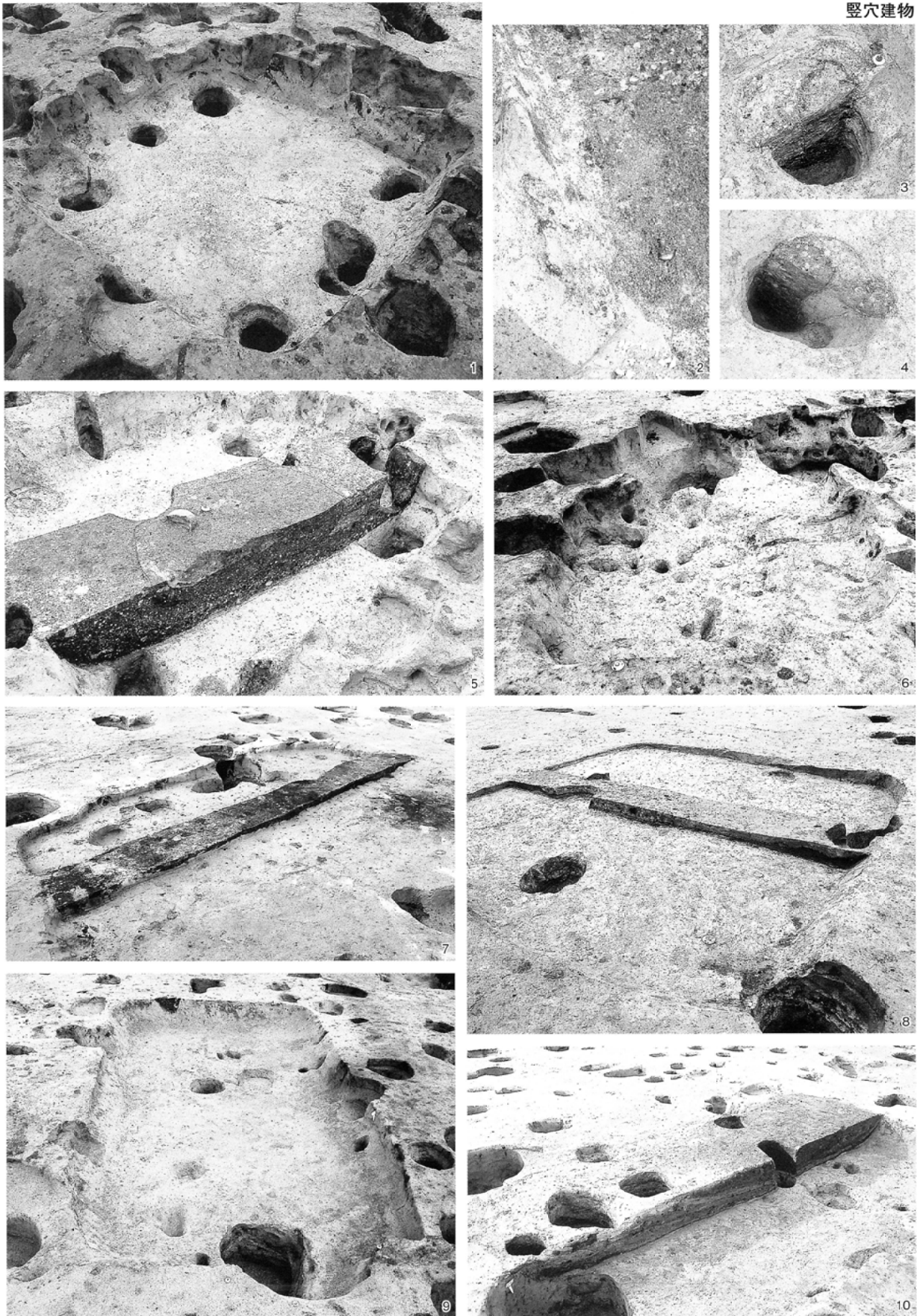


1 : 池 S G166, 溝 S D194 (e - e' 西から) 2 : 池 S G166 (g - g' 南東から) 3 : 池 S G166, 竪穴建物 S T199・200 (i - i' 東から)
 4 : 池 S G166, 溝 S D194 (j - j' 西から) 5 : 石敷 S X141, 溝 S D201, 土坑 S K255・256 (a - a' 北西から) 6 : 石敷 S X141 (c - c' 南から)
 7 : 石敷 S X141, 溝 S D194 (d - d' 北東から) 8 : 溝 S D201, 土坑 S K213 (f - f' 南東から)
 9 : 池 S G166, 竪穴建物 S T205 (h - h' 北から) 10 : 溝 S D194 (k - k' 北東から) 11 : 土坑 S K207 (l - l' 西から)

石組池S G37

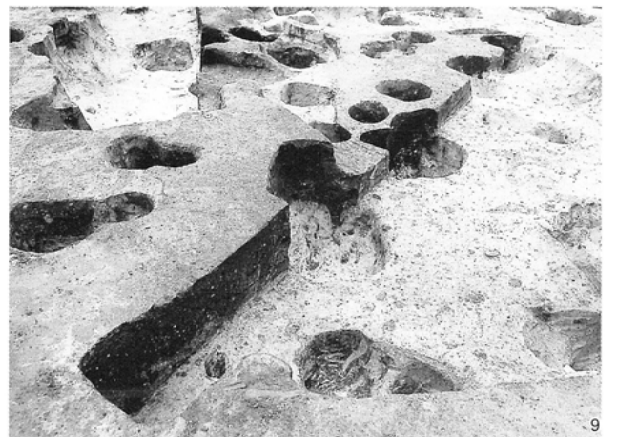
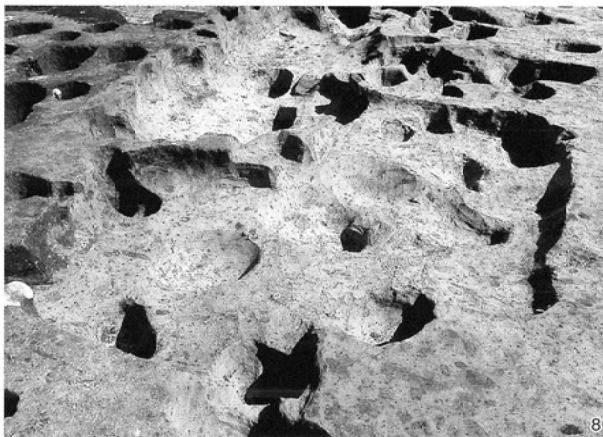
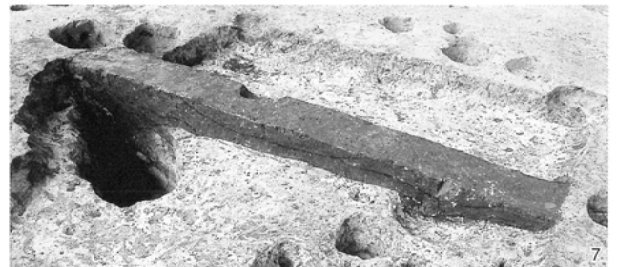
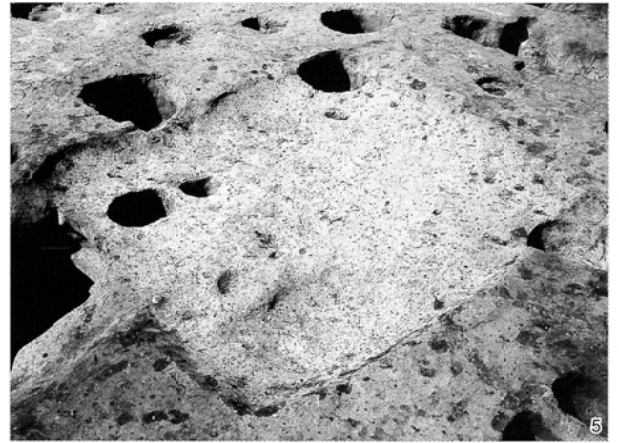
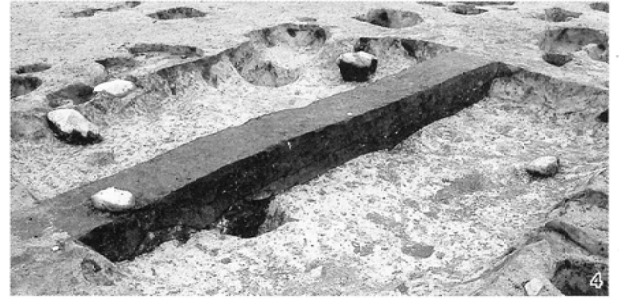
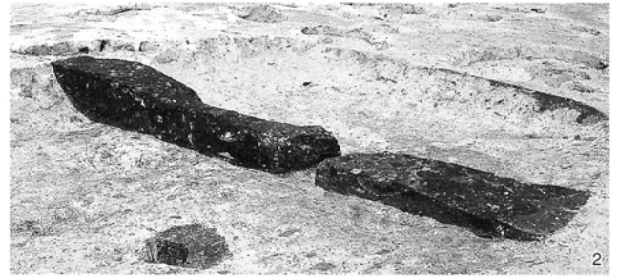


1 : 石組池S G37 (南西から) 2 : 掘形完掘 (南東から) 3 : 景石 (南西から) 4 : 石敷残存部 (北西から)
 5 : 覆土断面 (i-i' 南東から) 6 : 覆土断面 (j-j' 北西から) 7 : 断割 (a-a' 南東から) 8 : 断割 (b-b' 南東から)
 9 : 断割 (c-c' 東から) 10 : 断割 (d-d' 北から) 11 : 断割 (e-e' 北から) 12 : 断割 (f-f' 南から)
 13 : 断割 (g-g' 南東から) 14 : 断割 (h-h' 南西から)



1: 竖穴建物 S T170 (東から) 2: 懸仏■出土状況 (S T170, 南西から) 3: 柱穴 S P 150 (S T170, 南西から)
 4: 柱穴 S P 179 (S T170, 東から) 5: 竖穴建物 S T170 断面 (北から) 6: 竖穴建物 S T67 (南西から)
 7: 竖穴建物 S T80 (南東から) 8: 竖穴建物 S T164 (北東から) 9: 竖穴建物 S T81 (南西から) 10: 竖穴建物 S T81 断面 (南東から)

竪穴建物



1 : 竪穴建物 S T 113 (南東から)

2 : 竪穴建物 S T 113 断面 (南から)

3 : 竪穴建物 S T 129 (南から)

4 : 竪穴建物 S T 129 (南西から)

5 : 竪穴建物 S T 156 (東から)

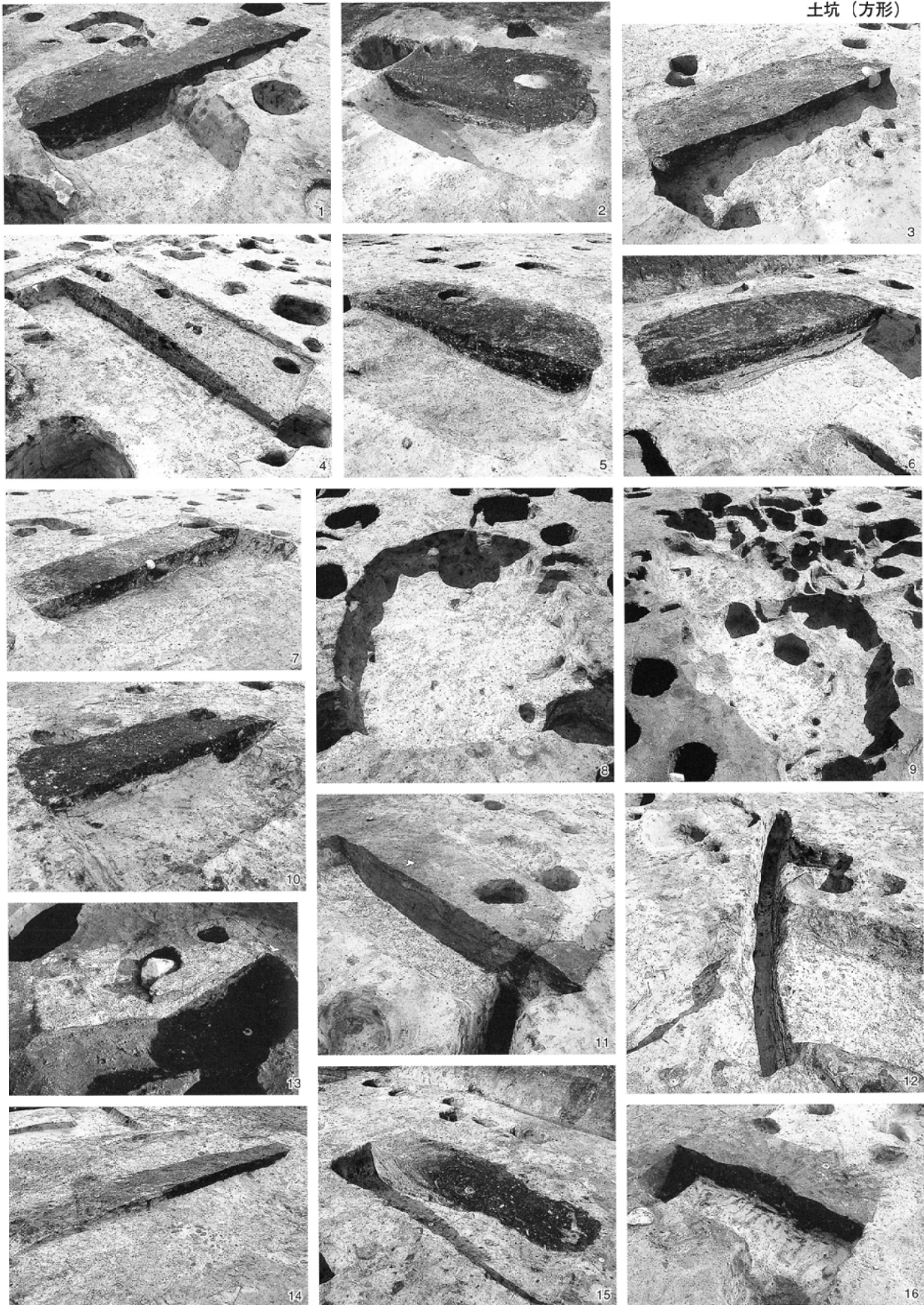
6 : 竪穴建物 S T 160, 陥穴 S K 159 (南西から)

7 : 竪穴建物 S T 160, 陥穴 S K 159 断面 (東から)

8 : 竪穴建物 S T 175・176 (西から)

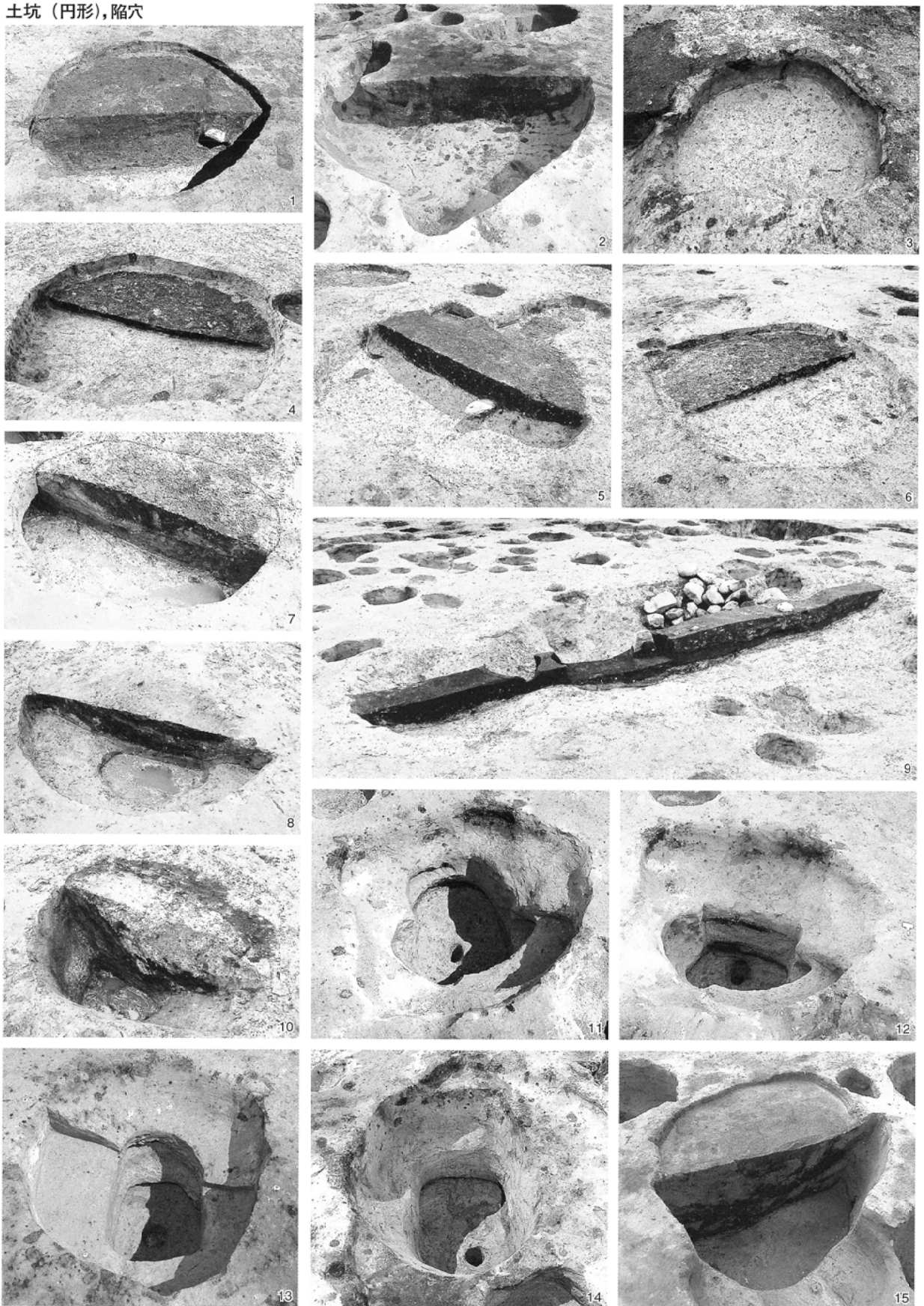
9 : 竪穴建物 S T 175・176, 石敷 S X 141 断面 (北西から)

土坑（方形）



1 : 土坑 S K 30・31, ピット S P 32 (北から) 2 : 土坑 S K 36 (南から) 3 : 土坑 S K 78 (南東から) 4 : 土坑 S K 92 (南東から)
 5 : 土坑 S K 106 (東から) 6 : 土坑 S K 107 (西から) 7 : 土坑 S K 147 (南東から) 8 : 土坑 S K 155 (北東から)
 9 : 土坑 S K 173・174 (北西から) 10 : 土坑 S K 181 (南東から) 11 : 土坑 S K 186, 溝 S D 187 (東から) 12 : 溝 S D 187 (西から)
 13 : 土坑 S K 189 (北西から) 14 : 土坑 S K 196 (南東から) 15 : 土坑 S K 209 (南から) 16 : 土坑 S K 215 (北から)

土坑（円形）, 陥穴



1 : 土坑SK 8 (南から)

5 : 土坑SK 105 (南から)

9 : 土坑SK 162・163 (南東から)

13 : 陥穴SK 33 (西から)

2 : 土坑SK 85 (北西から)

6 : 土坑SK 130 (南東から)

10 : 土坑SK 203 (南東から)

14 : 陥穴SK 35 (北から)

3 : 土坑SK 91 (南東から)

7 : 土坑SK 204 (南東から)

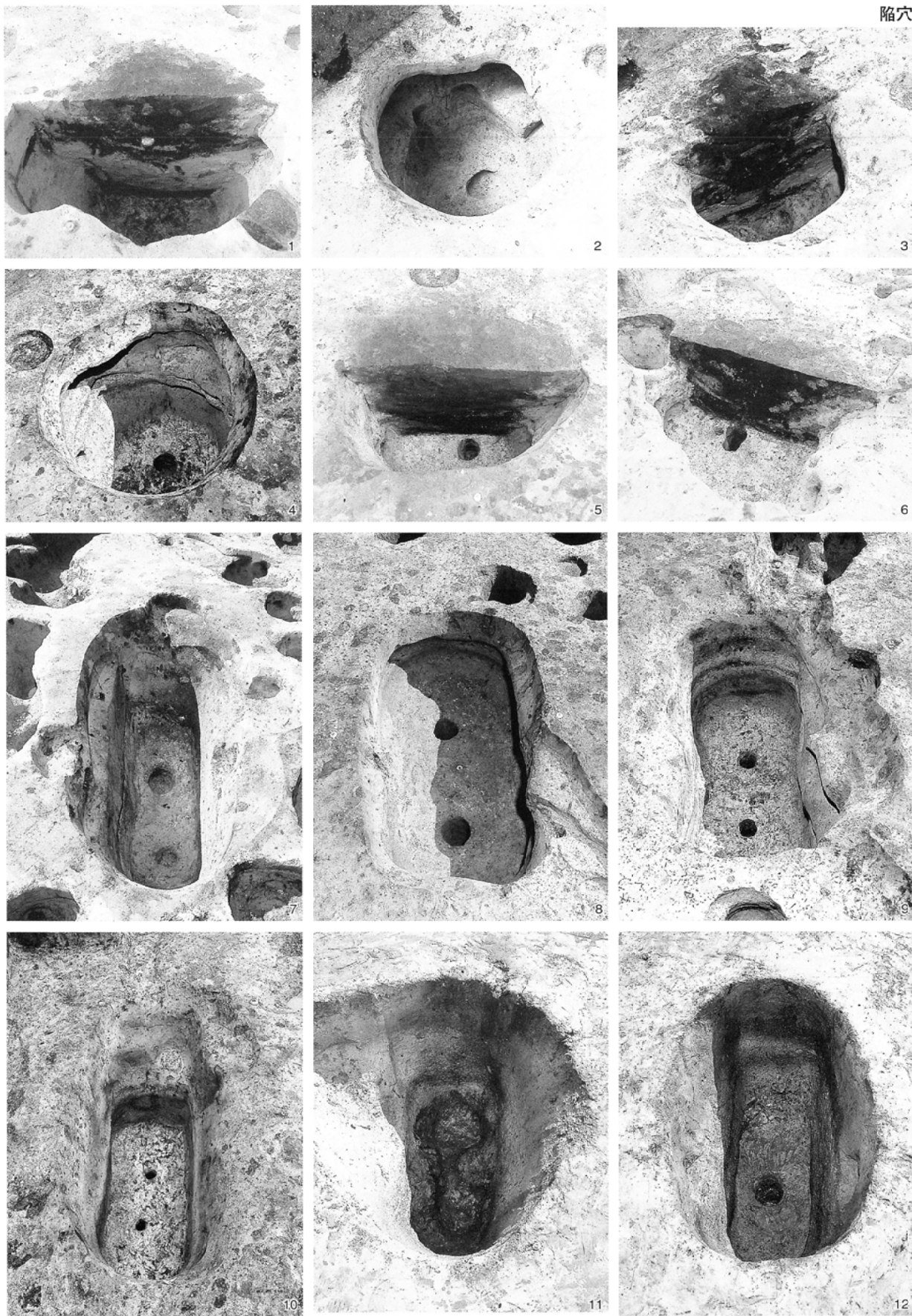
11 : 陥穴SK 7 (西から)

15 : 陥穴SK 77 (北東から)

4 : 土坑SK 104 (北から)

8 : 土坑SK 206 (東から)

12 : 陥穴SK 7 断面 (南西から)



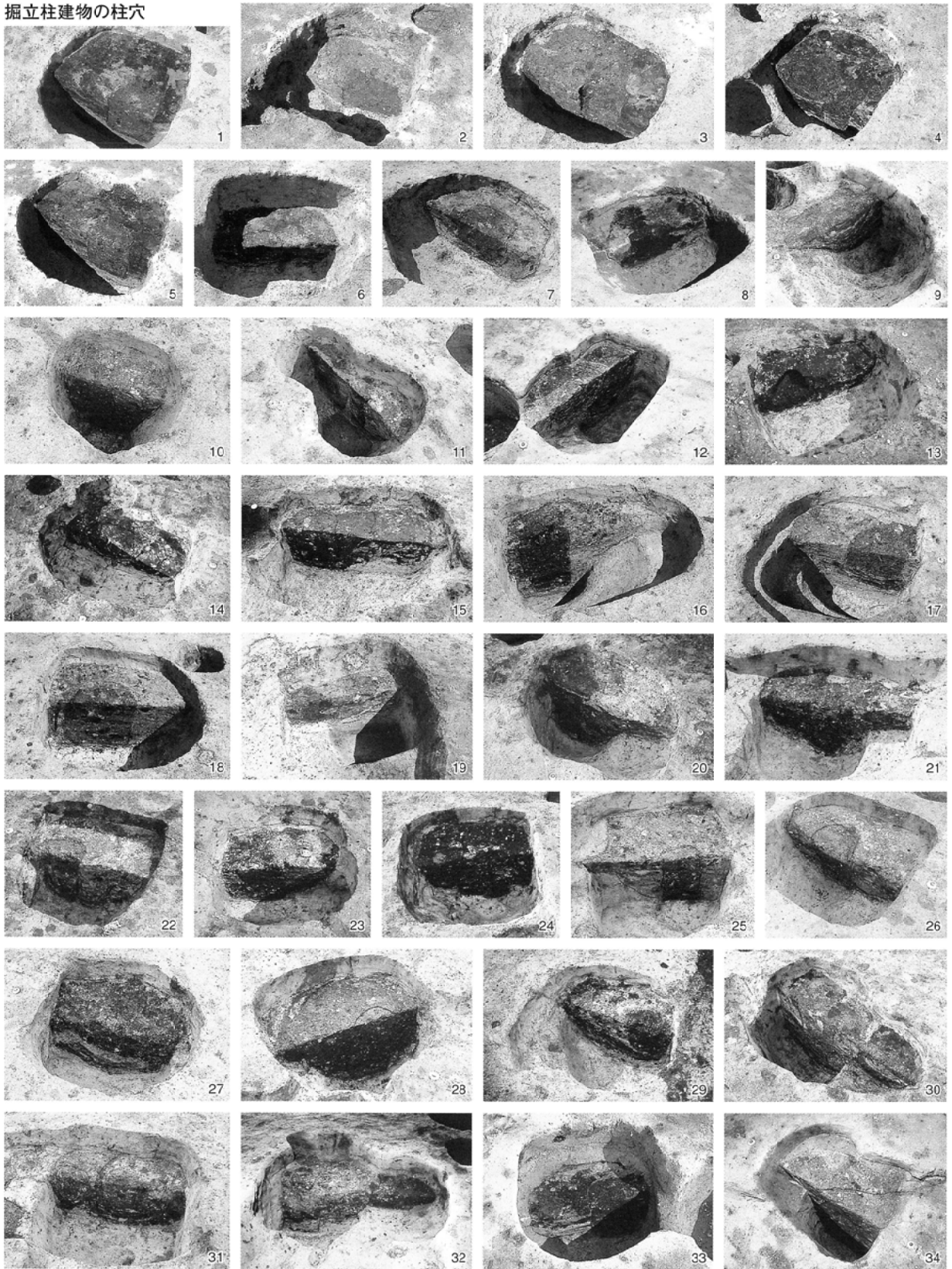
1 : 陥穴 S K 79 (南から)
 5 : 陥穴 S K 88 断面 (南西から)
 9 : 陥穴 S K 157 (西から)

2 : 陥穴 S K 87 (東から)
 6 : 陥穴 S K 137 (北西から)
 10 : 陥穴 S K 169 (北西から)

3 : 陥穴 S K 87 断面 (東から)
 7 : 陥穴 S K 89 (東から)
 11 : 陥穴 S K 197 (北西から)

4 : 陥穴 S K 88 (西から)
 8 : 陥穴 S K 144 (西から)
 12 : 陥穴 S K 198 (北西から)

掘立柱建物の柱穴



1 : 柱穴 S P 13 (南から)
 5 : 柱穴 S P 28 (南から)
 9 : 柱穴 S P 102 (北西から)
 13 : 柱穴 S P 109 (南西から)
 17 : 柱穴 S P 52 (東から)
 21 : 柱穴 S P 103 (北から)
 25 : 柱穴 S P 128 (南東から)
 29 : 柱穴 S P 138 (東から)
 33 : 柱穴 S P 63 (西から)

2 : 柱穴 S P 18 (南から)
 6 : 柱穴 S P 29 (東から)
 10 : 柱穴 S P 60 (北西から)
 14 : 柱穴 S P 116 (南から)
 18 : 柱穴 S P 55 (南西から)
 22 : 柱穴 S P 108 (北西から)
 26 : 柱穴 S P 131 (西から)
 30 : 柱穴 S P 139・140 (南から)
 34 : 柱穴 S P 123 (東から)

3 : 柱穴 S P 26 (南から)
 7 : 柱穴 S P 38 (北東から)
 11 : 柱穴 S P 61・62 (北から)
 15 : 柱穴 S P 148 (南西から)
 19 : 柱穴 S P 56 (南西から)
 23 : 柱穴 S P 115 (北西から)
 27 : 柱穴 S P 135 (南西から)
 31 : 柱穴 S P 151 (東から)

4 : 柱穴 S P 27 (南から)
 8 : 柱穴 S P 39 (南西から)
 12 : 柱穴 S P 100・101 (東から)
 16 : 柱穴 S P 51 (南西から)
 20 : 柱穴 S P 68 (南から)
 24 : 柱穴 S P 117 (南東から)
 28 : 柱穴 S P 136 (北東から)
 32 : 柱穴 S P 122・124 (東から)

報告書抄録

ふりがな	うわのいせきはくつちょうさほうこくしょ							
書名	上野遺跡発掘調査報告書							
副書名								
巻次								
シリーズ名	山形県埋蔵文化財センター調査報告書							
シリーズ番号	第149集							
編著者名	水戸部秀樹 渋谷純子 阪英子 高桑登							
編集機関	財団法人山形県埋蔵文化財センター							
所在地	〒999-3161 山形県上山市弁天二丁目15番1号 TEL 023-672-5301							
発行年月日	2006年3月28日							
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積 (㎡)	調査原因
		市町村	遺跡番号					
うわのいせき 上野遺跡	やまがたけん 山形県 もがみぐん 最上郡 さけかわむら 鮭川村 おおあざきょうづか 大字京塚 あごうわの 字上野	6366	平成14 年度登録	38度 49分 47秒	140度 14分 29秒	20040818 } 20041013	7,000	県営ほ場整備事業鮭川左岸地区
種別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項		
館 狩獵場	縄文時代	陥穴	15	縄文土器 石器		15世紀から16世紀前葉の館のほぼ全体を調査した。池・石組池・石敷などの存在から庭園を有していたと考えられる。 (文化財認定箱数：15箱)		
	中世・近世	掘立柱建物	78	懸仏	鏡			
		竪穴建物	14	硯	碁石			
		堀	17	漆器	古銭			
		池	3	陶磁器	砥石			
		石組池	4	石鉢	茶臼			
		石敷	1	釘	鉄製品			
		溝						
土坑								

山形県埋蔵文化財センター調査報告書第149集

上野遺跡発掘調査報告書

2006年3月28日発行

発行 財団法人 山形県埋蔵文化財センター
〒999-3161 山形県上市市弁天二丁目15番1号
電話 (023) 672-5301
印刷 株式会社 アサヒ印刷
〒990-2251 山形県山形市立谷川2丁目486-14
電話 (023) 686-4331

